REGZA Phone

au by KDDI

ごあいさつ

このたびはREGZA Phone IS04(以下、「IS04」とします)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
本書はAndroid 2.2へのメジャーアップデート(OSの更新)後の内容について記載しております。
メジャーアップデート(OSの更新)をしていない場合、IS04に付属する『取扱説明書』または、auホームページに掲載の『取扱説明書』をご参照ください。
IS04に付属する『取扱説明書』または本書をお読みいただき、正しくお使いください。

安全上のご注意

IS04をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- IS04は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。詳しくは、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。
- IS04はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリケーションなどによっては、お客様のIS04の動作が不安定になったり、お客様の位置情報やIS04に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用される可能性があります。このため、ご利用になるアプリケーションなどの提供元および動作状況について十分にご確認のうえご利用ください。

マナーを守ろう

電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。
周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もあります。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

■ 使う場所や声の大きさに気をつけて！

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

■ 周りの人への配慮も大切！

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

本体付属品および主な周辺機器について

■本体

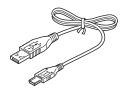
IS04(電池フタ、保証書含む)

■付属品

IS04設定ガイド

取扱説明書(本書)

電池パック

東芝microUSB-USB変換
ケーブル02

東芝microUSB-18芯(充電器)
変換ケーブル02

グローバルパスポート
ご利用ガイド

001国際電話サービス
(au国際電話サービス)
ご利用ガイド

■試供品

microSDHCカード

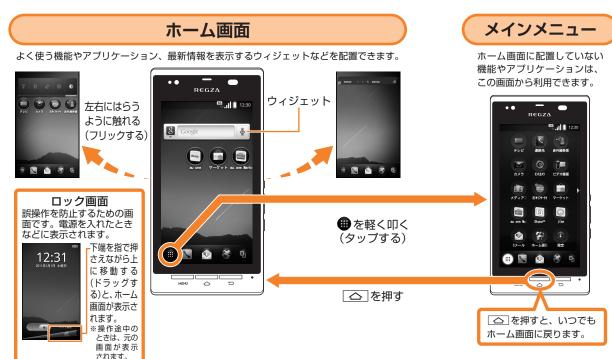
以下のものは同梱されていません。

- ACアダプタ
- イヤホン

・指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。

IS04でできること

IS04の電源を入れてしばらくすると、ロック画面が表示されます。ロックを解除するとホーム画面が表示されます。
ホーム画面は、従来の携帯電話の「待受画面」に相当する画面で、IS04のすべての操作のスタート地点です。

インターネット／Googleサービス

インターネットを見る
（ブラウザ）
▶P.81

地図を見る 道順や乗り換えを調べる
（マップ）
▶P.92

動画共有サービスを利用する
（YouTube）
▶P.91

スケジュールを管理する
（カレンダー）
▶P.89

Androidアプリのダウンロード

世界中の開発者が提供するAndroidアプリを利用する
（マーケット）
▶P.136

auがオススメするAndroidアプリを利用する
（au one Market）
▶P.138

メール機能

auケータイのEメールを使う
（Eメール）
▶P.104

auケータイのCメールを使う
（Cメール）
▶P.122

普段パソコンなどで利用しているメールを使う
（PCメール）
▶P.115

Gmailを使う
（Gmail）
▶P.120

こんなときは…

インターネットサービスを使う

Twitter、mixi、Picasa、Flickrなどのインターネットサービスを利用することができます。

- **Twitterのタイムラインを見る／つぶやく※** ▶P.101
- **mixiを見る／日記を投稿する※** ▶P.100
- **Picasaに写真をアップロードする※** ▶P.100
- **ニュースRSSリーダを利用する** ▶P.101
- **FlickrまたはPicasaから画像をダウンロードしてロック画面に表示する** ▶P.185

※各サービスのアカウント情報をIS04に登録する必要があります。

便利な機能を使う

- **連絡先を登録する** ▶P.146
- **計算式を入力して計算する**（電卓） ▶P.173
- **おサイフケータイ®を利用する** ▶P.141
- **PDFファイルなどを表示する**（Document Viewer） ▶P.172
- **メモを作成する**（スターメモ） ▶P.151
- **渡航先でIS04を使う**（海外利用） ▶P.218
- **アラームを使う** ▶P.174
- **DLNA対応機器と連携させる** ▶P.170

映像や音を記録する

- **静止画を撮影する**（カメラ） ▶P.161
- **動画を撮影する**（ビデオ録画） ▶P.162
- **自分の声を録音する**（ボイスメモ） ▶P.151
- **ワンセグを録画する** ▶P.157

映像や音を楽しむ

- **テレビ(ワンセグ)を見る** ▶P.153
- **音楽を楽しむ**（ミュージック、LISMO） ▶P.168、▶P.170
- **自分で撮った写真や動画を見る**（メディアフォルダ） ▶P.163
- **もしもみんながキラキラ輝いたら?**（モシモカメラ） ▶P.175

機能設定の変更

電話機能

画面や音の設定

もしものときに

memo

◎IS04はEZwebへの接続、EZアプリ、PacketWIN対応プロバイダには対応しておりません。

◎大量のパケット通信を行う場合には、パケット通信料割引サービスのご契約をおすすめします。

目次

標準アプリ 145

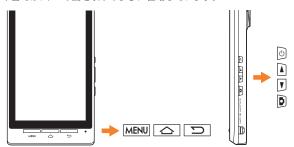
データ管理 179

機能設定 183

安全上のご注意

本書の表記方法について

■掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を以下のように省略しています。

■項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。
タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です（▶P.42）。

表記	意味
ホーム画面で（電話）→「1」「4」「1」→「発信」	ホーム画面下のをタップします。続けて 1 、 4 、 1 の順にタップして、最後に 発信 をタップします。
ホーム画面で→「設定」	ホーム画面左下のをタップし、表示されるメニューからをタップします。
MENU→「新規作成」	MENUを押して、表示されるオプションメニューから 新規作成 をタップします。

※本書で明記していない場合は、操作手順はホーム画面からの操作を説明しています。

■掲載されている画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の上下を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◎本書では「REGZA Phone IS04」を「IS04」と表記しています。
◎本書では「microSDHC™メモリカード（試供品）」および「microSD™メモリカード（市販品）」の名称を、「microSDカード」もしくは「microSD」と省略しています。

免責事項について

◎ 地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意・過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ お客様ご自身で登録された情報内容は、故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

安全上のご注意

■ 安全にお使いいただくために必ずお読みください。

この「安全上のご注意」には、au電話をお使いになる方やほかの人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

以下の内容（表示・図記号）を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 表示の説明

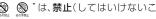
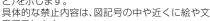
⚠危険	"取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと"を示します。
⚠警告	"取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されること"を示します。
⚠注意	"取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるか、または物的損害(※3)の発生が想定されること"を示します。

※1 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などをさします。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の説明

"　"は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

"　"は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。

具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

■IS04本体・電池パック・充電用機器・au ICカード・変換ケーブル類共通

⚠危険　必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

専用の周辺機器をご使用ください。指定の機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

- 電池パック（TSI04UAA）
- 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）
- 共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）
- AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）
- AC Adapter AO（0204PLA）（別売）
- AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）
- AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）
- AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）
- AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）
- AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）
- AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）
- AC Adapter WORLD OF ALICE（LS1P004A）（別売）
- AC Adapter KiiRoll（L01P005A）（別売）
- 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）
- ポータブル充電器01（0201PDA）（別売）
- 東芝microUSB-USB変換ケーブル02（TSI02HUA）
- 東芝microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル02（02TSIHVA）

AC Adapter MIDORI、AO、SHIRO、MOMO、CHA、REST、RANGERS、CHARGY、WORLD OF ALICE、KiiRollは、共通ACアダプタ02と共通の仕様です。
共通ACアダプタ01（別売）は、国内専用となります。海外でのご使用には必ず共通ACアダプタ02（別売）をご使用ください。

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

外部接続端子やステレオイヤホン端子をショートさせないでください。また、外部接続端子やステレオイヤホン端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にau電話の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態で使用してください。（「おサイフケータイ ロック設定」を利用されている場合はロックを解除した上で電源をお切りください。）

指定のACアダプタ（別売）をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

分解や改造・お客様による修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。
携帯電話の改造は電波法違反になります。

IS04は防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体が外部接続端子キャップ、電池パックなどから本体などに入った場合には、ご使用をやめてください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

外部接続端子やステレオイヤホン端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

落下などによって破損し、au電話本体の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをしたりすることがあります。auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

禁止

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光のあたる場所や高温になるところ（自動車内など）、極端に低温になるところ、湿気やほこりの多いところに保管しないでください。発熱・発火・変形・故障する原因となります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

ペットがau電話本体や電池パックなどに噛みつかないよう注意してください。誤飲や破裂・発熱・発火・漏液・故障などの原因となります。

使用中に煙が出たり、異臭や異音、過剰な発熱などの異常が起きたときはすぐに使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器（別売）をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。また、落下したり、水などにぬれたりして破損した場合もそのまま使用せず、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

外部から電源が供給されている状態のau電話本体・電池パック・指定の充電用機器（別売）や変換ケーブル類に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

電池フタを外したまま使用しないでください。

コンセントや配線機器の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

金属製のストラップやアクセサリーを使用されている場合は、充電の際に指定のACアダプタ（別売）の電源プラグや電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

外部接続端子やmicroSDカード挿入口に液体・金属片・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。外部接続端子を使用しないときは、ほこりなどが入らないようにキャップを閉めてください。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

外部接続端子やステレオイヤホン端子に外部機器などをお使いになるときは、端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。

テレビ（ワンセグ）視聴時以外ではワンセグアンテナを収納してください。ワンセグアンテナを引き出したままで通話などをすると顔などにあたり思わぬけがの原因となります。

■IS04本体について

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を植込み型心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。

2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - ・手術室・集中治療室(ICU)・冠状動脈疾患監視病室(CCU)には携帯電話を持ち込まないでください。
   - ・病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。
   - ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話の電源をお切りください。
   - ・医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカなどにご確認ください。

高精度な電子機器の近くではau電話本体の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例:心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知機・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていたりすると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす方がいます。こうした経験のある方は、事前に医師と相談してください。

通話・メール・インターネット・撮影・ゲームなどをするときや、テレビ(ワンセグ)視聴したり、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。

ハンドストラップなどを持って、au電話本体を振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、その他赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

⚠注意　**必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

モーションコントロール(モーションセンサー)をご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、IS04をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。
モーションコントロール(モーションセンサー)は、IS04を傾けたり振ったりして操作をする機能です。振りすぎなどが原因で、人や物などに当たり、重大な事故や破損などにつながるおそれがあります。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

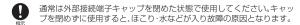
キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけないでください。記録内容が消失される場合があります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。長時間使用した場合やお客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

●IS04本体

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース(表示側)	PC樹脂	ブラック:ウレタン系塗装処理 ホワイト:アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース(電池装着側)	PC樹脂	不連続蒸着+アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース(電池フタ)	PC樹脂	ブラック:ウレタン系塗装処理 ホワイト:アクリル系UV硬化塗装処理
ディスプレイパネル	強化ガラス	飛散防止フィルム
着信ランプ・充電ランプ	強化ガラス	飛散防止フィルム
外部接続端子コネクタキャップ	PC樹脂+ポリエステル系エラストマー樹脂	不連続蒸着+アクリル系UV硬化塗装処理
モバイルライト部パネル	アクリル樹脂	―

使用箇所	使用材料	表面処理
カメラパネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
赤外線通信受光部パネル	PC樹脂	ブラック:－ ホワイト:蒸着＋アクリル系UV硬化塗装処理
ストラップホール	ステンレス鋼	ブラック:ニッケルメッキ＋スズニッケルメッキ ホワイト:－
操作キー	PC樹脂	不連続蒸着＋アクリル系UV硬化塗装処理
サイドキー(カメラ)	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
サイドキー(ボリューム)		
サイドキー(電源)		
ワンセグアンテナ	ステンレス鋼＋ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理

指示 通常は外部接続端子キャップを閉めた状態で使用してください。キャップを閉めずに使用すると、ほこり･水などが入り故障の原因となります。

指示 心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定にご注意ください。驚いたりして、心臓に影響を与えるおそれがあります。

指示 au電話本体の吸着物にご注意ください。受話口･スピーカー部には磁石を使用しているため、画びょうやピン･カッターの刃･ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口･スピーカー部に異物がないか確かめてください。

指示 長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

禁止 microSDカードを挿入するときや取り出すときに、急に指を離すとカードが飛び出すことがあります。顔などを近づけないでください。特に小さなお子様には触らせないでください。けがの原因となります。

※microSDカードについては、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

指示 microSDカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、au電話の電源を切ったりしないでください。データの消失･故障の原因となります。

通話･通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙･布･布団などをかぶせたりしないでください。火災･やけど･故障の原因となるおそれがあります。

■電池パックについて

Li-ion 00

IS04の電池パックはリチウムイオン電池です。

⚠危険

誤った取り扱いをすると、発熱･漏液･破裂のおそれがあり危険です。
必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片(ネックレスやヘアピンなど)などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

分解･改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や発熱･発火･破裂の原因となります。

電池パックをぬらさないでください。電池パックに水、海水、ペットの尿などの液体が入ると発熱･破損･発火･感電･故障の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。また、ぬれた電池パックは充電しないでください。

液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

落としたり、踏み付けたり、破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火･破裂の原因となります。

禁止

電池パックをau電話本体に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂、火災、発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

指示

電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

■充電用機器について

⚠警告 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

禁止

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。共通ACアダプタ01（別売）では日本国内家庭用AC100Vを使用してください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。共通ACアダプタ02（別売）／AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）／AC Adapter AO（0204PLA）（別売）／AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）／AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）／AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）／AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）／AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）／AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）／AC Adapter WORLD OF ALICE（LS1P004A）（別売）／AC Adapter KiiRoll（L01P005A）（別売）はAC100Vから240Vまで対応しておりますので、海外での充電も可能です。共通DCアダプタ01（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車で使用してください。

指示

指定の充電用機器（別売）の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。

指示

共通DCアダプタ01（別売）のヒューズが切れたときは、指定（定格250V,1A）のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。（ヒューズの交換は、共通DCアダプタ01（別売）の取扱説明書をよくご確認ください。）

禁止

指定の充電用機器（別売）の電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

禁止

外部接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

禁止

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

指示

指定の充電用機器（別売）の電源プラグにほこりが付着しているときは、コンセントまたはシガーライタソケットから抜き、拭き取ってください。そのまま放置すると、火災の原因となります。

プラグをコンセントから抜く

お手入れをするときは、指定の充電用機器（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。

指示

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

水ぬれ禁止

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電、電子回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

プラグをコンセントから抜く

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

水ぬれ禁止

風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。

⚠注意 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

指示

充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障の原因となります。

指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

共通DCアダプタ01(別売)は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

ぬれた手で指定の充電用機器(別売)を抜き差ししないでください。感電・故障の原因となります。

au電話本体から電池パックを外した状態で、指定の充電用機器(別売)をつながないでください。発火・感電の原因となります。

■ au ICカードについて

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合、内部データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

IS04本体に取り付け・取り外しをするときは手や指を傷つけないようにご注意ください。

水にぬらしたり、ぬれた手で触ったり、汚したりしないでください。故障・破損の原因となります。au電話本体のau ICカード挿入口の端子にゴミや異物が付着した場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

au ICカードのIC(金属)部分に直接手で触れたり、金属などをあててショートさせたりしないでください。静電気などにより内部データが変化・消失・故障するおそれがあります。

傷つけたり、折ったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。また、落としたり衝撃を与えたりしないでください。内部データの消失や故障の原因となります。

au ICカードは、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

取り扱い上のお願い

■ 共通(IS04本体・電池パック・充電用機器・au ICカード・同梱変換ケーブル類)

- IS04本体の防水性能(IPX5、IPX7相当)を発揮するために、電池フタや外部接続端子キャップをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
  ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。au電話内部に水を侵入させたり、電池パックや指定の充電用機器(別売)、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴がついたままでの電池フタの取り付け／取り外し、外部接続端子キャップの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
  調査の結果、これらの水ぬれの侵入による故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンなどの中で重いものの下になったりしないようにしてください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  (周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
  － 充電用機器
  － 変換ケーブル類
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  (周囲温度5℃～35℃、湿度35%～90%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。)
  － IS04本体
  － 電池パック・au ICカード(IS04本体装着状態)
- ほこりや振動の多い場所では使用・保管しないでください。
- 外部接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となることがあります。また、このとき強い力を加えて外部接続端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、離れてご使用ください。

- 通話中、テレビ（ワンセグ）視聴中および充電中など、ご使用状況によってはau電話本体が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックを取り外す時は、au電話の電源を切ってください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- au電話本体に電池パックを取り付ける際は、形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って取り付けると、破損・故障の原因となります。うまく取り付けられない場合は、無理に取り付けず、「電池パックを取り付ける」を確認してから取り付けなおしてください。
- au電話本体に充電用機器を接続する際は、充電用機器のコネクタの形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って接続すると、破損・故障の原因となります。うまく接続できない場合は、無理に接続せず、「ACアダプタ（別売）を使って充電する」を確認してから接続しなおしてください。

■ IS04本体について

- au電話本体（電池パックを取り外した背面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- IS04で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在することがあります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 強く押す・たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷や破損の原因となります。
- ディスプレイが金属などの堅い部材にあたらないようにしてください。また金属などの堅い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがあります。
- 公共の場所でご使用いただく際には、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- 長時間同じ画像を表示させているとディスプレイに残像が発生することがありますが故障ではありません。残像発生防止と消費電力節約のため、照明時間の設定を短い時間にすることをおすすめします。
- このIS04は、盗難、紛失時の不正利用防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用になる方がこのau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
- カバンやポケットに入れているときにキーが誤動作しないように、画面ロックを設定をしておくことをおすすめします。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。ぬらした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合には、au電話内部に水滴がつくことがあります（結露といいます）。また、エアコンの吹き出し口などに置くと、急激な温度変化により結露する場合があります。結露が発生すると故障の原因になりますのでご注意ください。
- 外部接続端子キャップは、容易には外れない構造になっていますが、強く引っ張るなどの過度の力が加わった場合は破損を防止するため外れる仕組みとなっています。
  万一、外部接続端子キャップが外れた場合は、取り付けてください。
- au電話は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- microSDカードを安全に正しくご使用していただくために、使用される前にmicroSDカードの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 電池フタ内側の黒いシートは、はがさないでください。シートをはがすと、FeliCaの読み書きができなくなる場合があります。
- 照度センサーを指でふさいだり、照度センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に照度センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなることがありますのでご注意ください。

■ タッチパネルについて

- ポケットやカバンなどに入れて持ち運ぶ際は、画面ロックの状態で収納してください。画面ロックを解除したまま収納すると誤動作の可能性があります。
- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因になる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下し、ご使用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 長期間ご使用にならない場合には、IS04本体から取り外して高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックはご使用条件により、寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
- 不要な電池パックは一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

■ au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様への貸与品になります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。解約などを行って不要になったau ICカードは、auショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- 故障と思われる場合、盗難や紛失・破損した場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
- au ICカードを他のICカードリーダーなどに挿入した結果故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードのIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布で拭いてください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。
- au ICカード以外のカードを本製品に挿入しないでください。au ICカード以外のカードを本製品に挿入して使用することはできません。

■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- au電話の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますのでご注意ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。

■ 著作権について

- 音楽・映像・コンピュータ・プログラム・データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）・改変・複製物の譲渡・ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。

■ 肖像権などについて

- 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、だれにでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

＜本機の記録内容の控え作成のお願い＞

- ご自分で本機に登録された内容や、本機外から本機に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
  本機のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。

  ※ 控え作成の手段

  - 連絡先や、音楽データ、撮影したフォトなど、重要なデータはmicroSDカードに保存しておいてください。または、メールに添付して送信することで、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

お知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

ご利用いただく各種暗証番号について

IS04をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	② お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ロック解除用暗証番号

使用例	画面ロックや遠隔ロックなどの設定／解除をする場合
初期値	1234

● PINコード

使用例	第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

● パスワード

使用例	「おサイフケータイ ロック設定」を利用する場合
初期値	なし

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、IS04には次のような機能が用意されています。

機能	設定方法
画面ロックの認証設定	設定方法は、「画面ロックの認証設定をオンにする」（▶P.57）をご参照ください。
おサイフケータイロック設定	設定方法は、「おサイフケータイ®の機能をロックする」（▶P.143）をご参照ください。
遠隔ロック	設定方法は、「遠隔ロックを設定／解除する」（▶P.57）をご参照ください。

PINコードについて

■PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。また、PIN1コードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。（▶P.59「PINコードを設定する」）

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」、入力要否は「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じてPIN1コードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は「入力必要」に変更できます。（▶P.59「PINコードを設定する」）

■PINロック解除コード

PIN1コードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードを設定してください。（▶P.59「PIN1コードを変更する」）
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

◎「PIN1コード」はデータの初期化（▶P.182）を行ってもリセットされません。

防水性能に関する注意事項

正しくお使いいただくために、「防水性能に関する注意事項」の内容をお読みのうえ、正しくご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

■防水性能について

このIS04は電池フタや外部接続端子キャップをしっかりと取り付けた状態でIPX5（旧JIS保護等級5）相当※1、IPX7（旧JIS保護等級7）相当※2の防水性能を有しております（当社試験方法による）。

※1 IPX5（旧JIS保護等級5）相当
内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことを意味します。

※2 IPX7（旧JIS保護等級7）相当
常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に電話機本体を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、電話機内部に浸水せず、電話機としての機能を保つことを意味します。

memo

◎実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

■ご使用にあたっての重要事項

- 砂浜などの上に直接置かないでください。送話口・受話口・スピーカー部などに砂などが入り音が小さくなったり、IS04本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- 外部接続端子キャップや、電池フタが浮いている箇所がないことを確認しながら確実に取り付けてください。

※外部接続端子キャップの閉じ方は「外部接続端子キャップを閉じる」（▶P.35）をご参照ください。
※電池フタの閉じ方は「電池パックを取り付ける」（▶P.36）をご参照ください。

- 接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 水中でIS04を使用（キー操作を含む）しないでください。
- お風呂場、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。このIS04は防湿仕様ではありません。
- IS04本体の防水性能は、常温（5℃～35℃）の真水・水道水にのみ対応しています。
  以下の例のような液体をかけたり、浸けたりしないでください。
  また、砂なども付着させないでください。
  例：せっけん・洗剤・入浴剤などの入った水／海水／プールの水／温泉／熱湯／薬品／汗／砂

■利用シーン別注意事項

●雨の中で

- 雨の中、傘をささずにぬれた手で持って通話できます。

※やや強い雨（1時間の雨量が20mm未満）まで
※ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。

- 雨がかかっている最中、IS04に水滴がついているとき、または手がぬれている状態での外部接続端子キャップや、電池フタの開閉は絶対にしないでください。

●お風呂場で

- お風呂で使用できます。ぬれた手で持って通話できますが、湯船には浸けないでください。

※ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。

- 温泉やせっけん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。
- 水中で使用しないでください。故障の原因になります。
- ご使用する場所によっては、電波状態が悪くなることがあります。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒いところから暖かいお風呂などにIS04を持ち込むときは、IS04が常温になってから持ち込んでください。
- au電話内部に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。

- お風呂場での長時間のご使用はおやめください。
- 浴槽に浸けたり、落下させたりしないでください。
- 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
- 周囲温度5℃～40℃（ただし、36℃以上はお風呂場などでの一時的な使用に限る）、湿度35%～90%の範囲で使用してください。
- 耐水圧設計ではありませんので、蛇口やシャワーなどで高い水圧をかけないでください。

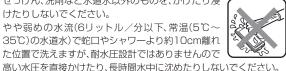
●キッチンで

- テレビを見るときは安定した場所に置いて使用してください。
- せっけん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものを、かけたり浸けたりしないでください。
- 高温のお湯や冷水に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。
- 強い流水（6リットル／分を超える）をかけないでください。
- コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になるところに置かないでください。

●プールサイドで

- テレビを見るときは安定した場所に置いて使用してください。
- プールの水に浸けたり、落下させたりしないでください。
- 水中で使用しないでください。故障の原因となります。
- プールの水がかかった場合は、やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で洗い流してください。洗うときは電池フタをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 炎天下や高温になる場所で使用・放置しないでください。
- 外部接続端子キャップや、電池フタをしっかり閉じた状態で防水性能を保ちます。

●洗う

- せっけん、洗剤など水道水以外のものを、かけたり浸けたりしないでください。
- やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で洗えますが、耐水圧設計ではありませんので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときは電池フタをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。

memo

◎ディスプレイが汚れていたり汗や水で濡れていると、タッチパネルが誤動作する場合があります。その場合はディスプレイの表面をきれいに拭き取ってください。

■防水性能を維持するために

●ゴムパッキンについて

外部接続端子キャップや、電池フタ周囲のゴムパッキンは、防水性能を維持するための重要な部品です。次のことにご注意ください。

- はがしたり、傷つけたりしないでください。
- 外部接続端子キャップや、電池フタを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないよう注意してください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。
- 常温（5℃～35℃）の真水・水道水以外の液体（温水や海水、洗剤、薬品、汗など）が付着すると、防水性能を維持できなくなる場合があります。
- 外部接続端子キャップや、電池フタの開閉などをするときは手袋などをしたまま操作しないでください。また、ゴミなどが付着しないようにしてください。ゴムパッキンの接触面は微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると浸水の原因となり

ます。微細なゴミが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取って必ず取り除いてください。

- 外部接続端子キャップや、電池フタの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つくおそれがあり、浸水の原因となります。
- 防水性能を維持するため、ゴムパッキンは異常の有無に関わらず、2年ごとに交換することをおすすめします(有償)。ゴムパッキンの交換については、お近くのauショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

●海水/洗剤/砂/泥などが付着した場合

万一水以外(海水/洗剤/砂/泥など)が付着してしまった場合、直ちに水で洗い流してください。

- やや弱めの水流(6リットル/分以下、常温(5℃～35℃)の水道水)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温の水道水で洗えます。
- 洗うときは電池フタをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。

●水でぬれたあとは

- 水でぬれたあとは、水抜きをし、乾いた清潔な布でIS04の水滴を拭き取ってください。

  ※外部接続端子部がショートするおそれがありますので水滴が付着したまま放置しないでください。

  ※寒冷地ではIS04に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因になります。水滴が付着したまま放置しないでください。

- IS04に水滴が付着したまま放置しないでください。キーは水分が入り込む構造になっていますが、入り込んだ水分はIS04を振るなどして払い落としてください。(この場合、周囲に注意し、IS04を振り落とさないよう十分ご注意ください。)残った水分は乾いた清潔な布で速やかに拭き取ってください。
- IS04に水や雪がついた場合は、清潔な乾いた布で拭き取ってください。拭き取れなかった水や隙間にたまった水で服やバッグをぬらす場合がありますのでご注意ください。

●水抜きについて

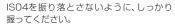
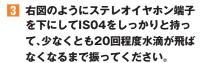
IS04本体に水滴が付着したままご使用になると、スピーカーなどの音量が小さくなったり、衣服やカバンなどをぬらしてしまうことがあります。

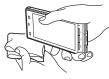
また、キーなどの隙間から水分が入り込んでいる場合がありますので、以下の手順でIS04の水分を取り除いてください。

1 IS04本体表面の水分を乾いた布などでよく拭き取ってください。

2 右図のようにIS04をしっかりと持って、少なくとも20回程度水滴が飛ばなくなるまで振ってください。両面とも同じように振ってください。

IS04を振り落とさないように、しっかり握ってください。

3 右図のようにステレオイヤホン端子を下にしてIS04をしっかりと持って、少なくとも20回程度水滴が飛ばなくなるまで振ってください。

IS04を振り落とさないように、しっかり握ってください。

4 乾いた布などにIS04を軽く押し当て、送話口・受話口・スピーカー・キーなどの隙間に入った水分を拭き取ってください。

5 乾いたタオル・布などを下に敷き、常温で放置してください。(30分程度)

上記手順をおこなったあとでも、IS04に水分が残っている場合があります。
ぬれて困るもののそばには置かないでください。また、衣服やカバンなどをぬらしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

■充電に関する注意事項

電池パックおよび指定の充電用機器(別売)、オプション品は防水性能を有していません。充電時、および充電後には、次の点を確認してください。

- ぬれたままIS04を充電しないでください。水にぬれたあとに充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってから、外部接続端子キャップを開いたりしてください。
- 充電後はしっかりとキャップを閉じてください。
- IS04がぬれている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- ぬれた手で指定の充電用機器(別売)に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)は、水のかからない状態で使用してください。火災・感電の原因となります。
- 指定のACアダプタ(別売)は、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

■その他の注意事項

- 温泉やせっけん、洗剤、入浴剤の入った水などには絶対に浸けないでください。また、水中で使用したり、水中に長時間沈めたりしないでください。故障の原因となります。
- 手がぬれているときやIS04に水滴がついているときには、電池フタの取り付け/取り外し、外部接続端子キャップの開閉はしないでください。
- 耐熱性について
  熱湯・サウナ・熱風(ドライヤーなど)などは使用しないでください。本製品は耐熱設計ではありません。
- マイク、レシーバー、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。防水性能が損なわれることがあります。
- 本製品は水に浮きません。
- 落下させるなどIS04に強い衝撃を与えないでください。防水性能が維持できなくなる場合があります。
- 周囲温度5℃~40℃(ただし、36℃以上はお風呂場などでの一時的な使用に限る)、湿度35%~90%の範囲で使用してください。範囲を超える極端に暑い場所や寒い場所で使用すると、防水性能が維持できない場合があります。
- 電池フタが破損した場合は、電池フタを交換してください。破損箇所から内部に水が入り、感電や電池の腐食などの故障の原因となります。
- 外部接続端子キャップや、電池フタが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外した状態で、お近くのauショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
- 送話口、受話口・スピーカー部に水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。

Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能をご使用の場合のお願い

周波数帯について

au電話のBluetooth®機能および無線LAN機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

2.4FH1/DS4/OF4

- **Bluetooth®機能：2.4FH1**
  au電話本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。
- **無線LAN（Wi-Fi）機能：2.4DS/OF4**
  au電話本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

▬ ▬ ▬
2.402GHz～2.480GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

Bluetooth®についてのお願い

- au電話のBluetooth®機能は日本国内およびFCC規格に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

●Bluetooth®ご使用上の注意

au電話のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. au電話を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、au電話と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにau電話の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

無線LAN（Wi-Fi®）についてのお願い

- au電話の無線LAN機能は日本国内およびFCC規格に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域では無線LAN機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- Wi-Fi対応の航空機内であってもIS04は使用できません。機内モードに設定してから、電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もあります。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

●無線LANご使用上の注意

au電話の無線LAN（Wi-Fi）機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. au電話を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、au電話と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにau電話の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

memo

◎ 本製品はすべてのBluetooth®、無線LAN対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®、無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®、無線LANの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®、無線LANによるデータ通信を行う際はご注意ください。
◎ 無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときには、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
◎ Bluetooth®、無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LANのいずれかの使用を中止してください。

FeliCaについてのお知らせ

- IS04はFeliCaの送信機能に対応していません。
  このため、携帯電話同士のデータの交換や送受信で一部ご利用になれない機能があります。
- ご利用になれない機能を使用した場合、「ご利用になられたおサイフケータイ 対応アプリは非対応です。」が表示されます。

パケット通信料についてのご注意

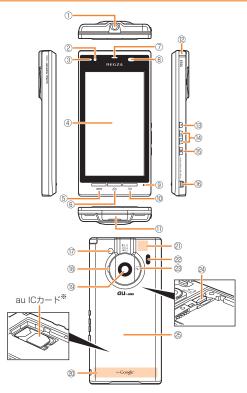
- IS04は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。
  このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料割引サービスへのご加入をおすすめします。
- IS04でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。（「auからの重要なお知らせメール」、「WEB de 請求書お知らせメール」などのEメール受信も有料となります。）
  また、プランEシンプル／プランEにご加入された場合であっても、Eメール（XXX@ezweb.ne.jp）の送受信は無料にはならず、パケット通信料が発生します。（「Eメール（XXX@ezweb.ne.jp）」をご利用いただくにはIS NETへのご加入が必要です。）

※無線LAN接続の場合はパケット通信料はかかりません。（Eメール（XXX@ezweb.ne.jp）は無線LAN接続でのご利用はできません。）

Androidアプリについてのご注意

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万が一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- IS04に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告無く変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

ご利用の準備

各部の名称と機能

	名称	説明
①	ステレオイヤホン端子(防水)	市販のステレオイヤホンを接続します。 • ステレオイヤホン端子は防水加工になっています。ぬれたら水抜きをしてください(▶P.28)。
②	照度センサー	周囲の明るさを検知して、ディスプレイのバックライトの明るさを自動調節します。
③	お知らせLED	• 赤色点灯:充電中(一部のアプリケーションの通知設定によっては、充電中でも赤色に点灯しない場合があります) • 緑色点滅:電話着信中や未確認の不在着信、新着/未読メールの通知があるとき(通知設定時)など • 緑色1回点灯:電源オン
④	ディスプレイ(タッチパネル)	指でなぞって画面をスクロールしたり、項目を指で軽く叩いて選択します。
⑤	メニューキー MENU	現在の画面で使用できるオプションメニューを表示します。 文字入力時に長く押して、キーボードを表示/非表示します。
⑥	ホームキー	ホーム画面に戻ります。 長く押して最近使用したアプリケーションを表示します。
⑦	受話口(レシーバー)	相手の声がここから聞こえます。
⑧	近接センサー	通話中に、タッチパネルの誤動作を防ぐためのセンサーです。近接センサー部分に保護シートやシールなどを貼り付けると、近接センサーが誤動作する場合があります。
⑨	送話口	自分の声をここから送ります。録音するときはマイクになります。
⑩	バックキー	前の画面に戻ります。
⑪	外部接続端子	付属の東芝microUSB-18芯(充電器)変換ケーブル02や東芝microUSB-USB変換ケーブル02などを接続します。
⑫	ワンセグアンテナ	ワンセグを視聴するときに伸ばします。

※au ICカードの取り扱いについては、「au ICカードについて」(▶P.37)をご参照ください。

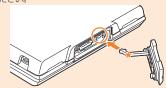
	名称	説明
⑬	電源ボタン⏻	長く押して電源を入れます(▶P.39)。 電源を入れているときに長く押して、マナーモード、機内モードをオン／オフしたり、電源を切ったりします。 短く押してスリープモードを設定／解除します(▶P.40)。
⑭	音量ボタン▲／▼	相手の声やスピーカーの音量を調節します(▶P.128、▶P.187)。 ▼を1秒以上押してマナーモードを設定／解除します。
⑮	カメラボタン📷	1秒以上押してカメラを起動します。 撮影画面でシャッターキーとして使用したり、動画撮影を開始／終了します。 短く押してスターメモ作成を起動します。
⑯	ストラップホール	ー
⑰	カメラライト	カメラ撮影時に点灯します。
⑱	スピーカー	着信音や音楽の再生音、スピーカーフォン利用中に相手の声が聞こえます。
⑲	カメラ	静止画や動画を撮影します(▶P.159)。
⑳	内蔵アンテナ部分	アンテナが内蔵されています。
㉑	GPSアンテナ部分	GPSアンテナが内蔵されています。
㉒	赤外線ポート	赤外線通信に使用します。
㉓	FeliCaマーク	おサイフケータイ® 利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。
㉔	microSDカード挿入口	microSDカードを挿入します(▶P.180)。
㉕	電池フタ	電池フタ内側の黒いシートは、はがさないでください。シートをはがすと、FeliCaの読み書きができなくなる場合があります。

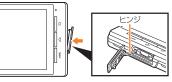
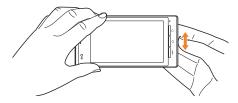
外部接続端子キャップを開く／閉じる

外部接続端子キャップを開く

1 ミゾに指をかけ、矢印の方向に開く

memo

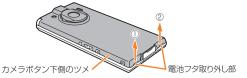
◎ 外部接続端子キャップを強く引っ張らないようご注意ください。特に外部接続端子に接続しているケーブルを取り外す際にカバーを一緒に引っ張ると必要以上の力が加わる可能性があります。
◎ 外部接続端子キャップを強く引っ張ると、キャップが変形したり、本体から抜けてしまったり破損の原因となります。
◎ 外部接続端子キャップが外れたときは、図の向きで、★の部分を押しながら挿入してください。

外部接続端子キャップを閉じる

1 キャップのヒンジを収納してから外部接続端子キャップ全体を指の腹で押し込む

2 **矢印の方向になぞり、キャップが浮いていることのないように確実に閉じる**

電池パック、電池フタの取り付けかた／取り外しかた

- 電池パックと電池フタの取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。
- 電池フタの取り付け／取り外しは、IS04のディスプレイなどが傷つかないよう、手に持って行ってください。
- 電池フタはIS04の水分をよく拭きとってから、取り外してください。
- IS04専用の電池パックをご利用ください。

電池パックを取り付ける

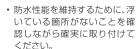
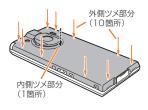
1 **電池フタ取り外し部に指を当てて、①、②の順に電池フタを垂直に持ち上げる**

- ①は、カメラボタン下側のツメが外れるまで垂直に持ち上げてください。

2 **電池パックを取り付ける**

- 電池パックの⊕⊖が表示されている面を上にして、電池パックの端子部分をIS04本体の端子部分に合わせてから、矢印の方向に取り付けます。
- 形状を確認し、正しい向きで取り付けてください。

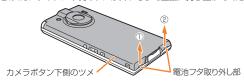
3 **電池フタの向きを確認して、本体に合わせるように載せる**

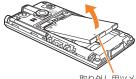
4 **10箇所ある外側ツメ部分を1つずつしっかりと押し、最後に内側ツメ部分（1箇所）をしっかりと押す**

- 防水性能を維持するために、浮いている箇所がないことを確認しながら確実に取り付けてください。

※「防水性能に関する注意事項」（▶P.26）をご参照ください。

電池パックを取り外す

1 **電池フタ取り外し部に指を当てて、①、②の順に電池フタを垂直に持ち上げる**

- ①は、カメラボタン下側のツメが外れるまで垂直に持ち上げてください。

2 電池パックを取り外す

- 電池パックの取り外し用ツメを利用して、矢印の方向に持ち上げて取り外します。
- 取り外し用ツメ以外の方向から持ち上げようとすると、本体または電池の接続部を破損するおそれがあります。

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。IS04にau ICカードが正しく取り付けられていないと、電話の発着信やメールの送受信などの操作が行えません。

- au ICカードについて詳しくは、au ICカードの取扱説明書をご参照ください。

■au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されると…

au ICカード以外のカードを挿入して本製品を使用することはできません。au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外が挿入された場合は、次の操作を行うことができません。また、▲が表示されます。

- 電話をかける／受ける※
- Cメールの送受信
- 「私の連絡先」のIS04の電話番号／IS04のEメールアドレスの確認
- 遠隔ロックの起動／解除
- PINコード設定
- パケット通信

※110(警察)・119(消防機関)・118(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。

■au ICカードの暗証番号について

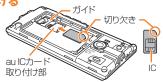
au ICカードには、第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐためにPIN1コードという暗証番号があります。ご契約時は「1234」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます（▶P.59）。

au ICカードの取り付けかた／取り外しかた

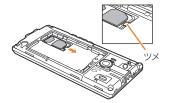
- au ICカードの取り付け／取り外しは、IS04の電源を切り、電池パックを取り外してから行います。

■au ICカードを取り付ける

1 au ICカードのIC面を下にして、ガイドの中に差し込む

- 切り欠きの方向にご注意ください。

- 電池パックの取り外しかたについては、「電池パックを取り外す」（▶P.36）を参照してください。

■au ICカードを取り外す

1 ツメを押しながら、au ICカードを矢印の方向にスライドさせる

memo

◎au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- au ICカードのIC(金属)部分や、IS04本体のICカード用端子には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
◎取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。

充電する

お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

■ 充電時のご注意

- 必ずIS04に電池パックを取り付けて充電してください。
- IS04を使用しながら充電すると、充電が完了するまで時間がかかったり、充電が完了しなかったりすることがあります。また、データ通信や通話など消費電流の大きい機能を連続して使用すると、充電中でも電池が減り続け、ご使用できる時間が短くなる場合があります。
- 充電中はIS04やACアダプタ(別売)が温かくなることがありますが、故障ではありません。IS04が温かくなったとき、安全のため一時的に充電を停止することがあります。IS04が極端に熱くなる場合は、直ちに使用を中止してください。
- IS04のお知らせLEDが赤色に点滅したとき(一部アプリケーションでの通知設定時を除く)は、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
- 電池パックは「安全上のご注意」をよくお読みになってお取り扱いください。
- 頻繁に充電をくり返すと、電池パックの寿命が短くなります。

■ 充電時間(目安)

IS04の電源を切って、電池パックが空の状態から充電したときの時間です。電源を入れたまま充電したり、低温時に充電したりすると、充電時間は長くなります。

指定のACアダプタ(別売)	約200分
共通DCアダプタ01(別売)	約200分

■ 十分に充電したときの使用時間(目安)

使用環境や電池パックの状態によって使用時間は異なります。詳しくは、P.239を参照してください。

連続待受時間	約260時間
連続通話時間	約300分

■ 電池パックの寿命について

電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなります。充電しながら、通話などを長時間行うと電池パックの寿命が短くなることがあります。

1回で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったら、電池パックの寿命が近づいていますので、早めに交換することをおすすめします。電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが、問題ありません。

- 不要な電池パックは一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。

Li-ion 00

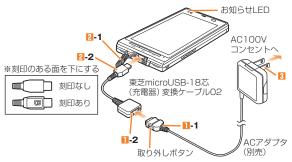
■ 充電用のアダプタについて

別途、指定のACアダプタ(別売)やDCアダプタ(別売)が必要です。指定のアダプタについては、「周辺機器のご紹介」(▶P.236)をご参照ください。

memo

◎共通ACアダプタ01(別売)では日本国内家庭用AC100Vをご使用ください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。
共通ACアダプタ02(別売)はAC100VからAC240Vまで対応しています。海外での充電には必ず共通ACアダプタ02(別売)をご使用ください。

ACアダプタ（別売）を使って充電する

指定のACアダプタ（別売）と付属の東芝microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル02を使って充電する方法を説明します。（お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。）

1 ACアダプタ（別売）のコネクタ（1-1）を、東芝microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル02の外部接続端子（1-2）に差し込む

- コネクタ先端の形状を確認し、接続端子に対して水平に差し込みます。

2 IS04の外部接続端子キャップ（2-1）を開け、東芝microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル02のmicroUSBプラグ（2-2）を差し込む

- プラグの向きを確認し、接続端子に対して水平に差し込みます。

3 ACアダプタ（別売）の電源プラグをコンセントに差し込む

- 充電中はお知らせLEDが赤色に点灯します（一部のアプリケーションの通知設定によっては充電中でも赤色に点灯しない場合があります）。充電が完了すると消灯します。

4 充電が終わったら、microUSBプラグを持ってまっすぐ引き抜き、外部接続端子キャップを閉める

5 東芝microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル02の外部接続端子からACアダプタ（別売）のコネクタを抜く

- コネクタの両脇にある取り外しボタンを押しながら、接続端子に対して水平に引き抜きます。

6 ACアダプタ（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

memo

◎ 東芝microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル02は、IS04とACアダプタ（別売）を接続するためのケーブルです。USBケーブルWINなどと組み合わせてパソコンと接続しても、データの送受信や充電を行うことはできません。パソコンとの接続には、付属の東芝microUSB-USB変換ケーブル02をご使用ください。

◎ 充電後は水分やほこりなどの侵入を防ぐために、外部接続端子キャップをしっかり閉じてください。（▶P.35「外部接続端子キャップを閉じる」）

■東芝microUSB-USB変換ケーブル02を使って充電する

IS04とパソコンを付属の東芝microUSB-USB変換ケーブル02で接続すると、IS04をパソコンから充電することができます。

- パソコンとの接続のしかたは、P.181を参照してください。
- パソコン上に「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示された場合は、「キャンセル」を選択してください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 IS04が1回振動し、お知らせLEDが緑色に点灯するまで、⏻を押したままにする（約2秒）

しばらくすると、ロック画面が表示されます。

2 画面の下端を指で押さえながら上に移動する（ドラッグする）

ロック解除され、ホーム画面が表示されます。

■電池が切れそうになると

警告メッセージが表示され、しばらくすると電源が切れます。

◎電池切れの状態で充電を開始した場合、電源を入れてもすぐに起動しないことがあります。その場合は、IS04の電源を切ったまま充電し、しばらくしてから電源を入れてください。

電源を切る

1 携帯電話オプションメニューが表示されるまで、⏻を押したままにする

《携帯電話オプションメニュー》

2 「電源を切る」→「OK」

ディスプレイの表示が消えたり、ロック画面が表示されたら

■ディスプレイの表示が消えた場合（スリープモード）

IS04を一定時間操作しなかったときは、自動的にディスプレイの表示が消えます。

また、操作中に⏻を押してもスリープモードになります。

スリープモード中に⏻または⌂を押すとディスプレイを表示できます。

■ロック画面が表示された場合

《ロック画面》

画面の下端を上にドラッグ（▶P.43）すると、ロックが解除されます。

- 画面ロックの認証設定（▶P.57）をオンにしているときは、ロック解除用パターン（▶P.55）またはロック解除用暗証番号／パスワード（▶P.56）を入力するとロックが解除されます。
- 🔊を左にドラッグするとマナーモードが設定されます。
- 📳を右にドラッグするとマナーモードが解除されます。

基本操作

タッチパネルの使いかた

IS04のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

タッチパネル利用上のご注意

タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先の尖ったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。

- 以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - ・手袋をしたままでの操作
  - ・爪の先での操作
  - ・異物を操作面に乗せたままでの操作
  - ・保護シートやシールなどを貼っての操作
  - ・ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - ・ぬれた指または汗で湿った指での操作
  - ・水中での操作

タップする

画面の項目やアイコンを指で軽く叩いて選択します。

ロングタッチする

画面の項目やアイコンを指で押さえたままにします。
ポップアップメニューなどを表示する場合に使います。

フリックする

ホーム画面やメディアフォルダなど、複数のページやデータがあるときに画面を上下左右にすばやくはらうように触れると、画面が切り替わります。

ドラッグする

画面の項目やアイコンを指で押さえながら移動します。

スライドする

設定メニューやWebページ、Officeファイル、静止画の拡大表示時など、1画面で表示しきれないときに、画面そのものをドラッグして見たい部分を表示します。

ピンチする

Webページや静止画などの表示中に、画面を2本の指で広げる（ピンチアウト）と拡大し、狭める（ピンチイン）と縮小します。

ピンチアウト

ピンチイン

縦／横画面表示を切り替える

IS04の向きや動きを検知するモーションセンサーによって、IS04を縦または横に持ち替えて画面表示を切り替えることができます。

《横画面表示》

《縦画面表示》

memo

◎IS04を垂直に立てた状態で操作してください。IS04を水平に寝かせると向きや動きの変化を正しく検知できず、画面表示が切り替わらない場合があります。

◎「画面の自動回転」（▶P.185）のチェックが外れているときは画面表示を切り替えられません。なお、チェックが付いていても、画面によっては画面表示が切り替わらない場合があります。

画面について

アイコンの見かた

画面上部のステータスバーにはIS04の状態を示すアイコンが表示されます。

主な通知アイコン	
	新着Gmail(▶P.120)
	新着PCメール(▶P.118)
	新着Cメール(▶P.123)・緊急地震速報(▶P.125)・お留守番サービスの伝言お知らせ(▶P.208)・着信お知らせ(▶P.209)
	新着Eメール(▶P.106)
	新着インスタントメッセージ(▶P.86)
	カレンダーの予定(▶P.90)
	アラーム スヌーズ中(▶P.174)
	ミュージックで再生中(▶P.168)
	同期トラブル
	無線LANのオープンネットワークが利用可能(▶P.194)
	Bluetooth® 通信でファイル受信(▶P.199)
	USB接続中(▶P.181)
	通話中(▶P.128)
	不在着信(▶P.132)
	応答保留中(▶P.132)
	Androidマーケットなどからのアプリケーションがインストール完了(▶P.136)
	Androidマーケットのアプリケーションがアップデート可能
	au one Marketからのアプリケーションがインストール完了(▶P.138)
	au one Marketのアプリケーションがアップデート可能
	隠れた通知
	microSDカード未挿入(▶P.180)
	microSDカードのマウント解除(▶P.181)
	イヤホン接続中(IS04のマイクから音声入力中)(▶P.132)
	イヤホン接続中(イヤホンのマイクから音声入力中)(▶P.133)
	テレビ(ワンセグ)受信状態(▶P.153)
	DiXiM Server起動中(▶P.171)

主なステータスアイコン	
あ	ATOKのかな入力モード(▶P.63、▶P.65)
A	ATOKの英数字入力モード(▶P.63、▶P.65)
数	ATOKの数字入力モード(▶P.63)
	ATOKの絵文字/顔文字/記号、定型文、文字コード入力(▶P.66)
	おサイフケータイ ロック設定利用中(▶P.143)
	データ同期中(▶P.102)
	GPS測位中(▶P.191)
	Bluetooth®機能オン(▶P.198)
	Bluetooth®対応機器と接続中(▶P.198)

アイコン	説明
	SCMS-T規格非対応のBluetooth®対応機器と接続中
	無線LAN接続中(▶P.193)
	スピーカーフォン オン(▶P.132)
	マナーモード(▶P.54)
	マナー(サイレント)(▶P.54)
	マナー(アラーム)(▶P.54)
	オリジナルマナー(▶P.54)
	着信時バイブレータ オン(▶P.186)
	着信音量OFF(サイレント)中(▶P.186)
	マイクミュート(▶P.129)
	ローミング先でパケット通信が可能な状態
	ローミング先で通話が可能な状態
	au ICカード未挿入(▶P.37)
／	パケット通信利用可能(▶P.80)
／	パケット通信利用中(▶P.80)
	機内モード(▶P.54)
	圏外
	電波状態
	電池レベル レベル6／レベル5／レベル4／レベル3／ レベル2／レベル1／レベル0
	充電中(▶P.38)
	アラーム設定中(▶P.174)

通知パネルについて

通知アイコンが表示されたときは、通知パネルを開くと通知の概要を確認できます。

1 ステータスバーを下にドラッグする

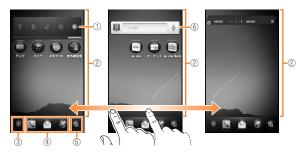
- 通知をタップすると、詳細を確認したり必要な設定を行ったりすることができます。
- 「お知らせ全件消去」をタップすると、通知パネル内の表示が消去されます。ただし、通知内容によっては消去できない場合があります。

memo

◎ ホーム画面で MENU →「お知らせ」をタップしたり、IS04オリジナル画面で MENU →「通知」をタップしても通知パネルを開くことができます。

◎ を押すか、通知パネル下のバー(▲のある部分)を上にドラッグすると通知パネルを閉じることができます。

ホーム画面を利用する

ホーム画面は、従来の携帯電話の「待受画面」に相当する画面で、IS04のすべての操作のスタート地点です。[⌂]を押すといつでも表示することができます。
また、複数のデスクトップ（最大10画面）で構成されており、左右にフリックするとデスクトップを切り替えることができます。

① **電源管理ウィジェット**
各アイコンをタップすると、無線LAN機能のオン／オフ（▶P.193）、Bluetooth®機能のオン／オフ（▶P.198）、GPS機能のオン／オフ（▶P.191）、自動同期の設定（▶P.101）、バックライトの明るさ（▶P.185）が設定できます。使用していない機能をこまめにオフにすることで電池の消費を抑えることができます。

② **デスクトップ**
よく使うショートカットや最新情報を表示するウィジェットなどを配置できます。
アイコンをタップすると、アプリケーションを起動できます。

③ **メインメニューボタン**
メインメニューを表示します。

④ **クイックメニュー**
アイコンをタップすると、アプリケーションや機能を起動できます。

⑤ **アプリ起動履歴ボタン**
起動したアプリケーションの履歴を表示します。

⑥ **検索ウィジェット**
タップすると、IS04のアプリケーションやWebページの情報を検索できます（▶P.52）。

memo

◎ウィジェットによっては、タップしてもアプリケーションが起動しない場合があります。

メインメニューからアプリケーションや機能を起動する

メインメニューは、複数のカード（最大16画面／240アイコン）で構成されており、左右にフリックするとカードを切り替えることができます。

1 ホーム画面で ⊞ をタップする

ここをタップする

《メインメニュー》

2 画面を左右にフリックし、起動したい機能／項目をタップする

◎メインメニューの各項目については、「ホーム画面のメインメニュー」（▶P.229）をご参照ください。

ホーム画面をカスタマイズする

デスクトップにショートカットなどを追加する

デスクトップには、好みのアイテム（ショートカットやウィジェット）を配置できます。

1 ホーム画面でMENU→「追加」

- デスクトップの壁紙をロングタッチ→「追加」をタップしても操作できます。

2 「ショートカット」／「ウィジェット」→追加したいアイテムをタップする

memo

◎以下の操作でもデスクトップにショートカットを配置できます。
ホーム画面で●→メインメニューの項目をロングタッチ→「ショートカット作成」の上へドラッグして少し待つ→ショートカットを作成したい場所へドラッグして指を離す

■ショートカットなどを並べ替える／削除する

デスクトップに配置したアイテム（ショートカットやウィジェット）を並べ替えたり、削除することができます。

1 ホーム画面で並べ替えたい／削除したいアイテムをロングタッチする

2 移動したい位置へドラッグして指を離す

■隣のデスクトップに移動する場合

左右の端へドラッグして少し待つと、デスクトップが切り替わります。

■フォルダに入れる場合

フォルダの上へドラッグして指を離します。

■フォルダから出す場合

デスクトップの移動したい位置へドラッグして指を離します。

■アイテムを削除する場合

削除したいアイテムを「ショートカット削除」または「ウィジェット削除」の上へドラッグして指を離します。

フォルダを追加する

ショートカットを整理するためのフォルダを追加できます。

1 ホーム画面でMENU→「追加」

- デスクトップの壁紙をロングタッチ→「追加」をタップしても操作できます。

2 「フォルダ」をタップする

3 追加するフォルダを選択する

新しいフォルダ	複数のショートカットを入れられるフォルダを追加します。
Bluetooth受信履歴	Bluetooth®通信で受信したファイルが表示されるフォルダを追加します。
電話番号のある連絡先※	電話番号が登録されている連絡先が表示されるフォルダを追加します。
連絡先※	すべての連絡先が表示されるフォルダを追加します。

※連絡先の内容が自動的に反映されます。フォルダ内のショートカットは編集できません。

■フォルダの操作について

フォルダの中のショートカットを使用する	ホーム画面でフォルダをタップ→フォルダ内のアイテムをタップします。
ショートカットをフォルダに入れる	ホーム画面でショートカットをロングタッチ→フォルダの上へドラッグして指を離します。
ショートカットをフォルダから出す	ホーム画面でフォルダをタップ→ショートカットをロングタッチ→デスクトップの移動したい位置へドラッグして指を離します。
フォルダ名を変更する場合	ホーム画面でフォルダをタップ→フォルダのタイトルをロングタッチ→入力欄をタップ→フォルダ名を入力→「OK」をタップします。
フォルダを削除する場合	ホーム画面でフォルダをロングタッチ→「フォルダ削除」の上へドラッグして指を離します。 • フォルダを削除すると、フォルダ内のショートカットも削除されます。

デスクトップの設定をする

1 ホーム画面で MENU →「デスクトップ」

2 必要な項目を設定する

設定	デスクトップを追加･削除可能にするか、1画面固定にするかを設定します。 • 1画面固定にすると、現在表示中のデスクトップから切り替えられなくなります。
追加	表示中のデスクトップの左隣または右隣に、新しいデスクトップを追加します。
削除	デスクトップを削除します。 • ショートカットやウィジェットが登録されているデスクトップは削除できません。

ホーム画面の壁紙を変更する

1 ホーム画面で MENU →「壁紙変更」

• デスクトップをロングタッチ→「壁紙変更」をタップしても操作できます。

2 「ライブ壁紙」／「壁紙（メディアフォルダ）」／「壁紙ギャラリー」→画像をタップする

3 「壁紙に設定」をタップする

• 「壁紙（メディアフォルダ）」の画像を選択した場合は、トリミング枠の内部をドラッグして位置を指定し、トリミング枠の角をドラッグして表示範囲を設定したあと「○」をタップします。

メインメニュー／クイックメニューをカスタマイズする

メインメニュー／クイックメニューの項目を並べ替えることができます。

1 ホーム画面で ⊞ →移動したい項目をロングタッチする

2 移動したい位置へドラッグして指を離す

メインメニューの項目をクイックメニューへ移動したり、クイックメニューの項目をメインメニューへ移動することもできます。

■ほかのカードに移動する場合

左右の端へドラッグして少し待つと2画面表示に切り替わります。移動したいカードへドラッグして指を離してください。

⊕へドラッグして少し待つと、カードを追加して項目を移動することができます。

memo

◎ 1つのカードには最大15項目を配置できます。
◎ クイックメニューには最大3項目を配置できます。お買い上げ時には、電話、Eメール、ブラウザが設定されています。
◎ メインメニュー／クイックメニューの両方から項目を削除するには、アプリケーションを削除してください（▶P.138、▶P.140）。

ホーム画面とIS04オリジナル画面を切り替える

[⌂]を押したときに表示される画面を変更することができます。

1 ホーム画面で[⊞]→「ホーム画面切替」→「OK」

2 「常にこの操作で使用する」をタップしてチェックを付ける

3 [⌂]を押したときに表示される画面を選択する

ホーム	ホーム画面が表示されます。
IS04オリジナル	IS04オリジナル画面が表示されます。

IS04オリジナル画面を利用する

IS04オリジナル画面について

IS04オリジナル画面は、アプリケーションのショートカットやウィジェットを自由に配置できるマイパレットと、あらかじめ用意されているパレットを組み合わせて最大9画面まで増やすことができ、左右にスライドして画面を切り替えることができます。

《マイパレット（例）》　《パレット（例）》

① **壁紙**

② **パレットマップ**
設定されているパレットの数と現在位置が表示されます。

③ タップしてパレット一覧を表示します。パレット一覧のアイコンをタップしてパレットを切り替えることができます。

④ **カスタマイズエリア**
アプリケーションのショートカットやウィジェットを自由に配置できます。

⑤ タップして、メインメニューを呼び出します。

⑥ **パレット表示エリア**

memo

◎ ツイートパレットを使用するには、あらかじめIS04にTwitterアカウントを追加する必要があります。詳しくは、「オンラインサービスのアカウントをIS04に登録する」(▶P.98)をご参照ください。

IS04オリジナル画面からアプリケーションや機能を起動する

IS04オリジナル画面からIS04に登録されているアプリケーションや機能を起動したり、IS04の設定を変更したりできます。

1 IS04オリジナル画面で ▦ をタップする

ここをタップする　《メインメニュー》

2 画面を上下にスライドし、起動したい機能/項目をタップする

◎ メインメニューの各項目については、「IS04オリジナル画面のメインメニュー」(▶P.233)をご参照ください。

◎ 本書で明記していない場合は、操作手順はホーム画面からの操作を説明しています。
IS04オリジナル画面からアプリケーションや機能を起動する場合は、「ホーム画面の ● 」を「IS04オリジナル画面の ▦ 」に読み替えて操作してください。

◎ [↩] を押すか、メインメニュー上のバー(▾ のある部分)を下にドラッグするとメインメニューを閉じることができます。

IS04オリジナル画面をカスタマイズする

マイパレットにショートカットやウィジェットを追加する

マイパレットには、好みのアプリケーションのショートカットやウィジェットを自由に配置できます。

1 IS04オリジナル画面でマイパレットを表示する

2 [MENU]→「追加」

- マイパレットの壁紙をロングタッチしても表示できます。

3 「ショートカット」/「ウィジェット」→追加したい項目をタップする

◎ メインメニューに表示されている項目をマイパレットに追加することもできます。
IS04オリジナル画面でマイパレットを表示→ ▦ →追加したい項目をロングタッチ→追加したい位置へドラッグして指を離す

■ ショートカットやウィジェットを並べ替える／削除する

1 IS04オリジナル画面でマイパレットを表示する

2 操作したいショートカットやウィジェットをロングタッチする

3 移動したい位置へドラッグして指を離す

■削除する場合

🗑の上にドラッグして指を離します。

フォルダを追加する

ショートカットを整理するためのフォルダを追加できます。

1 IS04オリジナル画面で MENU →「追加」

• マイパレットの壁紙をロングタッチしても表示できます。

2 「フォルダ」をタップする

3 追加するフォルダを選択する

新しいフォルダ	複数のショートカットを入れられるフォルダを追加します。
Bluetooth受信履歴	Bluetooth®通信で受信したファイルが表示されるフォルダを追加します。
電話番号のある連絡先※	電話番号が登録されている連絡先が表示されるフォルダを追加します。
連絡先※	すべての連絡先が表示されるフォルダを追加します。

※連絡先の内容が自動的に反映されます。フォルダ内のショートカットは編集できません。

■ フォルダの操作について

フォルダの中のショートカットを使用する	IS04オリジナル画面でフォルダをタップ→フォルダ内のアイテムをタップします。
ショートカットをフォルダに入れる	IS04オリジナル画面でショートカットをロングタッチ→フォルダの上へドラッグして指を離します。 • ショートカットによってはフォルダに入れられない場合があります。
ショートカットをフォルダから出す	IS04オリジナル画面でフォルダをタップ→ショートカットをロングタッチ→マイパレットの移動したい位置へドラッグして指を離します。
フォルダ名を変更する	IS04オリジナル画面でフォルダをタップ→フォルダのタイトルをロングタッチ→入力欄をタップ→フォルダ名を入力→「OK」をタップします。
フォルダを削除する	IS04オリジナル画面でフォルダをロングタッチ→🗑の上へドラッグして指を離します。

パレットを追加する

アプリケーションのショートカットやウィジェットを自由に配置できるマイパレット、カレンダー、よく見るWebサイトなど、便利なパレットをIS04オリジナル画面に設定します。

1 IS04オリジナル画面で MENU →「ホーム画面設定」

• ホーム画面設定使い方ガイドが表示されたら、「OK」をタップします。

《ホーム画面設定画面》

2 パレット選択エリアを左右にフリックする

- マイパレットを追加する場合は、「マイパレット新規追加」をタップして「名前」と「ラベル」を設定します。

3 パレット選択エリアのパレットをロングタッチする

4 設定ボックスの空いているところにドラッグして指を離す

5 「OK」をタップする

- すでに設定ボックスにあるパレット上で指を離した場合は、置き換えるかどうかを設定します。

◎ホーム画面設定画面で「初期化」→「OK」をタップすると、IS04オリジナル画面の並び順やマイパレットの表示などがお買い上げ時の状態に戻ります。

■パレットを並べ替える／削除する

中央に配置したパレットは、[⌂]を押したときに表示される画面になります。

1 IS04オリジナル画面で[MENU]→「ホーム画面設定」

2 設定ボックスに表示されているパレットをロングタッチする

3 移動したい位置へドラッグして指を離す

■パレットを削除する

削除したいパレットをパレット選択エリアにドラッグして指を離します。

IS04オリジナル画面の壁紙を変更する

1 IS04オリジナル画面で[MENU]→「壁紙」

- マイパレットの壁紙をロングタッチ→「壁紙」をタップしても表示できます。

2 「ライブ壁紙」／「壁紙（メディアフォルダ）」／「壁紙ギャラリー」→画像をタップする

3 「壁紙に設定」をタップする

- 「壁紙（メディアフォルダ）」の画像を選択した場合は、トリミング枠の内部をドラッグして位置を指定し、トリミング枠の角をドラッグして表示範囲を設定したあと「○」をタップします。

IS04のアプリケーションやWebページの情報を検索する

1 ホーム画面で[Google検索バー]をタップする

クイック検索ボックスと、検索ショートカット（以前の検索結果）の一覧が表示されます。

2 入力欄をタップ→キーワードを入力

文字の入力に従って、検索候補が表示されます。

3 検索候補をタップする

- 選択した検索候補がIS04のアプリケーションの場合は、該当するアプリケーションが起動します。

◎検索対象の設定を変更すると、ミュージックで再生できる曲も検索できます（▶P.53）。

◎検索ショートカット（以前の検索結果）をタップしてもアプリケーションを起動したり、Webページを検索できます。

■音声検索を利用する

電話に向かって話すだけで、Webページの情報を検索できます。文字入力は必要ありません。

1 クイック検索ボックスの右側にある をタップする

- ホーム画面で →「Voice Search」をタップしても操作できます。

2 送話口(マイク)に向かってキーワードを話す

検索結果が表示されます。

■クイック検索ボックスの設定を変更する

クイック検索ボックスで検索するときの動作や、検索対象を設定できます。

1 ホーム画面で →「検索」

2 MENU →「検索設定」

3 必要な項目を設定する

Google検索の設定	入力候補の表示	チェックを付けると、キーワード入力時にGoogle検索の入力候補を表示します。
	Googleと共有する	チェックを付けると、検索やその他のGoogleサービスで位置情報を使用します。
	検索履歴	チェックを付けると、Googleアカウントでカスタマイズされた検索履歴を表示しません。
	検索履歴の管理	設定したGoogleアカウントでカスタマイズされた検索履歴を管理できます。
検索対象	検索対象とするIS04内のデータを選択します。	
ショートカットを消去	クイック検索ボックスで以前に選択した検索候補の履歴を消去します。	

最近使用したアプリケーションを起動する

1 ホーム画面で をタップする

最近使用したアプリケーションが表示されます。

- ⌂ を1秒以上押しても表示できます。

2 起動したいアプリケーションをタップする

自分の電話番号を確認する

1 ホーム画面で (電話)→「私の連絡先」

お客様の電話番号などが表示されます。

オーナー情報を編集する

お客様ご自身の情報を入力することができます。

1 ホーム画面で (電話)→「私の連絡先」

2 MENU →「編集」

3 必要な項目に情報を入力する

画像、姓、名、フリガナ	画像を設定したり、名前を入力します。
私の連絡先	IS04の電話番号を確認し、メールアドレスやURLを入力します。
アカウント情報	「＋」をタップして、mixi、Twitter、YouTube、Facebook、Picasa、Flickrのアカウント情報を登録します。

4 「保存」をタップする

通話・通信機能のオン／オフを切り替える（機内モード）

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能（電話、パケット通信、Wi-Fi、Bluetooth®機能）がすべてオフになります。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

- 携帯電話オプションメニューが表示されるまで、⏻を押したままにして、「機内モード」をタップしても、オン／オフを切り換えることができます。

2 「ワイヤレス設定」→「機内モード」をタップしてチェックを付ける

チェックを付けると、ワイヤレス機能（電話、パケット通信、Wi-Fi、Bluetooth®機能）がすべてオフになります。

memo

◎機内モードをオンに設定していても、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）には、電話をかけることができます。
※電話をかけた後は、自動的に機内モードがオフに設定されます。

◎「機内モード」にチェックを付けるとWi-Fiがオフになりますが、機内モード中に再びオンにすることができます。病院、飛行機、電車の優先席付近など、電波の使用を禁止された区域では、Wi-Fiを使用しないでください。

マナーモードを設定する

マナーモードを設定すると、公共の場所で周囲の迷惑とならないように、着信音などを消すことができます。

1 ▼を1秒以上押す

ステータスバーにマナーモードのアイコンが表示されます。

- 携帯電話オプションメニューが表示されるまで、⏻を押したままにして、「マナーモード」をタップしても、マナーモードの設定／解除ができます。

■マナーモードを解除する場合

マナーモード設定中に、▼を1秒以上押します。

memo

◎ホーム画面で ⊞ →「設定」→「音」→「マナーモード」→「マナーモードを有効」をタップしてもマナーモードを設定／解除できます。

◎マナーモード設定中でも、カメラ撮影時のフォーカスロック音やシャッター音、録画開始／終了音は鳴ります。

◎ロック画面表示中のマナーモードの設定については、「ロック画面が表示された場合」（▶P.40）をご参照ください。

マナーモードの設定を変更する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「音」→「マナーモード」→「マナーモード選択」

3 マナーモードを選択する

マナーモード	音を鳴らさず、着信やアラームをバイブレータでお知らせします。
マナー（サイレント）	音を鳴らさないだけでなく、バイブレータも振動しません。
マナー（アラーム）	アラームは、アラーム設定に従って音とバイブレータでお知らせします。 アラーム以外は、音を鳴らさずバイブレータでお知らせします。
オリジナルマナー	オリジナルマナーに設定します。 お知らせする内容ごとに、音量とバイブレータの動作を決めるなど、お好みに合わせてマナーモードの設定を編集できます（▶P.55）。

- マナーモードの種類によって、ステータスバーに表示されるアイコンが異なります。アイコンについては、「アイコンの見かた」（▶P.44）をご参照ください。

オリジナルマナーの動作内容を設定する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「音」→「マナーモード」→「オリジナルマナー設定」

3 必要な項目を変更する

音量	お知らせする内容ごとに音量を調節します。
バイブレーション	お知らせする内容ごとにバイブレータを動作させるかどうかを設定します。

IS04をロックしてプライバシーを守る

セキュリティロックの解除方法を設定する

画面ロックや遠隔ロックなどのセキュリティロックを解除する方法を設定します。解除する方法には、点をなぞって解除するロック解除用パターン、暗証番号を入力するロック解除用暗証番号、パスワードを入力するロック解除用パスワードの3種類があります。

memo

◎本書では、ロック解除用暗証番号でロックしている場合の操作を例に説明しています。ロック解除用パターンでロックしている場合はロック解除用パターンの入力画面が、ロック解除用パスワードでロックしている場合はロック解除用パスワードの入力画面が表示されます。ロック解除用パターンまたはロック解除用パスワードを入力してください。

■ロック解除用パターンを使用する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「位置情報とセキュリティ」→「ロック解除方法選択」

3 ロック解除用暗証番号を入力→「次へ」

・お買い上げ時のロック解除用暗証番号は「1234」に設定されています。初めてロック解除用暗証番号を入力する場合は、「1234」を入力してください。

4 「パターン入力」→縦横斜めに、少なくとも4つの点をなぞってパターンを描く

・説明が表示されたら内容を確認して「次へ」をタップし、次の内容も確認して「次へ」をタップします。

5 「次へ」をタップする

6 もう一度同じパターンを描く→「確認」

memo

◎Googleアカウントを設定している場合は、ロック解除用パターンを忘れても「パターンを忘れた場合」をタップして画面の指示に従って操作すると、パターンを設定し直すことができます。

■ロック解除用パターンを変更する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「位置情報とセキュリティ」→「パターンの変更」

3 現在のロック解除用パターンを入力する

4 新しいロック解除用パターンを入力→「次へ」

5 新しいロック解除用パターンを再入力→「確認」

■ ロック解除用パターン入力画面が表示されたときは

点をなぞってロック解除用パターンを描きます。

■ロック解除用暗証番号／パスワードを使用する

お買い上げ時	暗証番号：1234

1 ホーム画面で →「設定」

2 「位置情報とセキュリティ」→「ロック解除方法選択」

3 ロック解除用暗証番号を入力→「次へ」

4 「暗証番号入力」／「パスワード入力」 →ロック解除用暗証番号／パスワードを入力→「次へ」

5 ロック解除用暗証番号／パスワードを再入力→「OK」

◎ Googleアカウントを設定している場合は、ロック解除用暗証番号／パスワードを忘れても「暗証番号を忘れた場合」／「パスワードを忘れた場合」をタップして画面の指示に従って操作すると、暗証番号を設定し直すことができます。

■ ロック解除用暗証番号／パスワードを変更する

1 ホーム画面で →「設定」

2 「位置情報とセキュリティ」 →「暗証番号の変更」／「パスワードの変更」

3 現在のロック解除用暗証番号／パスワードを入力 →「次へ」

4 新しいロック解除用暗証番号／パスワードを入力 →「次へ」

5 新しいロック解除用暗証番号／パスワードを再入力 →「OK」

■ ロック解除用暗証番号入力画面が表示されたときは

ロック解除用暗証番号を入力→「OK」をタップします。

■ ロック解除時の入力に関する設定をする

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「位置情報とセキュリティ」をタップする

3 必要な項目を設定する

指の軌跡を線で表示※	ロック解除用パターン入力時にパターンを線で表示するかどうかを設定します。
入力時バイブレーション	ロック解除用パターン／暗証番号／パスワード入力時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。

※ロック解除用パターンでロックしている場合に表示されます。

画面ロックを設定／解除する

誤操作防止のために画面ロックを利用できます。

memo

◎画面ロック中はタッチパネルに触れてもディスプレイは表示されません。

■ 画面ロックを設定するには

IS04を操作しない状態が一定時間続くと自動的に画面ロックが設定されます。

また、⏻を押してすぐに画面ロックを設定することもできます。

■ 画面ロックを解除するには

⏻または ⌂ を押して、画面の下端を上にドラッグします。

■ 画面ロックの認証設定をオンにする

お買い上げ時	オフ

認証設定をオンにすると、ほかの人に使用されないようにロック解除用のパターン／暗証番号／パスワードでロックすることができます。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「位置情報とセキュリティ」→「セキュリティロック」→「画面ロックの認証設定」

ロック解除用暗証番号の入力画面が表示されます。

3 ロック解除用暗証番号を入力→「次へ」

- お買い上げ時のロック解除用暗証番号は「1234」に設定されています。初めてロック解除用暗証番号を入力する場合は、「1234」を入力してください。

遠隔ロックを設定／解除する

お買い上げ時	有効番号リスト：登録なし 着信回数：5回 指定時間：3分 本体ロック解除：オフ

IS04を紛失した場合などに、特定の電話からIS04へ電話をかけて着信を繰り返すことにより、IS04を他人が使えないように遠隔操作で「画面ロックの認証設定」と「おサイフケータイ ロック設定」をご利用になることができます（遠隔ロック）。

また、遠隔ロックを事前に設定していない場合でも、電話でお客さまセンターからお手続きいただくか、パソコンでauお客さまサポートサイトからお手続きいただくことで、遠隔操作で「遠隔ロック」をかけることができます（安心ロックサービス）。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「位置情報とセキュリティ」→「セキュリティロック」→「遠隔ロック」

3 ロック解除用暗証番号を入力→「次へ」

- お買い上げ時のロック解除用暗証番号は「1234」に設定されています。初めてロック解除用暗証番号を入力する場合は、「1234」を入力してください。

4 必要な項目を設定する

有効番号リスト	電話番号を3件まで登録できます。 **1.「＋」をタップする** **2.「電話番号入力」→電話番号を入力→「OK」** 連絡先から電話番号を選択することもできます。
着信回数	遠隔ロックが起動するまでの着信の回数を、3～10回の間で設定します。
指定時間	最初の着信から、「着信回数」で設定した回数分の着信があるまでの制限時間を1～10分の間で設定します。
本体ロック解除	本体で画面ロックを解除する操作をすることで、遠隔ロックを解除できるかどうかを設定します。 **チェックを付ける**：本体の操作または安心ロックサービスで解除できる **チェックを外す**：安心ロックサービスのみで解除できる

■ 登録した電話から遠隔ロックをかける

有効番号リストに登録した電話から、設定した条件（着信回数・指定時間）でIS04へ電話をかけると、遠隔操作で「遠隔ロック」をかけることができます。

memo

◎ 遠隔操作をするときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
◎ IS04の電源が入っていない場合や、IS04がサービスエリア外にある場合、機内モードがオンに設定されている場合は、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にIS04がある場合は、遠隔ロックを起動できない場合があります。
◎ IS04に電話をかけて遠隔ロックをかけると、起動しているすべてのアプリケーションが自動的に終了し、再起動してから遠隔ロックがかかります。その間、IS04の操作は行えません。
◎ au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックの起動ができません。
◎ 次の場合は、着信回数はカウントされません。
- 非通知または通知不可能により発信者番号が通知されない場合
- 話中転送またはフル転送により着信を転送した場合
- 通話中の割込着信の場合

◎ 着信回数は、登録してある電話番号ごとにカウントされます。
◎ 遠隔ロック操作中にIS04で電話に出たり、着信拒否したりしても、その着信はカウントされます。
◎ IS04が海外にある場合は、遠隔ロックの動作保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 安心ロックサービスで遠隔ロックをかける／解除する

あらかじめ遠隔ロックの設定をしていない場合でも、お客さまセンターへ電話したり、パソコンからのお手続きをすることで、遠隔操作で「遠隔ロック」をかけたり解除することができます。
安心ロックサービスは、無料で利用できます。

■ お客さまセンターに電話して遠隔ロックをかける／解除する

【au電話から】局番なし**113**（無料）

【au以外の携帯電話、一般電話から】フリーコール **0077-7-113**（無料）

- 受付時間は、24時間です。
- 音声ガイダンスに従ってお手続きをしてください。

基本操作

■ auお客さまサポート(https://cs.kddi.com/)で遠隔ロックをかける/解除する

auお客さまサポート(https://cs.kddi.com/)にログインして、画面の指示に従ってお手続きをしてください。

◎安心ロックサービスを初めてご利用になる際には、お申し込みが必要です。(紛失後のお申し込みでもご利用になれます。)

■ 安心ロックサービスご利用にあたっての注意

- 安心ロックサービスは、ご契約者からのお申し出があった場合に遠隔ロックをかけます。
- IS04の電源が入っていない場合や、IS04がサービスエリア外にある場合、機内モードがオンに設定されている場合は、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にIS04がある場合は、遠隔ロックを起動できない場合があります。
- au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックの起動や、遠隔ロックの解除ができません。
- IS04を紛失した場合は、遠隔ロックに加えて紛失時の手続きを行うことをおすすめします。紛失時の手続きについては、「アフターサービスについて」(▶P.237)をご参照ください。

■ 遠隔ロックによる制限内容

遠隔ロック中は、次のようにIS04の使用が制限されます。

- 「画面ロックの認証設定」「おサイフケータイ ロック設定」が一時的にご利用になれます。
- ホーム画面は表示されず、「遠隔ロック中」と表示されます。
- アラームは、起動しません。

memo

◎遠隔ロック中でも、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)へは、「緊急通報」をタップして電話をかけることができます。
緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」「186」を入力してから電話をかけることもできます。

PINコードを設定する

第三者によるau ICカードの無断使用を防止するため、電源を入れたときにPIN1コードを入力するように設定します。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「位置情報とセキュリティ」→「PINコード設定」

3 「入力要否設定」をタップしてチェックを付ける

PIN1コードを入力する画面が表示されます。

4 PIN1コードを入力→「OK」

◎お買い上げ時のPIN1コードは「1234」に設定されています。初めてPIN1コードを入力する場合は、「1234」を入力してください。
◎PIN1コードについては、「PINコードについて」(▶P.25)をご参照ください。

■ PIN1コードを変更する

- PIN1コードを変更する場合は、あらかじめ「入力要否設定」をオンに設定してください。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「位置情報とセキュリティ」→「PINコード設定」

3 「PINコード変更」をタップする

現在のPIN1コードを入力する画面が表示されます。

4 現在のPIN1コードを入力→「OK」

新しいPIN1コードを入力する画面が表示されます。

5 新しいPIN1コードを入力→「OK」

新しいPIN1コードを入力する画面がもう一度表示されます。

6 新しいPIN1コードを再入力→「OK」

PINロックを解除する

PIN1コードの入力を3回連続して間違えると、au ICカードがロックされます。次の操作でPINロックを解除し、新しいPIN1コードを設定します。

1 PINロック解除コードの入力画面で、8桁のPINロック解除コードを入力する

2 新PIN1コードの入力欄をタップ→新しいPIN1コードを入力する

3 (確認用)の入力欄をタップ→新しいPIN1コードを再入力する

4 「OK」をタップする

◎PINロック解除コードについては、「PINコードについて」(▶P.25)をご参照ください。

文字入力

文字を入力する

お買い上げ時	入力方法：ATOK

IS04では、ATOKまたはAndroidキーボードを使って文字を入力します。
キーボードは、文字入力欄をタップすると表示され、MENUを1秒以上押すと表示と非表示を切り替えることができます。

《ATOK》

《Androidキーボード》

memo

◎Androidキーボードは、主に英数字を入力できます。日本語は入力できません。
◎AndroidキーボードとATOKは以下の操作で切り替えられます。
文字入力欄をロングタッチ→「入力方法」→「Androidキーボード」／「ATOK」
◎本書では、ATOKを使って文字を入力する場合の操作を例に説明しています。

ATOKで文字を入力する

をタップすると、テンキーキーボードとQWERTYキーボードを切り替えることができます。
また、をロングタッチすると、絵文字パネル、顔文字パネル、記号パネル、文字コードパネル、定型文パネルを表示することができます。

■テンキーキーボード

一般的な携帯電話と同じ順序で文字が並んでいるキーボードです（▶P.63）。ケータイ入力、ジェスチャー入力、ジェスチャー入力Pro、フリック入力の4種類の入力方式を使用できます。入力方式の設定については、「テンキーキーボードの入力方式について」（▶P.64）をご参照ください。

■QWERTYキーボード

一般的なパソコンと同じ順序で文字が並んでいるキーボードです（▶P.65）。

■絵文字／顔文字／記号パネル

絵文字や顔文字、記号を入力するパネルです（▶P.66）。
カテゴリーや文字は左右にスライドして選びます。

■ 文字コード／定型文パネル

文字コード表から文字を選んで入力したり、定型文一覧から定型文を選んで入力するパネルです（▶P.66）。
カテゴリーはタップして選び、文字は上下にスライドして選びます。

テンキーキーボードで入力する

1 をタップしてテンキーキーボードに切り替える

2 をタップして希望する入力モードに切り替える

- 数字入力モードでは半角数字のみ入力できます。
- をロングタッチするとATOKメニューが表示され、ATOKの設定や単語登録、英語入力モード／日本語入力モードの切り替えができます。

3 文字を入力する

- 入力方式によって操作が異なります。ここでは共通の操作を説明しています。入力方式について詳しくは「テンキーキーボードの入力方式について」（▶P.64）をご参照ください。

目的	操作
漢字を入力する	ひらがなを入力するごとにキーボード上部に表示される変換候補をタップするか、ひらがなを入力して「変換」をタップします。 • 「変換」をタップすると、表示される変換候補に推測変換候補は含まれません。 • 変換候補は左右にスライドして選ぶことができます。
カタカナ／数字／英字／年月日を入力する	ひらがなを入力して「カナ英数」をタップします。 入力時に押したボタンに対応した変換候補が表示されます。 例：「あ」→「か」→「さ」→「わをん」の順にタップして「カナ変換」をタップすると「1230」や「12/30」、「1230年」などが候補に表示されます。
ひらがな／カタカナを入力する	ひらがなを入力して「変換」→「後変換」をタップします。
かな入力モードで濁音／半濁音／拗音を入力する	文字を入力したあと を1回または2回タップします。
英数字入力モードで大文字を入力する	文字を入力したあと A/a をタップします。
文字を削除する	をタップします。
カーソルを移動したり変換対象を選択する	「←」／「→」をタップします。
文字を逆順で表示する	をタップします。
直前に確定した文字を変換前の文字に戻す	「戻す」をタップします。

■ テンキーキーボードの入力方式について

お買い上げ時	ケータイ入力

テンキーキーボードの入力方式は以下の操作で切り替えられます。

1 ホーム画面で ⊞ →「ATOK」→「ソフトウェアキーボード」→「入力方式」

2 入力方式をタップする

■ ケータイ入力

入力したい文字が割り当てられているキーを、目的の文字が表示されるまで続けてタップします。

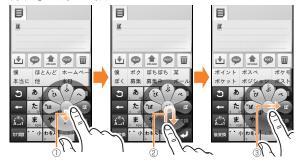
◎ ほかの入力方式を選んだ場合でも、ケータイ入力と同じ入力方法が使用できます。

■ ジェスチャー入力

入力したい文字が割り当てられているキーをロングタッチすると、キーの周りにジェスチャーガイドが表示されます。

ジェスチャーガイド

ディスプレイから指を離さずに、目的の文字まで指を移動して離すと、文字を入力できます。

- 濁音／半濁音／拗音をジェスチャーガイドから入力することもできます。
  例：「ぽ」を入力する場合

① ロングタッチした指を離さずに指を下に移動すると、濁音の表示に切り替わります。
② 指を離さずに中央に戻して、もう一度下に移動すると半濁音や拗音の表示に切り替わります。
③ 指を離さずに「ぽ」に移動してから離すと、文字を入力できます。

- 英数字入力モードで大文字を入力する場合も、濁音などと同様の操作を行ってください。

■ ジェスチャー入力Pro

ジェスチャー入力と同じ入力方法で入力できます。

- ロングタッチしてからジェスチャーガイドが表示されるまで少し時間があるため、ケータイ入力と同じ操作での文字入力がやりやすくなっています。
- ジェスチャーガイドが表示されていなくても、ジェスチャー入力と同じ操作で入力できます。
- ジェスチャーガイドが表示されるまでの時間を長くしたり、非表示にすることができます（▶P.67）。

■ フリック入力

入力したい文字が割り当てられているキーをロングタッチすると、フリックガイドが表示されます。

フリックガイド

ディスプレイから指を離さずに、フリックガイドで示されている方向にフリックすると、文字を入力できます。

QWERTYキーボードで入力する

1 をタップしてQWERTYキーボードに切り替える

2 をタップして希望する入力モードに切り替える

- をロングタッチするとATOKメニューが表示され、ATOKの設定や単語登録、英語入力モード／日本語入力モードの切り替えができます。

3 文字を入力する

目的	操作
漢字を入力する	ひらがなを入力するごとにキーボード上部に表示される変換候補をタップするか、「変換」をタップします。 • 「変換」をタップすると、表示される変換候補に推測変換候補は含まれません。 • 変換候補は左右にスライドして選ぶことができます。
ひらがな／カタカナ／英字を入力する	ひらがなを入力して「変換」→「後変換」をタップします。
英数字入力モードで大文字を入力したり一部の記号を入力する	(Shift)をタップします。 タップするたび、大文字画面→大文字画面(ロック)→小文字画面→…と切り替わります。大文字画面(ロック)のときは、Shiftキーの左上が点灯します。大文字や記号を続けて入力するときに便利です。
より多くの記号を入力する	「記号」をタップします。
文字を削除する	をタップします。
カーソルを移動したり変換対象を選択する	「←」／「→」をタップします。

絵文字／顔文字／記号パネルで入力する

- 絵文字はCメールとEメールで入力できます。

1 をロングタッチする

2 （絵文字）／（顔文字）／（記号）をタップする

3 文字を入力する

- 入力した文字は「履歴」カテゴリーに追加されます。

目的	操作
カテゴリーや文字を選ぶ	左右にスライドして、目的のカテゴリーや文字をタップします。
文字を削除する	をタップします。
カーソルを移動する	「←」／「→」をタップします。

文字コード／定型文パネルで入力する

1 をロングタッチする

2 「文字コード」／「定型文」をタップする

3 文字を入力する

目的	操作
カテゴリーを選ぶ	カテゴリーをタップして、目的のカテゴリーをタップします。
文字を選ぶ	上下にスライドして、目的の文字をタップします。
文字を削除する	をタップします。
カーソルを移動する	「←」／「→」をタップします。

Androidキーボードで文字を入力する

Androidキーボードを使うと、英数字やアクセント記号付きの文字、記号を入力できます。

◎ Androidキーボードでは、日本語は入力できません。
◎ AndroidキーボードとATOKは以下の操作で切り替えられます。
文字入力欄をロングタッチ→「入力方法」→「Androidキーボード」／「ATOK」

1 や をタップして希望する入力画面に切り替える

2 文字を入力する

目的	操作
アクセント記号付きの文字を入力する	キーをロングタッチして表示される一覧から、アクセント記号付きの文字をタップします。
大文字を入力する	をタップします。 タップするたび、大文字画面→大文字画面（ロック）→小文字画面→…と切り替わります。大文字画面（ロック）のときは、Shiftキーの左上が点灯します。大文字を続けて入力するときに便利です。
より多くの記号を入力する	をタップします。タップするたび、画面が切り替わります。
文字を削除する	をタップします。

ATOKを設定する

キーボードの動作を設定する

1 ホーム画面で →「ATOK」→「ソフトウェアキーボード」

2 必要な項目を設定する

キー操作音	チェックを付けると、キーをタップしたときに操作音が鳴ります。
キー操作バイブ	チェックを付けると、キーをタップしたときにIS04が振動します。
入力方式※1	テンキーキーボードでの入力方式を設定します（▶P.64）。
トグル入力※1	「ケータイ入力以外でもトグル入力する」にチェックを付けると、ジェスチャー入力やフリック入力の使用時にもトグル入力できます。 「自動カーソル移動を行う」にチェックを付けると、文字を入力したあとに一定時間操作しないとカーソルが自動的に右へ移動します。また、カーソルが自動的に移動するまでの時間を設定できます。
文字削除キー※1	テンキーキーボードに表示する文字削除キーを選択します。 「BS」を選択すると、 が表示されます。 をタップするとカーソルの左側の文字が削除されます。 「CLR」を選択すると、「Clear」が表示されます。「Clear」をタップするとカーソルの右側の文字が削除されます。
ジェスチャーガイド※2	チェックを付けると、キーをタップしたときにジェスチャーガイドが表示されます。 また、キーをタップしてからジェスチャーガイドが表示されるまでの時間を設定できます。
フリックガイド	チェックを付けると、フリックガイドが表示されます。
フリック感度	フリック入力の感度を調整します。
切り替え時は半角英字	チェックを付けると、テンキーキーボードからQWERTYキーボードに切り替えたとき半角英字入力モードになります。
縦画面の数字キー表示	チェックを付けると、縦画面表示のときのQWERTYキーボードに数字キーを表示します。

※1 テンキーキーボード使用中の動作を設定する項目です。
※2「入力方式」を「ジェスチャー入力Pro」に設定しているときの動作を設定する項目です。

文字入力

入力・変換に関する設定をする

1 ホーム画面で ⊞ →「ATOK」→「入力・変換」

2 必要な項目を設定する

推測変換	チェックを付けると、推測変換の変換候補を表示します。
未入力時の推測候補表示	チェックを付けると、文字を確定したときに次に続く文字の入力予測候補を表示します。
自動スペース入力	チェックを付けると、英語入力モード(▶P.63、▶P.65)で単語を確定したときに、自動的にスペースを挿入します。
スペースは半角で出力	チェックを付けると、日本語入力時にスペースを半角で入力します。

学習データを消去する

一度入力した語句は自動的に記憶され、推測変換の変換候補として表示されます(学習データ)。学習データの初期化を行うと、記憶された内容がすべて消去され、お買い上げ時の状態に戻ります。

1 ホーム画面で ⊞ →「ATOK」→「入力・変換」

2 「学習データの初期化」→「OK」

キーボードのデザインを変更する

1 ホーム画面で ⊞ →「ATOK」→「デザイン」

2 必要な項目を設定する

テーマ	キーボードのデザインテーマを設定します。
シンプルテイスト	チェックを付けると、キーボードのデザインをシンプルにします。
文字サイズ	変換候補の文字サイズを設定します。
表示行数(縦画面)	縦画面表示のときの変換候補の行数を設定します。
表示行数(横画面)	横画面表示のときの変換候補の行数を設定します。

よく利用する単語を登録する

よく使う単語をあらかじめATOK用のユーザー辞書に登録しておくと、ATOKでその読みを入力したとき変換候補に表示されます。

■単語を登録する

1 ホーム画面で ⊞ →「ATOK」→「ツール」→「辞書ユーティリティ」

ATOK辞書ユーティリティ画面が表示されます。

2 MENU →「新規登録」

3 各項目を入力する

単語	辞書に登録する単語を入力します。
読み	単語の読みを入力します。
品詞	変換の精度をよくするために、適切な品詞を設定します。

4 「登録」をタップする

■登録されている単語を修正する

1 ATOK辞書ユーティリティ画面で修正したい単語をタップする

2 内容を修正→「修正」

■登録されている単語を削除する

■ 1件削除する

1 ATOK辞書ユーティリティ画面で削除したい単語をロングタッチする

2 「削除」→「はい」

■ 全件削除する

1 ATOK辞書ユーティリティ画面で MENU →「全削除」→「はい」

■登録単語をmicroSDカードに保存する

1 ATOK辞書ユーティリティ画面で MENU →「一覧出力」

2 「場所」欄で「sdcard」を選択し、保存するフォルダを選択する

- 「場所」欄に「sdcard」以外が表示されているときは、「場所」欄をタップ→「/」→一覧の「sdcard」をタップします。

3 入力欄にファイル名を入力する

4 「OK」→「実行」→「閉じる」

◎ microSDカードに保存した単語データを読み込むには、以下の操作を行います。
ATOK辞書ユーティリティ画面で MENU →「一括登録」→「場所」欄で「sdcard」を選択→フォルダを選択→ファイルを選択→「OK」→「登録」→「閉じる」

よく利用する文章を登録する(定型文)

■定型文を登録する

1 ホーム画面で ⊞ →「ATOK」→「ツール」→「定型文ユーティリティ」

定型文一覧画面が表示されます。

2 MENU →「新規作成」

3 各項目を入力する

カテゴリー	定型文のカテゴリーを選択します。
定型文作成	定型文を入力します。

4 「登録」をタップする

◎ 定型文のカテゴリーを登録／変更／削除する場合は、定型文一覧画面で MENU →「カテゴリー」をタップして、カテゴリーの編集画面を表示します。

■定型文のカテゴリーや本文を編集する

1 定型文一覧画面で編集したい定型文をタップする

2 内容を修正→「登録」

memo

◎新規に作成した定型文の本文を編集すると、タイトルも連動して変更されます。タイトルを本文と連動させたくない場合は、「定型文のタイトルを変更する」(▶P.70)を行ってください。
◎カテゴリーは、以下の操作でも変更できます。
定型文一覧画面でカテゴリーを変更したい定型文をロングタッチ→「カテゴリー移動」→カテゴリーをタップする

■定型文のタイトルを変更する

1 定型文一覧画面でタイトルを変更したい定型文をロングタッチする

2 「タイトル変更」をタップする

3 内容を修正→「OK」

■定型文を削除する

1 定型文一覧画面で削除したい定型文をロングタッチする

2 「削除」→「はい」

◎定型文データをお買い上げ時の状態に戻すには、以下の操作を行います。
定型文一覧画面で MENU →「初期化」→「はい」

ATOKの設定を初期化する

ATOKの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 ホーム画面で ⊞ →「ATOK」→「設定の初期化」→「OK」

◎ATOKの設定を初期化しても、学習データやユーザー辞書の単語、追加した定型文は消去されません。

Androidキーボードを設定する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「言語とキーボード」→「Androidキーボード」

3 必要な項目を設定する

キー操作バイブ	チェックを付けると、キーをタップしたときにIS04が振動します。
キー操作音	チェックを付けると、キーをタップしたときに操作音が鳴ります。
自動大文字変換	チェックを付けると、文字入力欄に文字を入力するときに、先頭の文字が自動的に大文字になります。 • アプリケーションによっては大文字変換が動作しない場合があります。
音声入力	音声入力を使用するかどうかを設定します。
入力言語	入力言語を設定します。
入力候補を表示	チェックを付けると、入力時に入力候補を表示します。
オートコンプリート	チェックを付けると、反転表示されている入力候補をスペースまたは句読点で挿入できます。 • アプリケーションによっては利用できない場合があります。

よく利用する単語を登録する

よく使う単語をあらかじめAndroidキーボード用のユーザー辞書に登録しておくと、Androidキーボードでその単語を入力するときに変換候補に表示されます。

■ 単語を登録する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「言語とキーボード」→「ユーザー辞書」

ユーザー辞書画面が表示されます。

3 MENU →「追加」→単語を入力→「OK」

memo

◎ Androidキーボード用のユーザー辞書に登録した単語は、ATOKでは変換候補として表示されません。

■ 登録されている単語を修正する

1 ユーザー辞書画面で修正したい単語をタップする

2 「編集」→内容を修正→「OK」

- 「削除」をタップすると単語を削除できます。

初期設定

初期設定について

IS04をより便利にお使いいただくために、あらかじめ下記の設定を行うことをおすすめします。同梱の「IS04設定ガイド」には、Googleアカウント、au one-IDの設定とEメール(@ezweb.ne.jp)、Wi-Fiの設定方法が記載されています。

使用する機能	あらかじめ行う設定	参照先
Androidアプリのダウンロード	Googleアカウントとau one-IDをIS04に設定します。	P.74、P.76
auケータイのEメール(@ezweb.ne.jp)の送受信	auケータイのEメール(@ezweb.ne.jp)の初期設定を行います。	P.77
PCメールの送受信	PCメールのアカウントをIS04に設定します。	P.115
Gmailの送受信	GoogleアカウントをIS04に設定します。	P.74
無線LAN機能(Wi-Fi)	無線LAN機能(Wi-Fi)をオンに設定し、Wi-Fiネットワークに接続します。	P.193

GoogleアカウントをIS04に設定する

IS04でGoogleトーク、Gmail、AndroidマーケットなどのGoogleサービスをご利用になるには、Googleアカウントの設定が必要です。

memo

◎IS04に登録した1つ目のGoogleアカウントを変更する場合は、「登録データを一括して削除する」(▶P.182)の操作に従ってIS04をお買い上げ時の状態に戻す必要があります。

Googleアカウントを作成する

IS04でGoogleアカウントを作成し、IS04に登録することができます。

アカウントの作成には、「予備のメールアドレス」が必要です。「予備のメールアドレス」は、お客様のメールアドレスです。お客様がパスワードを忘れてしまった場合など、Googleからお客様に連絡するときに使用します。

memo

◎IS04以外でGoogleアカウントを作成した場合でも、そのアカウントをIS04で利用できます(▶P.75)。

◎IS04でGoogleアカウントを作成すると、自動的にGmailのメールアドレス「(ユーザー名)@gmail.com」が作成され、Googleアカウントのメインのメールアドレスに「(ユーザー名)@gmail.com」が設定されます。

1 **ホーム画面で ⊞ →「設定」**

2 **「アカウントと同期」→「アカウントを追加」**

3 **「Google」をタップする**

4 **「次へ」をタップする**

5 Googleアカウントを作成する場合は、「作成」をタップする

- IS04以外でGoogleアカウントを作成している場合は、「ログイン」をタップして作成済みのアカウントを利用できます（▶P.75）。

6 Googleアカウントの基本的な情報を入力する

名	名前を入力します。
姓	姓を入力します。
ユーザー名	ご希望のユーザー名を入力します。 • Googleアカウントを作成すると、自動的にGmailのメールアドレス「（ユーザー名）@gmail.com」が作成されます。

- 「Googleのプライバシーポリシー」と「追加規約」をタップして内容を確認してください。

7 「次へ」をタップする

入力したユーザー名が使用できる場合は、パスワードを入力する画面が表示されます。
入力したユーザー名が使用できない場合は、別のユーザー名を入力する画面が表示されます。
画面の指示に従って操作してください。

8 Googleアカウントのパスワードを設定する

パスワードを入力	Googleアカウントのパスワードを入力します。
パスワードを確認	Googleアカウントのパスワードを再入力します。

9 「次へ」をタップする

10 Googleアカウントのパスワードを忘れたときのための設定を行う

セキュリティ保護用の質問	パスワードを忘れたときに表示される質問を選択します。
答え	質問が表示されたときに入力すべき回答を入力します。
予備のメール	Googleアカウントのパスワードが送付されます。IS04のEメールアドレス（○×△@ezweb.ne.jp）（▶P.77）または、実際にメールを送受信できるメールアドレス（POP3／IMAP）を入力してください。

11 「作成」をタップする

12 Google利用規約を確認して、「同意して次へ」をタップする

13 入力欄をタップ→図に表示されている文字を入力→「次へ」→「完了」→「セットアップを完了」

作成済みのGoogleアカウントを利用する

IS04以外で作成したGoogleアカウントを、IS04に登録することができます。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「アカウントと同期」→「アカウントを追加」

3 「Google」をタップする

4 「次へ」をタップする

5 作成済みのGoogleアカウントを利用する場合は、「ログイン」をタップする

- IS04でGoogleアカウントを作成することもできます（▶P.74）。

6 Googleアカウントのユーザー名とパスワードを入力する

ユーザー名	Googleアカウントのユーザー名を入力します。
パスワード	Googleアカウントのパスワードを入力します。

- 「Googleのプライバシーポリシー」と「追加規約」をタップして内容を確認してください。

7 「ログイン」をタップする

au one-IDをIS04に設定する

IS04でau one Marketをご利用になるには、au one-IDをIS04に設定してください。

au one-IDを作成する

IS04でau one-IDを作成して、au one-ID情報をIS04に保存します。

memo

◎IS04以外でau one-IDを作成した場合でも、そのau one-IDをIS04で利用できます（▶P.76）。

1 ホーム画面で ●→「設定」→「au one-ID設定」

2 パケット通信料が発生することを確認→「OK」→「au one-IDの設定・保存」

3 「新規登録」をタップする

- IS04以外でau one-IDを作成している場合は、そのau one-IDを利用できます（▶P.76）。

4 入力欄をタップ→暗証番号を入力→「OK」

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」（▶P.25）をご参照ください。

5 各項目を入力する

au one-ID	ご希望のau one-IDを入力します。
au one-ID パスワード	au one-IDのパスワードを入力します。
ニックネーム	au oneサービスにログインしたときに表示されるニックネームを入力します。
秘密の質問	パスワードを忘れたときに表示される質問を入力します。
秘密の質問の答え	質問が表示されたときに入力すべき回答を入力します。
Eメール アドレス	Eメールアドレスを設定します。
生年月日	生年月日を入力します。
性別	性別を設定します。

- 「利用規約」をタップして内容を確認してください。

6 「登録する」→「保存する」

作成済みのau one-IDを利用する

IS04以外で作成したau one-IDを、IS04に登録することができます。

1 ホーム画面で ●→「設定」→「au one-ID設定」

2 パケット通信料が発生することを確認→「OK」→「au one-IDの設定・保存」

3 作成済みのau one-IDを利用する場合は、「お持ちのIDを設定」をタップする

- IS04でau one-IDを作成することもできます（▶P.76）。

4 入力欄をタップ→暗証番号を入力→「OK」

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.25)をご参照ください。

5 au one-IDとパスワードを入力する

au one-ID	au one-IDを入力します。
パスワード	au one-IDのパスワードを入力します。

6 「OK」→「保存する」→「終了」

IS04に保存されているau one-IDパスワードをクリアする

IS04に保存されているau one-IDパスワードをクリアします。なお、以下の操作を行っても、au one-IDそのものは削除されません。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「au one-ID設定」

2 「ID・パスワードをクリアする」をタップする

3 「終了」をタップする

- au one-IDパスワードを新規に設定する場合は、「au one-IDを再設定する」→パケット通信料が発生することを確認→「OK」→「au one-IDの設定・保存」をタップして、新しいパスワードを入力します。

Eメールの初期設定を行う

Eメールは、ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

1 ホーム画面で (Eメール)

初めて起動したときは、初期設定のためサーバに接続します。しばらくお待ちください。

memo

◎初期設定は、「エリア設定」を「日本」に設定し、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。

◎時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒〜3分程度かかります。「ただいまメール設定を行っています。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。

◎Eメールアドレスを変更する操作については、「アドレスの変更やその他の設定をする」(▶P.111)をご参照ください。

インターネット／Googleサービス

インターネットに接続する

IS04では、パケット通信または無線LAN機能を使用してインターネットに接続できます。無線LAN機能については「無線LAN機能を利用する」（▶P.192）をご参照ください。

◎IS NETに加入していない場合にパケット通信を利用すると、au.NETのご利用となり、ご利用料金（ご利用月のみ月額使用料525円、通信料有料）がかかります。

パケット通信を利用する

IS04は、「IS NET（アイエスネット）」や「au.NET（エーユードットネット）」のご利用により、IS04を手軽にインターネットに接続してパケット通信を行うことができます。IS04にはあらかじめIS NETやau.NETでインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリケーションを起動すると自動的に接続されます。

memo

◎最大通信速度受信9.2Mbps／送信5.5Mbpsでのパケット通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。
※ご使用の通信環境により、最大通信速度が低下する場合があります。

◎ダブル定額ライトなどのパケット通信料割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。IS NET、au.NET、パケット通信料割引サービスについては、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。

■パケット通信ご利用上の注意

- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリケーションやGoogleサービスなどのアプリケーションを使用するなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となるため、パケット通信料定額サービスの加入をおすすめします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。

■ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次のURLでご照会いただけます。
https://cs.kddi.com/（auお客さまサポート）
※初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

■au.NETのご利用料金について

月額使用料	有料　※ご利用月のみ発生
通信料	有料

通信料については、最新のau総合カタログ／auホームページをご確認ください。

パケット通信接続を切断する

1 ホーム画面で ▦ →「設定」→「ワイヤレス設定」→「モバイルネットワーク」

2 「データ通信を有効にする」をタップしてチェックを外す

インターネット／Googleサービス

ブラウザを利用する

ブラウザを利用して、パソコンと同じようにWebページを閲覧できます。

- インターネットに接続するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。

Webページを表示する

1 ホーム画面で（ブラウザ）

2 アドレスバーをタップして、URLまたはキーワードを入力する

URLまたはキーワードの候補リストが表示されます。

- アドレスバーをタップしてからをタップすると、音声検索ができます。

3 候補リストから表示したいWebページをタップする、または → をタップする

memo

◎非常に大きなWebページをブラウザで表示した場合など、Webページによってはブラウザが自動的に終了する場合があります。

ブラウザの基本的な操作について

■Webページを縦表示／横表示にする

IS04を縦または横に持ち替えて、縦／横画面表示を切り替えます（▶P.43）。

■Webページを拡大／縮小する

以下の方法で拡大／縮小できます。

ピンチアウト／ピンチイン	拡大／縮小
ダブルタップ（2回続けてタップ）	拡大／元に戻す
ズームコントロール	をタップして拡大／ をタップして縮小 ※ズームコントロールは、画面をスライドすると表示されます。

■Webページの見たい部分を表示する

画面をスライドして見たい部分を表示します。

Webページに表示されている情報を利用する

■Webページのリンクを操作する

Webページに表示されているリンクに対して、以下の操作ができます。

リンクの種類	操作
URL	・リンクをタップしてWebページを開きます。 ・リンクをロングタッチして、URLをブックマークに登録したり、メールで送信したり、コピーしたりします。
メールアドレス	・リンクをタップしてメールを作成します。 ・リンクをロングタッチして、メールアドレスをコピーします。
電話番号	リンクをタップして電話番号に発信します。

■Webページに表示されている画像を保存する

保存した画像はメディアフォルダやダウンロード履歴で確認できます。

1 Webページ表示中に、保存したい画像をロングタッチ→「画像を保存」

■Webページのテキストをコピーする

コピーしたテキストは、ほかのアプリケーションなどで貼り付けて利用できます。

1 Webページ表示中に、MENU→「その他」→「テキストを選択してコピー」

2 コピーしたいテキストを指でなぞる

選択されたテキストがピンクでハイライト表示されます。

3 画面から指を離す

テキストがクリップボードにコピーされます。

・コピーしたテキストを貼り付けるには、文字入力画面でテキスト挿入位置をロングタッチ→「貼り付け」をタップします。

新しいブラウザウィンドウを開く

最大8つのブラウザウィンドウを開くことができます。

1 Webページ表示中に、リンクをロングタッチする

2 「新しいウィンドウで開く」をタップする

memo

◎Webページ表示中に、MENU→「ウィンドウ」→「新しいウィンドウ」をタップして、設定されているホームページを新しいブラウザウィンドウで開くこともできます。

ブラウザウィンドウを切り替える／閉じる

1 Webページ表示中に、MENU→「ウィンドウ」

2 表示したいブラウザウィンドウをタップする

・閉じるときは「×」をタップします。

履歴からWebページを表示する

1 Webページ表示中に、MENU→「ブックマーク」→「履歴」

2 表示したいWebページの履歴をタップする

- 「今日」、「過去7日間」などをタップすると、その期間の履歴の表示／非表示を切り替えることができます。
- よく閲覧するWebページの履歴を表示する場合は、「よく使用」をタップします。
- 履歴をロングタッチ→「新しいウィンドウで開く」をタップすると、新しいブラウザウィンドウで開くことができます。

ダウンロードしたファイルを表示する

Webサイトからダウンロードしたファイル（画像、ドキュメントなど）の一覧を表示します。

1 Webページ表示中に、MENU→「その他」→「ダウンロード履歴」

memo

◎ Androidマーケット、au one Marketからダウンロードしたアプリケーションは表示されません。

ブックマークを登録してすばやく表示する

ブックマークを登録する

1 登録したいWebページを表示する

2 MENU→「ブックマーク」

ブックマーク一覧が表示されます。

- MENU→「リスト表示」／「サムネイル表示」をタップして、リスト表示とサムネイル表示を切り替えられます。

3 「★追加」をタップする

- リスト表示の場合は、「現在のページをブックマーク」をタップします。

4 ブックマークの名前を確認／変更し、「OK」をタップする

ブックマークからWebページを表示する

1 Webページ表示中に、MENU→「ブックマーク」

2 表示したいブックマークをタップする

ブックマークを編集する／削除する

1 Webページ表示中に、MENU→「ブックマーク」

2 編集したいブックマークをロングタッチする

- 「★追加」が表示されているWebページはブックマークとして登録されていません。タップすると登録できます。

3 「編集」をタップする

- 削除する場合は「削除」をタップします。

4 内容を変更し、「OK」をタップする

ブックマークをバックアップする

ブックマークをmicroSDカードにバックアップします。

1 Webページ表示中に、MENU→「その他」→「設定」→「バックアップ」

2 「バックアップ」→「開始」

3 バックアップが完了したら「OK」をタップする

memo

◎バックアップしたブックマークをIS04にコピーするには、操作 1 のあと「レストア」→「開始」をタップします。

Webページをスターメモに登録する

1 スターメモに登録したいWebページ表示中に、MENU →「スターメモ登録」→「OK」

memo

◎スターメモに登録したWebページを表示する操作については、「保存したメモを表示／再生する」(▶P.152)をご参照ください。

ホームページを設定する

新しいブラウザウィンドウを開いたときに表示されるホームページを設定します。

1 Webページ表示中に、MENU →「その他」→「設定」

2 「ホームページ設定」→ホームページに設定したいURLを入力→「OK」

・表示中のWebページをホームページに設定するときは、「現在のページを使用」→「OK」をタップします。

履歴やキャッシュを削除する

古い情報や知られたくない情報を削除できます。

1 Webページ表示中に、MENU →「その他」→「設定」

2 「キャッシュを消去」／「履歴消去」／「Cookieをすべて消去」／「フォームデータを消去」／「位置情報アクセスを消去」／「パスワードを消去」→「OK」

セキュリティを設定する

1 Webページ表示中に、MENU →「その他」→「設定」

2 必要な項目を設定する

JavaScriptを有効にする	チェックを外すと、安全性をより高めることができます。
プラグインを有効にする	「オンデマンド」／「OFF」をタップすると、ブラウザの拡張機能の利用が禁止され、安全性をより高めることができます。
Cookieを受け入れる	チェックを外すと、Cookieの保存と読み取りが禁止され、安全性をより高めることができます。
フォームデータを保存	チェックを外すと、フォームに入力した内容が保存されなくなり、安全性をより高めることができます。
位置情報を有効にする	チェックを外すと、Webページ閲覧中に現在地情報の読み取りが禁止され、安全性をより高めることができます。
パスワードを保存	チェックを外すと、Webページ閲覧中にサイトで入力したユーザー名とパスワードが保存されなくなり、安全性をより高めることができます。
セキュリティ警告	チェックを付けると、サイトの安全性に問題がある場合に警告が表示されます。セキュリティ保護のため、チェックを外さないことをおすすめします。

memo

◎「プラグインを有効にする」をOFFにすると、サイトの構成によってFlash®を再生もしくは操作できない場合があります。

◎Cookieの保存と読み取りを禁止すると、一部のWebサービスが利用できなくなる場合がありますのでご注意ください。

◎フィルタリング機能を利用して、青少年に不適切なカテゴリに属する出会い系サイトやアダルトサイトなどのWebページを遮断できます。詳しくは、「有害サイトをブロックする」(▶P.86)をご参照ください。

ブラウザを設定する

1 **Webページ表示中に、MENU→「その他」→「設定」**

2 **必要な項目を設定する**

テキストサイズ	文字サイズを設定します。
デフォルトの倍率	表示倍率を設定します。
ページを全体表示で開く	新しく開いたページを全体表示で開くかどうかを設定します。
テキストエンコード	Webページの表示に使用するテキストエンコードを選択します。
ポップアップをブロック	チェックを付けると、ポップアップウィンドウをブロックします。 チェックを外すと、ポップアップウィンドウが表示されるときに、ブロックするかどうかを選択できます。
画像の読み込み	チェックを付けると、画像を表示します。
ページの自動調整	チェックを付けると、画面に合わせてWebページの表示を自動調整します。
常に横向きに表示	チェックを付けると、IS04の向きにかかわらず、Webページを常に横向きに表示します。
JavaScriptを有効にする	▶P.84「セキュリティを設定する」
プラグインを有効にする	▶P.84「セキュリティを設定する」
バックグラウンドで開く	チェックを付けると、「新しいウィンドウで開く」をタップしたときに、現在表示中のブラウザウィンドウを隠さないで新しいブラウザウィンドウを開きます。 • ブラウザウィンドウを切り替える操作については、「ブラウザウィンドウを切り替える／閉じる」(▶P.82)をご参照ください。
ホームページ設定	▶P.84「ホームページを設定する」
キャッシュを消去	▶P.84「履歴やキャッシュを削除する」
履歴消去	
Cookieを受け入れる	▶P.84「セキュリティを設定する」
Cookieをすべて消去	▶P.84「履歴やキャッシュを削除する」
フォームデータを保存	▶P.84「セキュリティを設定する」
フォームデータを消去	▶P.84「履歴やキャッシュを削除する」
位置情報を有効にする	▶P.84「セキュリティを設定する」
位置情報アクセスを消去	▶P.84「履歴やキャッシュを削除する」
パスワードを保存	▶P.84「セキュリティを設定する」
パスワードを消去	▶P.84「履歴やキャッシュを削除する」
セキュリティ警告	▶P.84「セキュリティを設定する」
検索エンジンの設定	検索エンジンを選択します。
ウェブサイト設定	WebページによってIS04に保存されたデータを、Webページごとに削除できます。
バックアップ	▶P.83「ブックマークをバックアップする」
初期設定にリセット	ブラウザのすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。 • ブックマークや履歴、キャッシュは削除されません。

有害サイトをブロックする

ブラウザでWebページを閲覧する際に有害サイトをブロックするには、以下の設定を行います（フィルタリングサービス）。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」

2 「フィルタリング設定」→「はい」

3 入力欄をタップ→フィルタリング設定用パスワード（任意）を入力→「OK」

4 入力欄をタップ→フィルタリング設定用パスワードを再入力→「OK」

memo

◎フィルタリング機能を有効にしても、無線LAN接続中は有害サイトをブロックできません。
◎フィルタリングサービスを無効にする場合は、操作1～3を行います。
◎フィルタリング設定用パスワードは、任意の4～8文字を入力できます。お忘れにならないようご注意ください。

Googleトークを利用する

Googleトークは、Googleのインスタントメッセージサービスです。Googleトークを使用して、メンバーとチャットを楽しむことができます。

- Googleトークを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。また、IS04にGoogleアカウントを設定する必要があります。Googleアカウントが未設定の場合は、初回Googleトーク起動時に画面の指示に従って設定してください（▶P.74）。
- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご覧ください。
- サービス内容は予告なく変更される場合があります。

チャットを開始する

1 ホーム画面で ⊞ →「トーク」

友だちリストが表示されます。

- チャットを開始したい相手が友だちリストに表示されていないときは「新しいメンバーを追加する」（▶P.88）をご参照ください。
- 友だちリストに「チャットへの招待」と表示されているときはほかの人に招待されています。詳しくは「招待に応じる」（▶P.88）をご参照ください。

《友だちリスト》

2 チャットしたい相手の名前をタップする

チャット画面が表示されます。

3 「メッセージを入力」欄にメッセージを入力する

- Googleトークの絵文字を入力する場合は、MENU→「その他」→「絵文字を挿入」→絵文字をタップします。

4 「送信」をタップする

5 チャットを終了するときはMENU→「チャット終了」

memo

モバイルインジケーターについて

◎友だちリストのモバイルインジケーターは、相手がAndroid搭載の携帯電話からログインしていることを表しています。

チャットの相手を切り替える

2人以上の相手とチャットしているときは、相手を切り替えることができます。

1 チャット画面でMENU→「チャット相手の切替」

2 チャットしたい相手をタップする

チャットをオフレコにする

チャットのメッセージはGmailの「チャット」ラベルに保存されますが、オフレコにすると保存されません。

1 チャット画面でMENU→「オフレコにする」

以降のメッセージがオフレコになります。

- オフレコを解除するには、チャット画面でMENU→「オフレコをやめる」をタップします。

オンラインステータスを設定する

1 友だちリストの右側にある（ステータスアイコン）→設定したいオンラインステータスをタップする→「完了」

- オンラインステータスは入力することもできます。「ステータスメッセージ」欄をタップ→ステータスメッセージを入力→「完了」をタップします。入力したステータスメッセージは、次回をタップするとカスタムステータスとして表示されます。

memo

◎設定変更が相手の友だちリストに反映されるまでに時間がかかる場合があります。

メンバーを管理する

友だちリストのメンバーは、オンラインステータス別（オンライン、取り込み中、オフライン）に表示され、オンラインステータスごとにアルファベット順に表示されます。

memo

◎設定によってはGoogleアカウントを持つ友だちの中でも、メールやチャットの履歴が多いメンバーのみが優先的に表示されている場合があります。

- 登録しているすべてのメンバーを表示したい場合は、友だちリストでMENU→「全連絡先表示」をタップします。
- メールやチャットの履歴が多いメンバーのみを優先的に表示したい場合は、友だちリストでMENU→「よく使う連絡先」をタップします。

新しいメンバーを追加する

1 友だちリストで MENU →「友だちを追加」

2 追加したいメンバーのGoogleアカウントを入力→「招待状を送信」

◎友だちリストで MENU →「その他」→「招待」をタップすると、返信待ちの招待状が表示されます。招待状を受信した相手が承諾するかキャンセルすると、返信待ちの招待状リストから削除されます。

招待に応じる

Googleトークに招待されると、友だちリストに相手が表示されます。

1 友だちリストで「チャットへの招待」→「承諾」

- 今回は招待に応じない場合は「キャンセル」をタップします。
- 今回だけでなく今後も招待に応じない場合は「ブロック」をタップします。

memo

◎チャット中にしばらく操作しないと、ステータスアイコンが時計マークになることがあります。操作を再開すると、時計マークは表示されなくなります。

メンバーをブロックする

メンバーをブロックすると、ブロックしたメンバーからのメッセージを受信しません。

1 友だちリストでブロックしたいメンバーの名前をロングタッチ→「ユーザーをブロック」

ブロックしたメンバーが友だちリストから削除されます。

◎ブロックを解除するには、友だちリストで MENU →「その他」→「ブロック中」→解除したいメンバーをタップ→「OK」をタップします。

メンバーの情報を表示する

1 友だちリストで情報を表示したいメンバーの名前をロングタッチ→「ユーザー情報」

メンバーのGmailアカウントが表示されます。

- ニックネームを入力すると、友だちリストにニックネームが表示されます。

2 「完了」をタップする

◎友だちリストで情報を表示したいメンバーのアイコンをタップすると、連絡先に登録されている情報を表示することができます。
なお、連絡先に登録されていない場合は登録することができます。

Googleトークの機能を設定する

新着メッセージ通知を設定する

1 友だちリストで MENU →「設定」

2 着信通知に関する項目を設定する

チャットの通知	新着メッセージがあることをステータスバーの通知アイコンでお知らせするかどうかを設定します。
着信音を選択	新着メッセージをお知らせする着信音を設定します。
バイブレーション	新着メッセージを振動でお知らせするかどうかを設定します。

自動ログインを設定する

IS04の電源を入れたときにGoogleトークに自動でログインするように設定できます。新着メッセージは、Googleトークにログインしているときのみ受け取ることができます。

1 友だちリストで MENU →「設定」

2 「自動ログイン」をタップしてチェックを付ける

ログアウトする

新着メッセージを受け取らないときはログアウトします。

1 友だちリストで MENU →「ログアウト」

◎ Googleトークを終了しても新着メッセージを受け取りたいときはログアウトしないでください。

Googleカレンダーでスケジュールを管理する

Googleカレンダーは、Googleのオンラインスケジュール管理サービスです。

IS04では、Googleカレンダーに予定を登録したり、予定の通知を受け取ることができます。

- Googleカレンダーを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。また、IS04にGoogleアカウントを設定する必要があります。Googleアカウントが未設定の場合は、初回Googleカレンダー起動時に画面の指示に従って設定してください。
- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご覧ください。
- サービス内容は予告なく変更される場合があります。

予定を登録する

1 ホーム画面で ⊞ →「カレンダー」→ MENU →「その他」→「予定を作成」

- 予定を作成する日をロングタッチ→「予定を作成」をタップしても登録できます。

2 必要な項目を設定する

- 予定の事前通知を行う場合は、「通知」で時間(予定の開始時間よりどのくらい前に通知するか)を設定します。

タイトル	名称を入力できます。
開始	開始日時を設定できます。
終了	終了日時を設定できます。
終日	チェックを付けると、終日の予定になります。
場所	場所を入力できます。
内容	内容を入力できます。

カレンダー	Googleカレンダーでカレンダーを複数作成しているときは、予定を登録するカレンダーを選択できます。
ゲスト	予定に参加してもらいたい人のメールアドレスを入力できます。 ・「完了」をタップすると、招待状が送付されます。 ・予定を編集すると、その都度招待状が送付されます。
繰り返し	1回だけの予定か、定期的（毎日、平日、毎週など）な予定かを設定できます。
通知	事前通知（開始日時よりどのくらい前に通知するか）を設定できます。 ・「＋」をタップすると、1つの予定に対して最大5回まで事前通知を設定できます。 ・「－」をタップすると、通知を削除できます。

3 「完了」をタップする

memo

◎予定を作成したときに標準で設定されている事前通知（開始日時よりどのくらい前に通知するか）は、以下の操作で変更することができます。
カレンダー画面でMENU→「その他」→「設定」→「デフォルトの通知時間」→時間をタップする

予定の内容を確認する

1 ホーム画面で ⊞ →「カレンダー」

カレンダー画面（月表示）が表示されます。

- Googleカレンダーで複数のカレンダーを使用している場合は、カレンダーごとに予定が違う色で表示されます（月表示時を除く）。

2 MENU→「日」／「週」／「月」／「予定リスト」／「今日」

- MENU→「今日」をタップすると、今日を含む表示に切り替わります。
- カレンダーは上下左右にフリックしたりスライドすることができます。方向は表示によって異なります。

3 予定をタップする

- 予定の事前通知の設定を変更する場合は、「通知」で時間（予定の開始時間よりどのくらい前に通知するか）を設定できます。
- MENU→「予定を編集」／「予定を削除」をタップすると、予定を編集／削除できます。繰り返す予定の場合は、編集／削除する予定の範囲を選択します。

memo

◎月／週の表示で日付をタップすると、日単位の表示または予定リストの表示に切り替わります。

■通知を設定した時刻になると

通知を設定した時刻になると、ステータスバーに 1 が表示されます。

1 ステータスバーを下にドラッグ→通知をタップする

通知を設定した予定がすべて表示されます。

- 予定をタップすると予定詳細画面が表示され、通知が解除されます。

2 「すべてスヌーズ」または「通知を消去」をタップする

すべてスヌーズ	すべての予定の通知が5分後に再び通知されます。
通知を消去	すべての予定の通知を解除します。

カレンダーの機能を設定する

IS04に表示するカレンダーを設定する

Googleカレンダーで、家庭用、仕事用、クラブ活動用のような複数のカレンダーを作成している場合は、IS04に表示するカレンダーを設定できます。

1 カレンダー画面で MENU →「その他」→「カレンダー」

2 カレンダー画面に表示したいカレンダーをタップしてチェックを付ける

参加を辞退した予定を非表示にする

予定の招待状が届き、参加を辞退した場合に、その予定をカレンダーに表示するかどうかを設定できます。

1 カレンダー画面で MENU →「その他」→「設定」

2 「辞退した予定を非表示」をタップしてチェックを付ける

通知時刻になったときの動作を設定する

1 カレンダー画面で MENU →「その他」→「設定」

2 通知に関する項目を設定する

通知方法	**アラート**：ステータスバーに通知アイコンを表示し、通知時に通知画面を表示して通知します。 **ステータスバー**：ステータスバーに通知アイコンを表示して通知します。 **OFF**：通知しません。
着信音を選択	通知をお知らせする音を設定します。
バイブレーション	通知時に振動でお知らせするかどうかを設定します。
デフォルトの通知時間	予定を登録するときにあらかじめ設定されている通知時間を、設定します。

YouTubeを利用する

YouTubeは、Googleの動画共有サービスです。IS04で動画の再生、検索、アップロードなどを行うことができます。

- YouTubeを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。また、動画をアップロードする場合など、一部の機能を利用するにはYouTube用アカウントを設定する必要があります。
- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご覧ください。
- サービス内容は予告なく変更される場合があります。

1 ホーム画面で ⊞ →「YouTube」

動画が「再生回数の多い動画」、「話題の動画」、「評価の高い動画」などに分類されて表示されます。

① カメラで動画を撮影してYouTubeにアップロードします。
② キーワードを入力してYouTubeの動画を検索します。
③ タップして動画を再生します。

2 動画をタップする

- 動画再生中に画面をタップすると操作画面が表示されます。スライダーをドラッグして再生位置を指定できます。

memo

◎REGZA設定をオンにすると、高画質化エンジンを使用して再生できます(▶P.189)。
◎数百MB以上の大容量の動画ファイルは、パソコンからアップロードしてください。ネットワーク環境によりIS04からはアップロードできない場合があります。

Googleマップを利用する

Googleマップで現在地の表示や別の場所の検索、ルート検索などを行うことができます。

- Googleマップを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。
- Googleマップは、すべての国や都市を対象としているわけではありません。
- 利用方法などの詳細については、Googleマップの地図表示中にMENU→「その他」→「ヘルプ」をタップしてGoogleマップのヘルプや、Googleのホームページをご覧ください。
- サービス内容は予告なく変更される場合があります。

memo

◎Googleマップで現在地を検索する場合は、現在地の検索方法を設定してください(▶P.191)。
◎Googleサービスなどに現在地情報を送信して、サービスをより便利に利用したい場合は、「GPS機能を使用」(▶P.191)をオンにしてください。

地図を表示する

1 ホーム画面で ⊞ →「マップ」

- 初めて起動したときにマップの新機能を紹介する画面が表示されたら、「OK」をタップします。

Googleマップの基本的な操作について

■ 地図を縦表示／横表示にする

IS04を縦または横に持ち替えて、縦／横画面表示を切り替えます（▶P.43）。

■ 地図を拡大／縮小する

以下の方法で拡大／縮小できます。

ピンチアウト／ピンチイン	拡大／縮小
ダブルタップ（2回続けてタップ）	拡大
2本の指で同時にタップ	縮小
ズームコントロール	をタップして拡大／ をタップして縮小

■ 地図の見たい部分を表示する

画面をスライドして見たい部分を表示します。

ストリートビューを見る

1 地図表示中にストリートビューが見たい地点をロングタッチする

2 表示された吹き出しをタップする

3 をタップする

- ストリートビュー表示中にMENU→「コンパスモード」をタップしてコンパスモードをオンにすると、IS04の向きに合わせて表示方向が変わります。

◎ストリートビューに対応していない地域もあります。

興味のある場所を検索する

1 地図表示中にMENU→「検索」

2 検索欄に検索する場所を入力する

- 住所、都市、ビジネスの種類や施設（例：ロンドン 美術館）を入力できます。

3 または検索候補をタップする

地図が表示されます。

- 地図上の吹き出しをタップすると、その場所の詳細情報と利用できる機能が表示されます。
- 検索結果が複数ある場合は、地図上の赤丸をタップ→吹き出しをタップするか、をタップ→目的の場所をタップすると、その場所の詳細情報と利用できる機能が表示されます。

◎場所によって利用できる機能は異なります。

レイヤを表示する

地図表示に航空写真を追加したり、地形表示に切り替えたりできます。

1 地図表示中に をタップする

2 表示したい項目を選択する

◎渋滞状況と路線図は提供地域が限定されています。

道案内を取得する

1 地図表示中にMENU→「経路」

2 上の入力欄をタップ→出発地を入力→下の入力欄をタップ→到着地を入力する

をタップして、連絡先の住所や地図上の場所を指定することもできます。

3 移動手段をタップ→「実行」

：自動車
：公共交通機関
：徒歩

- 公共交通機関で検索して複数のルートが見つかった場合は、好みのルートをタップします。

4 をタップする

地図が表示されます。

- 地図の下に表示される矢印をタップして前後のポイントに進みます。

memo

◎ホーム画面で→「ナビ」をタップし、Googleマップナビ(ベータ版)を起動してルート検索することもできます。

Google Latitudeで友人の現在地を確認する

Google Latitudeを利用すると、地図上で友人と位置を確認しあうことができます。
位置情報を共有するには、Latitudeに参加して自分の位置情報を提供する友人を招待するか、友人からの招待を受ける必要があります。

- Google Latitudeを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。また、IS04にGoogleアカウントを設定する必要があります。Googleアカウントが未設定の場合は、初回Google Latitude起動時に画面の指示に従って設定してください(▶P.74)。
- サービス内容は予告なく変更される場合があります。

Latitudeに参加する

1 ホーム画面で→「Latitude」

友だちリストが表示されます。

- 初めてLatitudeに参加するときは、Googleのプライバシーポリシーを読み、「許可および共有」をタップします。

位置情報を共有したい友人を招待する

1 友だちリストでMENU→「友人を追加」→「連絡先から選択」／「メールアドレスから追加」

2 対象の連絡先にチェックを付ける、またはメールアドレスを入力する

3 「友人を追加」をタップする

4 位置情報を共有したい相手にチェックが付いていることを確認し、「はい」をタップする

相手が招待に応じると位置情報が共有されます。

招待に応じる

招待されると、友だちリストに「共有リクエスト」が表示されます。

1 友だちリストで「×件の新しい共有リクエスト」をタップする

• 複数の友人から招待されている場合は、続けて相手をタップします。

2 共有するかどうかを選択する

受け入れて自分の現在地も教える	お互いの位置情報を見ることができます。
受け入れるが自分の所在地は教えない	自分は友人の位置情報を見ることができますが、友人からは自分の位置情報を見ることができません。
承認しない	お互いに位置情報を見ることができません。

◎共有リクエストはGmail(英語)でも送られてきます。

友人の現在地を確認する

1 友だちリストで友人の名前をタップする

友人のプロフィール画面が表示されます。

《友人のプロフィール画面》

① **マップオプション**
　：友人の現在地を地図で確認する
　：友人の現在地までのルートを検索する
　：友人の現在地のストリートビューを表示する

② **リアルタイム更新**
タップすると、友人の場所がリアルタイムで更新されます。

③ **共有オプション**
タップして、友人に対する現在地の共有レベルを設定します。「都市レベルの現在地のみ共有」を選択すると、友人側では自分の写真アイコンが都市の中央に表示されます。

④ **この友人を削除**
友人をリストから削除し、位置情報の共有を停止します。

⑤ タップして、連絡先に登録されている情報を表示することができます。なお、連絡先に登録されていない場合は登録することができます。

2 をタップする

友人の現在地を示すアイコンが地図に表示されます。

• 友だちリストに戻るには MENU →「Latitude」をタップします。

memo

◎最新の情報に更新するには、MENU→「友人を更新」をタップします。
◎友人の現在地を示すアイコンは、Googleマップにも表示されます。
友人が都市レベルの位置情報の共有を選択している場合は、その友人のアイコンには矢印がなく、都市の中央にアイコンが表示されます。

プライバシーを管理する

すべての友人に対する自分の見えかたを設定できます。

1 友だちリストで自分の名前をタップ →「プライバシー設定を編集」

2 項目を選択する

現在地を検出	移動するとLatitudeが位置を自動的に検出し、位置情報を更新します。更新の頻度は、電池パックの充電レベルやいつ移動したかなど、いくつかの要素をもとに決められます。
現在地を設定	友人に公開する現在地を、任意の場所に設定できます。
現在地を非表示	すべての友人に位置情報を公開しません。
ロケーション履歴を有効にする	チェックを付けると、検出した位置情報を保存します。
Latitudeからログアウト	Latitudeを停止し、位置情報の共有を停止します。Latitudeにはいつでも再び参加できます。

プレイスを利用する

現在地周辺の施設や店舗などをすばやく検索できます。

1 ホーム画面で ⊞ →「プレイス」

2 検索したい施設または店舗の種類をタップする

- 「追加」をタップすると、一覧にない施設や店舗(例:美術館、書店など)を追加できます。

3 検索結果のリストから目的の場所をタップする

詳細情報と利用できる機能が表示されます。

memo

◎場所によって利用できる機能は異なります。
◎サービス内容は予告なく変更される場合があります。

jibeを利用する

jibeを利用して、連絡先やmixiのマイミク、Gmailの連絡先など複数の友達リストを管理することができます。
複数のメディアの友達の投稿やメッセージを、まとめて参照したり、写真やメッセージを複数のメディアにまとめて投稿することができます。

- jibeを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。また、au one-IDまたはEメールアドレスをjibeに登録する必要があります。
  au one-IDの作成については、「au one-IDをIS04に設定する」（▶P.76）をご参照ください。

1 ホーム画面で ⊞ →「jibe」

jibeのログイン画面が表示されます。

- 初めて起動したときは、アクセス許可画面の内容を確認して「同意する」をタップします。続けて利用規約の内容を確認し、「同意する」をタップします。

■ au one-IDを利用してjibeにログインする場合

2 「au one-IDでログイン」をタップする

3 「au one-ID」の入力欄をタップ→au one-IDを入力する

4 「パスワード」の入力欄をタップ→au one-IDのパスワードを入力する

5 「ログイン」をタップする

パスワードを保存するかどうかの確認画面が表示されます。

6 「今は保存しない」／「保存」／「保存しない」をタップする

ご利用時の注意画面が表示されます。

7 「同意する」をタップする

■ Eメールアドレスを利用してjibeにログインする場合

2 「新規登録はこちら」をタップする

3 各項目を入力する

- 1項目は電話番号（任意）です。削除しても登録できます。
- パスワードは、jibeを利用するためのパスワードです。

4 「新規登録」をタップする

Skype™ auを利用する

音声通話や、インスタントメッセージ(チャット)ができます。
- Skype™ auを利用するには、パケット通信接続が必要です。

◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、利用できません。
◎無線LAN接続では利用できません。

■音声通話について

「Skype」宛の通話と、海外の「Skype」以外の電話への通話ができます。
- 「Skype™ au」から「Skype」宛の通話
  着信先のSkype-IDを指定して発信します。「Skype™ au」同士のみならず、PCや他事業者のスマートフォンなど、機器を問わず、Skypeアプリ搭載機器であれば通話が可能です。
- 「Skype™ au」から海外の「Skype」以外の電話への通話
  着信先の電話番号をダイヤルして発信します。ご利用には事前にSkype社が提供する「Skypeクレジット」の購入が必要です。「Skypeクレジット」の購入方法は、Skype社公式ホームページ(http://www.skype.com/intl/ja/prices)をご参照ください。

memo

◎「Skype™ au」から国内の「Skype」以外の電話へ通話する場合は、通常のau携帯電話発信となります。

■インスタントメッセージ(チャット)について

auのパケット通信を利用し、「Skype」会員同士でのチャットがいつでもお楽しみいただけます。

オンラインサービスを利用する

オンラインサービスのアカウントについて

オンラインサービスによっては、オンラインサービスのアカウントをIS04に登録する必要があります。
アカウントをIS04に登録できるオンラインサービスは以下の通りです。
- mixi
- Twitter
- Facebook
- コーポレート
  (Microsoft Exchange)
- Picasa
- YouTube
- Flickr
- Google

オンラインサービスのアカウントをIS04に登録する

1. **ホーム画面で ⊞ →「設定」**
2. **「アカウントと同期」→「アカウントを追加」**
3. **追加したいアカウントをタップする**
4. **画面の指示に従ってアカウントを追加する**
   - 追加したアカウントは「アカウントを管理」リストに表示されます。アカウントをタップすると、各アカウントの設定ができます。

■各アカウントに対応するアプリケーション

「アカウントを追加」の一覧画面に表示されるアカウントは、以下のアプリケーションや機能に対応しています。

アカウント	対応アプリケーション(機能)
mixi用アカウント(プリセット)	• スターメモ作成画面からのアップロード • IS04オリジナル画面のmixiパレット(閲覧と投稿) • 履歴のmixi足あとパレット/mixi更新情報パレット(閲覧) • 連絡先のmixiパレット/全ての連絡先パレット(閲覧)
Twitter用アカウント(プリセット)	• スターメモ作成画面からの投稿 • スターメモ(お気に入りツイートの閲覧) • IS04オリジナル画面のTwitterパレット(閲覧と投稿) • 履歴の@関連パレット/Twitter DM受信パレット/私のツイートパレット/Twitter DM送信パレット(閲覧) • 連絡先のTwitterパレット/全ての連絡先パレット/ツイートパレット
Twitter	• Twitter
Facebook用アカウント(プリセット)	• スターメモ作成画面からのアップロード
コーポレート	• Microsoft Exchange ActiveSyncアカウントの同期設定 (メール/連絡先/カレンダー)
Picasa用アカウント(プリセット)	• スターメモ作成画面からのアップロード
YouTube用アカウント(プリセット)	
Flickr用アカウント(プリセット)	
Google	• Googleトーク • Googleカレンダー • YouTube(YouTubeへの投稿) • Google Latitude • Gmail • Androidマーケット • 連絡先 • スターメモ(Picasa/YouTubeへの投稿) • カメラ(Picasaへの投稿) • ビデオ録画(YouTubeへの投稿) • メディアフォルダ(Picasa/YouTubeへの投稿)

memo

◎IS04に複数のGoogleアカウントを追加することができます。

◎Picasaウェブアルバムへのログイン用に設定しているGoogleアカウントを、IS04のGoogleアカウントとして登録してください。
IS04にGoogleアカウントを登録したあとに、そのGoogleアカウントを入力してPicasaウェブアルバムのアカウントを新規に取得しても、IS04のGoogleアカウントの同期項目にPicasaは表示されません。

◎「アカウントを追加」からmixiアカウントを新規登録することはできません。あらかじめブラウザを使用したりパソコンを使用したりして、mixiのサイトでmixiアカウントを作成してください。

◎Microsoft Exchange ActiveSyncアカウントの設定についての詳細は、ネットワーク管理者にご確認ください。

アカウントを削除する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「アカウントと同期」→削除したいアカウントをタップする

3 「アカウントを削除」→「アカウントを削除」

memo

◎最初に設定したGoogleアカウントおよび一部のアカウントは、上記の操作では削除できません。最初に設定したGoogleアカウントを削除するには、IS04をリセットします（▶P.182）。

Picasaに写真をアップロードする

• あらかじめPicasaのアカウントをIS04に登録する必要があります。

1 ホーム画面で ⊞ →「スターメモ作成」

2 📷 →撮影画面に被写体を表示する→ ◉

3 MENU →「共有」→「Picasa」

4 キャプションを入力→必要な項目を設定する →「アップロード」

memo

◎撮影済みの写真をアップロードする場合は、ホーム画面で ⊞ →「メディアフォルダ」→アップロードしたい写真をロングタッチ→「共有」→「Picasa」※をタップし、操作 4 から操作を続けます。

※「Picasa」が表示されていないときは、「スターメモ作成」をタップし、操作 3 から操作を続けます。

mixiを利用する

• あらかじめmixiのアカウントをIS04に登録する必要があります。

マイミクの日記を見る

1 ホーム画面で ⊞ →「連絡先」→「mixi」

2 マイミクをタップする

3 画面の指示に従ってログインし、日記を見る

◎マイミクの最近の日記は、ホーム画面で ⊞ →「連絡先」→「履歴」→「mixi更新情報」→日記をタップしても見ることができます。

• 「mixi更新情報」に最新の日記が表示されていないときは、MENU →「更新」をタップしてください。

日記を投稿する

1 ホーム画面で ⊞ →「連絡先」→「mixi」

2 ✎ をタップする

3 画面の指示に従ってログインし、日記を投稿する

◎スターメモでテキストメモを作成し、それを日記として投稿することもできます。

ホーム画面で ⊞ →「スターメモ作成」→ ▤ →日記を入力→（ ⇧ →） ⓜ をタップする

Twitterを利用する

- あらかじめTwitterのアカウントをIS04に登録する必要があります。

タイムラインを見る

1 ホーム画面で⊞→「Twitter」

2 「ツイート」をタップする

つぶやく

1 ホーム画面で⊞→「Twitter」

2 💬をタップする

3 つぶやきを入力→「更新」

ニュースRSSリーダを利用する

IS04オリジナル画面のニュースRSSリーダパレットでは、あらかじめ設定されているニュースサイトの最新記事を見ることができます。IS04オリジナル画面については、「IS04オリジナル画面について」(▶P.49)をご参照ください。

自動同期するGoogleアプリケーションを設定する

IS04とGoogleオンラインサービスの連絡先、カレンダー、Gmailなどの自動同期を設定します。

1 ホーム画面で⊞→「設定」

2 「アカウントと同期」→「バックグラウンドデータ」にチェックを付ける

3 「自動同期」にチェックを付ける

4 「アカウントを管理」リストに表示されているGoogleアカウントをタップする

5 自動的に同期したいGoogleアプリケーションにチェックを付ける

◎「バックグラウンドデータ」にチェックを付けると、IS04にインストールされているすべてのアプリケーションが自動的にデータ通信を行うことを許可します。さらに「自動同期」にチェックを付けると、アプリケーションがデータを自動同期することを許可します。

手動で同期を開始する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「アカウントと同期」→同期したいアカウントをタップする

3 MENU →「今すぐ同期」

memo

◎ 同期を中止するには、同期中に MENU →「同期をキャンセル」をタップします。

メール

メールについて

IS04では、以下のメールが利用できます。

■Eメール

Eメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。文章のほか、フォトやムービーなどのデータを送ることができます。
Eメールのメールアドレスは、ドメイン名(@マークより右側の部分)が「@ezweb.ne.jp」です。

■PCメール

普段パソコンなどで利用しているメールアカウントをIS04に設定し、パソコンと同じようにIS04からメールを送受信できます。

■Gmail

GmailはGoogleのメールサービスです。IS04でGoogleアカウント設定を行うとGmailも利用できます。IS04のGmailで送受信したメールは、パソコンなどのブラウザからも確認できます。また、パソコンなどのブラウザでGmailを操作するとIS04のGmailにも反映されます。

■Cメール

Cメール対応のau電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。

Eメールを利用する

Eメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。文章のほか、フォトやムービーなどのデータを送ることができます。
Eメールのメールアドレスは、ドメイン名(@マークより右側の部分)が「@ezweb.ne.jp」です。

- Eメールを利用するには、パケット通信接続が必要です。また、あらかじめ初期設定が必要です。詳しくは、「IS04設定ガイド」および「Eメールの初期設定を行う」(▶P.77)をご参照ください。
- Eメールを利用するには、IS NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。

memo

◎Eメールは海外でもご利用になれます。詳しくは、「グローバルパスポートCDMA」(▶P.218)および「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。
◎Eメールの送受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
◎添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。

Eメールを起動する

1 ホーム画面で (Eメール)をタップする

Eメール画面が表示されます。

《Eメール画面》

- Eメールアドレス帳の確認画面が表示された場合は、「Eメールアドレス帳を利用する」(▶P.109)をご覧ください。

メールを作成して送信する

1 Eメール画面で「新規作成」をタップする

Eメール作成画面が表示されます。

2 「宛先」→宛先を入力

アドレス帳個人	メールアドレスを選択して宛先に入力します。
アドレス帳グループ	グループを選択してメールアドレスを宛先に入力します。
送信履歴	送信履歴を選択してメールアドレスを宛先に入力します。
受信履歴	受信履歴を選択してメールアドレスを宛先に入力します。
直接入力	メールアドレスを直接宛先に入力します。
自分のアドレス	自分のメールアドレスを宛先に入力します。

3 「件名」→件名を入力→「本文の編集に戻る」

4 本文入力欄をタップ→本文を入力する

- Eメール作成画面で「装飾」をタップすると、本文の文字の色や背景色を変更したり、デコレーション絵文字を挿入して、デコレーションメールを作成することができます。

5 「送信」をタップする

- メール送信確認画面が表示されたら「OK」をタップします。

memo

◎デコレーションアニメ、デコレーションメールテンプレートには対応していません。

◎Eメール作成画面で「保存」を選択すると、編集中のメッセージを下書きフォルダに保存できます。

データを添付する

1 Eメール作成画面→「添付」

添付ファイル一覧が表示されます。

2 「添付ファイルを追加」をタップする

SDカードから選択	microSDカードからファイルを選択して添付します。
ギャラリーから選択	メディアフォルダからファイルを選択して添付します。
写真を撮影	フォトを撮影して添付します。

3 「本文の編集に戻る」をタップする

memo

◎添付済みのファイルをタップすると、添付ファイルの削除／再指定ができます。

メールを受信する

1 メールを受信すると

メールの受信が終了すると、ステータスバーに が表示され、「メール受信時の動作の設定について」（▶P.114）で設定した通知音とバイブレーションでお知らせします。

2 ステータスバーを下にドラッグする

3 「Eメール」

Eメール画面が表示されます。

4 受信したメールが保存されているフォルダをタップ→受信したメールをタップする

メールの内容が表示されます。

新着メールを問い合わせて受信する

「受信・表示設定」（▶P.110）で自動受信しないに設定している場合や、自動受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせて受信することができます。

1 Eメール画面で「新着確認」をタップする

送受信したメールを確認する

メールはフォルダの中に保存され、「表示設定」（▶P.113）で一覧にプレビューを表示する設定により、2ペイン表示または全画面表示で確認できます。

2ペイン表示	画面を上下に分割して表示します。上段にはメールの一覧が表示され、下段にはメールの本文が表示されます。
全画面表示	メールが1件ごとに表示されます。

1 Eメール画面で確認したいメールが保存されているフォルダをタップする

《2ペイン表示》

2 確認したいメールをタップする

メールの内容が表示されます。

- 「全画面」をタップすると、そのほかのメールが非表示になります。
- 「他メニュー」→「指定拒否」→「登録」をタップすると、送信者のメールアドレスが「指定拒否リスト設定」に登録されます。
- 添付ファイルがある場合は ／ が表示されます。添付ファイルを開く場合は ／ アイコンをタップし、「開く」をタップします。添付ファイルを開かずに保存のみする場合は「保存」をタップします。
- 「受信・表示設定」（▶P.110）の設定により本文や添付ファイルが未受信の場合は、 ／ アイコンをタップし、「はい」をタップすると本文や添付データを受信します。

■送信済みのメールや下書きのメールを確認する場合

1 Eメール画面で「下書き」／「送信済ボックス」をタップする

2 確認したいメールをタップする

■表示するメールを絞り込む

1 Eメール画面で確認したいメールが保存されているフォルダをタップする

2 MENU→「絞込み」

3 検索条件を設定する

全条件に一致	チェックを付けると、設定した条件すべてに一致したメールが一覧表示されます。
いずれかに一致	チェックを付けると、設定した条件のうち、少なくとも1つに一致したメールが一覧表示されます。
検索項目	「未選択」をタップして検索項目を選択し、条件を設定します。 ・「From」、「To」、「Cc」、「Bcc」を選んだ場合には、をタップすると、連絡先や送受信履歴からメールアドレスを登録できます。

4 「OK」をタップする

■メール本文のテキストをコピーする

コピーしたテキストは、ほかのアプリケーションなどで貼り付けて利用できます。

1 Eメール画面でコピーしたいメールの本文を表示→MENU→「本文を選択コピー」

2 コピーするテキストを指でなぞる

選択されたテキストがハイライト表示され、クリップボードにコピーされます。

・コピーしたテキストを貼り付けるには、文字入力画面でテキスト挿入位置をロングタッチ→「貼り付け」をタップします。

メールに返信する

1 Eメール画面で返信したいメールの本文を表示→「返信」をタップする

2 メッセージを入力→「送信」

メールを削除する

1 Eメール画面で削除したいメールが保存されているフォルダをタップ→「他メニュー」→「選択」

2 削除したいメールをタップしてチェックを付ける

3 「削除」をタップする

memo

◎メールを削除すると「ゴミ箱」フォルダに移動されます。完全に削除するときは、「ゴミ箱」フォルダからメールを削除してください。

受信したメールのアドレスを連絡先に登録する

1 メールの本文を表示→差出人欄をタップ→「本体連絡先登録」

連絡先の新規作成画面が表示されます。

- Googleアカウントを設定している場合は、「本体連絡先登録」選択後にアカウントを選択します。

2 必要な項目を入力→「保存」

◎「本体連絡先登録」からの登録は、連絡先の新規作成となります。すでにある連絡先への追加登録はできません。
◎メール本文に書かれているメールアドレスや電話番号をタップしても、連絡先登録やEメール送信、電話発信などの操作が行えます。
◎メール本文を表示中に「他メニュー」→「登録」をタップしても、連絡先に登録できます。

フォルダを利用する

フォルダを作成したり、振り分け条件を設定することができます。
振り分け条件を設定すると、メールを受信したときに条件に一致したメールが、自動的にフォルダに移動します。

フォルダを作成する

Eメール画面のフォルダ一覧に新しいフォルダを作成します。

1 Eメール画面で「新規フォルダ」をタップする

2 フォルダの名前を入力する

- フォルダを保護する場合は「フォルダを保護する」をタップしてチェックを付けてください。
- フォルダをパスワードロックする場合は「フォルダをパスワードロックする」をタップしてチェックを付けてください。

3 「OK」をタップする

memo

◎フォルダをパスワードロックする場合は、セキュリティの設定が必要です。詳しくは、「セキュリティの設定について」(▶P.114)をご覧ください。
◎フォルダの名前を変更したり保護設定を変更する場合は、Eメール画面→「選択」→設定を変更するフォルダを選択→「詳細情報」→設定を変更→「OK」をタップします。
◎フォルダを削除する場合は、Eメール画面→「選択」→削除するフォルダを選択→「削除」→「OK」をタップします。
ただし、お買い上げ時に設定されているフォルダは削除できません。

振り分け登録する

登録した振り分け条件に該当するメールを受信すると、自動的に登録したフォルダにメールが振り分けられます。

1 Eメール画面で「振り分け」

2 振り分け条件を設定するフォルダをタップする

3 振り分け条件を設定する

全条件に一致	チェックを付けると、設定した条件すべてに一致した場合に振り分けられます。
いずれかに一致	チェックを付けると、設定した条件のうち、少なくとも1つに一致した場合に振り分けられます。
検索項目	「未選択」をタップして検索項目を選択し、条件を設定します。 ・「From」、「To」、「Cc」、「Bcc」を選んだ場合には、をタップすると、連絡先や送受信履歴からメールアドレスを登録できます。

4 「OK」をタップする

Eメールをmicro SDカードからインポートする

microSDカードに保存されているEメール(emlファイル)をインポートします。

1 Eメール画面で MENU →「インポート」

2 フォルダを選択→「OK」

3 インポート先のフォルダをタップする

◎microSDカードへEメール(emlファイル)を保存するには、保存するメールがあるフォルダで「他メニュー」→「選択」→保存するEメールをタップ→「外部保存」をタップします。

ヘルプを利用する

1 Eメール画面で MENU →「ヘルプ」

Eメールアドレス帳を利用する

microSDカードに保存されたEメールアドレス帳のバックアップデータを連絡先に登録したり、vCard形式で保存したりできます。

- 本体やmicroSDカードにEメールアドレス帳のバックアップデータがない場合、「Eメールアドレス帳閲覧」は表示されません。

Eメールアドレス帳の個人データを連絡先にコピーする

- Eメールアドレス帳を編集することはできません。

1 Eメール画面で MENU →「Eメールアドレス帳閲覧」

2 「バックアップデータ」→電話帳やEメールアドレス帳、グループなどを選択

- 個人データに登録されている設定を移行するかの確認画面が表示される場合があります。

3 個人一覧でコピーする個人データをタップする

4 MENU →「本体連絡先に新規登録」

- Googleアカウントを設定している場合は、「本体連絡先に新規登録」選択後にアカウントを選択します。

5 「保存」

Eメールアドレス帳をvCard形式で保存する

Eメールアドレス帳をvCard形式で保存したり、登録されている設定を移行したり、データを削除したりします。

1 Eメール画面で MENU →「Eメールアドレス帳閲覧」

2 「バックアップデータ」→電話帳を選択→ MENU

3 項目を選択する

全件vCard出力	選択したEメールアドレス帳の内容をmicroSDカードにvCard形式でエクスポートします。
Eメール着信音・指定全受信 設定の引き継ぎ	Eメールアドレス帳に登録されている各種設定を引き継ぎます。
Eメールアドレス帳削除	選択したEメールアドレス帳を削除します。

メール設定について

受信に関する設定について

1 Eメール画面で MENU →「設定」→「Eメール設定」

2 「受信・表示設定」

3 必要な項目を設定する

項目		説明
メール自動受信		サーバに届いたメールを自動的に受信する／しないを設定します。 • 自動的に受信しない設定にすると、メールを受信せずに新しいメールがサーバに到着したことをお知らせします。
メール受信方法	全受信	差出人・件名と本文を受信します。
	本体連絡先指定全受信	連絡先に登録されているメールアドレスからの差出人・件名と本文を受信します。 ・登録されていないメールアドレスからは、差出人・件名のみ受信します。
	Eメール指定全受信	「Eメール指定リスト編集」をタップすると表示される「指定全受信個別設定一覧」に登録されているメールアドレスからの差出人・件名と本文を受信します。 • 登録されていないメールからは、差出人・件名のみ受信します。
	差出人・件名受信	差出人・件名のみを受信します。
Eメール指定リスト編集		「Eメール指定全受信」設定時に受信するメールアドレスを登録します。
添付自動受信		メールの添付データを自動的に受信する／しないを設定します。

送信・作成に関する設定について

1 Eメール画面で MENU →「設定」→「Eメール設定」

2 「送信・作成設定」

3 必要な項目を設定する

項目	説明
返信先アドレス	Eメールアドレス（マイアドレス）以外のアドレスへメールを返信してもらいたいときに設定します。
差出人名称	送信先で表示される名前を設定します。
冒頭文	メール作成時に本文の冒頭に文章（冒頭文）を挿入する／しないを設定します。
署名	メール作成時に本文の末尾に文章（署名）を挿入する／しないを設定します。
返信メール引用	返信時、受信メールの内容を本文に引用する／しないを設定します。
常に差出人のみに返信	複数人の宛先のメールに対する返信時に、全員に返信するかを確認するためのダイアログを表示する／しないを設定します。
送信前に確認する	メール送信時に、送信確認画面を表示する／しないを設定します。

アドレスの変更やその他の設定をする

1 Eメール画面で MENU →「設定」→「Eメール設定」

2 「その他の設定」→「OK」

3 必要な項目を設定する

項目	説明
Eメールアドレスの変更※1	EメールアドレスはEメールの初期設定を行うと自動的に決まりますが、初期設定時に決まったEメールアドレスは変更できます。 **1. 暗証番号の入力欄をタップ→暗証番号(4桁)※2を入力→「送信」** **2. 「承諾する」をタップする** **3. Eメールアドレスの入力欄をタップ→Eメールアドレスの“@”の左側の部分(変更可能部分)を入力→「送信」→「OK」** • Eメールアドレスの変更可能部分は、半角英数小文字、「-」「.」「_」を含め、半角30文字まで入力できます。ただし、「.」を連続して使用したり、最初と最後に使用することはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。 • 変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。 • 入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。 • Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。
迷惑メールフィルター	▶P.112「迷惑メールフィルターを設定する」
オススメの設定はこちら	暗証番号を入力しないでカンタン設定の「「携帯」「PHS」「PC」メールを受信」に設定してインターネットからのなりすましメールを拒否できます。
自動転送先	IS04のEメールアドレス(@ezweb.ne.jp)で受信したメールを、自動的に転送する先のEメールアドレスを登録します。 **1. 暗証番号の入力欄をタップ→暗証番号(4桁)※2を入力→「送信」** **2. 入力欄をタップ→Eメールアドレスを入力→「送信」→「終了」** • 自動転送先のEメールアドレスは、2件まで登録できます。 • 自動転送先の変更・登録は、1日3回まで可能です。 ※設定をクリアする操作は、回数には含まれません。 • 「エラー！ Eメールアドレスを確認してください。」と表示された場合は、自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力しているか、指定のEメールアドレスが規制されている可能性があります。 • Eメールアドレスを間違って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますのでご注意ください。 • 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメッセージが送信元に返る場合がありますのでご注意ください。

※1 予約アドレスがある場合は「予約アドレスの変更」が表示されます。画面の指示に従って、予約専用パスワードを入力すると、予約アドレスへ変更できます。

※2 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.25)をご参照ください。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のEメールを受信／拒否する機能と、携帯電話･PHSなどになりすましてくるEメールを拒否する機能があります。

1 Eメール画面でMENU→「設定」→「Eメール設定」

2 「その他の設定」→「OK」→「迷惑メールフィルター」

3 暗証番号の入力欄をタップ→暗証番号(4桁)を入力→「送信」

4 必要な項目を設定する

カンタン設定		「1.「携帯」「PHS」「PC」メールを受信」を選択すると、インターネットからのなりすましメールの多くを拒否します。 「2.「携帯」「PHS」メールのみを受信」を選択すると、携帯･PHS以外からのメールや携帯･PHSになりすましたメールを拒否します。
詳細設定	一括指定受信	インターネット、携帯電話からのEメールを一括で受信／拒否します。
	なりすまし規制	送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。(高)(中)(低)の3つの設定があります。
	指定拒否リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
	指定受信リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 • 指定受信リスト以外のEメールをブロックする場合は、「一括指定受信」ですべてのチェックをオフ(受信拒否)にしてください。
	指定受信リスト設定(なりすまし･転送メール許可)	「なりすまし規制」を回避して、自動転送メールを受信します。
	HTMLメール規制	HTML形式のEメールを拒否します。
	URLリンク規制	URLが含まれるEメールを拒否します。
	拒否通知メール返信設定	迷惑メールフィルターで拒否されたEメールに対して、受信エラー(宛先不明)メールを返信するかどうかを設定します。
設定確認／設定解除		迷惑メールフィルター設定状態の確認と、設定の解除ができます。
PC設定用ワンタイムパスワード発行		▶P.113「パソコンから迷惑メールフィルターを設定するには」
設定にあたって		迷惑メールフィルターの設定を行う際の説明を表示します。

memo

◎ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

◎ 迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったEメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

◎ 迷惑メールフィルターは、以下の優先順位にて判定されます。
指定受信リスト設定(なりすまし･転送メール許可) ＞ なりすまし規制 ＞ 指定拒否リスト設定 ＞ 指定受信リスト設定 ＞ HTMLメール規制 ＞ URLリンク規制 ＞ 一括指定受信

◎ 指定受信リスト設定(なりすまし･転送メール許可)は、自動転送されてきたEメールが「なりすまし規制」の設定時に受信できなくなるのを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを指定受信リスト設定(なりすまし･転送メール許可)に登録することにより、そのメールアドレスがTo(宛先)もしくはCc(同報)に含まれているEメールについて、規制を受けることなく受信できます。
※ Bcc(隠し同報)のみに含まれていた場合(一部メルマガ含む)は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。

◎「拒否通知メール返信設定」は、迷惑メールフィルター初回設定時に自動的に「返信する」に設定されます。なお、「返信する」に設定している場合でも、なりすましメールには返信されません。
◎「URLリンク規制」を設定すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたEメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。
◎「HTMLメール規制」を設定すると、メールマガジンやパソコンから送られてくるEメールの中にHTML形式で記述されているEメールが含まれる場合、それらのEメールが受信できない場合があります。また、携帯・PHSからのデコレーションメールは「HTMLメール規制」を設定している場合でも受信できます。
◎「なりすまし規制」は、送られてきたEメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。
この判定は、送られてきたEメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証（SPFレコード記述）を設定している場合に限られます。ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。
※パソコンなどで受け取ったEメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを指定受信リスト設定（なりすまし・転送メール許可）に登録してください。

■パソコンから迷惑メールフィルターを設定するには

迷惑メールフィルターは、お持ちのパソコンからも設定できます。auのホームページ内の「迷惑メールでお困りの方へ」の画面内にある「PCからの迷惑メールフィルター設定」にアクセスし、ワンタイムパスワードを入力して設定を行ってください。
PC設定用ワンタイムパスワードは、迷惑メールフィルター画面の「PC設定用ワンタイムパスワード発行」で確認できます。
ワンタイムパスワードが発行されてから15分以内にパソコンから「迷惑メールフィルター設定」に接続を行ってください。15分を過ぎるとワンタイムパスワードは無効となります。

メールの表示方法の設定について

1 Eメール画面で MENU →「設定」

2 「表示設定」

3 必要な項目を設定する

項目	説明
標準文字サイズ	メール本文の文字サイズを設定します。
一覧にプレビューを表示	チェックを付けると、画面を上下に分割して表示します（2ペイン表示）。
画像の拡大表示	画像を拡大表示する／しないを設定します。
画像を画面幅に合わせる	画像を画面の幅に合わせて表示する／しないを設定します。
電話帳登録名の表示	メールアドレスと名前が登録されている場合に、メールの宛先や差出人に名前を表示する／しないを設定します。
電話番号をリンク	メール本文に電話番号が書かれていたときに、電話番号に下線を表示します。 • 下線が表示された電話番号をタップすると、電話番号の入力画面が表示されます。
メールアドレスをリンク	メール本文にメールアドレスが書かれていたときに、メールアドレスに下線を表示します。 • 下線が表示されたメールアドレスをタップすると、Eメール作成画面が表示されます。
ウェブアドレスをリンク	メール本文にWebページのURLが書かれていたときに、URLに下線を表示します。 • 下線が表示されたURLをタップすると、Webページが表示されます。
外部コンテンツ読込	メールを表示する際に外部コンテンツのダウンロードが必要な場合の動作を設定します。

メール受信時の動作の設定について

1 Eメール画面で MENU →「設定」

2 「通知設定」

3 必要な項目を設定する

項目	説明
着信音を鳴らす	新着メールをお知らせする着信音を鳴らす／鳴らさないを設定します。
標準の着信音	新着メールをお知らせする着信音を設定します。
着信音の鳴り分け	メールアドレスと着信音が登録されている場合に、その設定に従って新着メールをお知らせする／しないを設定します。
着信音個別設定リスト編集	▶P.114「メール着信音を連絡先ごとに設定する」
着信鳴動時間(秒)	鳴動時間を設定します。
バイブレーション	新着メールをお知らせする振動パターンを設定します。
ステータスバー通知	新着メールを受信したときにステータスバーに通知アイコンを表示する／しないを設定します。
LED点滅	新着メールをお知らせするお知らせLEDの色を設定します。
メール着信時に起動	新着メールを受信したときに自動的にEメールを起動する／しないを設定します。

■メール着信音を連絡先ごとに設定する

1 Eメール画面で MENU →「設定」

2 「通知設定」→「着信音の鳴り分け」にチェックを付ける

3 「着信音個別設定リスト編集」

4 「追加」

5 「本体連絡先を参照」

連絡先一覧が表示されます。

- 「直接入力」を選択すると、アドレスを直接入力して設定することができます。

6 設定する連絡先をタップ

Eメール着信音設定一覧に連絡先が登録されます。

7 設定する→設定する連絡先をタップ→着信音を選択→「OK」→「OK」

セキュリティの設定について

メールボックスのパスワードを設定できます。

1 Eメール画面で MENU →「設定」

2 「セキュリティ設定」

3 必要な項目を設定する

項目	説明
メールBOXのパスワード	メールボックスのパスワードロックを有効にするか設定します。
パスワード	パスワードを入力します。
パスワード(再入力)	確認のためパスワードを再入力します。

メールのバックアップについて

メールやアカウント情報などをmicroSDカードにバックアップしたり、バックアップした内容をIS04にコピーできます。

1 Eメール画面で MENU →「設定」

2 「バックアップ」

3 項目を選択する

項目	説明
SDカードへ保存する	microSDカードにバックアップします。
SDカードから復元する	microSDカードにバックアップした内容をIS04に戻します。

4 「いますぐ実行する」→「OK」

PCメールを利用する

普段パソコンなどで利用しているメールアカウントをIS04に設定し、パソコンと同じようにIS04からメールを送受信できます。

- PCメールを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。

PCメールを使うために必要な設定をする

PCメールの送受信を行う前に、メールアカウントを設定する必要があります。

- あらかじめご利用のサービスプロバイダから設定に必要な情報を入手してください。

例：au one メールを受信する場合

- PCメールでau one メールをご利用になるには、あらかじめau one メールのアカウントの取得、IMAPを有効にする（初期値）、メールパスワードの設定が必要です。
  ホーム画面で ⊞ →「au one」→「サポート」→「ISシリーズでのメール設定はこちら」をタップし、内容をご確認のうえ、設定を行ってください。

1 ホーム画面で ⊞ →「メール」

初めて起動したときはメールアカウントの登録画面が表示されます。

2 メールアドレスを入力→「パスワード」の入力欄をタップ→au one メールのメールパスワードを入力→「手動セットアップ」

- 「次へ」をタップすると、入力したメールアドレスによっては、自動的にメールサーバーの設定が終了して、受信トレイが表示される場合や、操作 9 の画面が表示される場合があります。画面の指示に従って操作してください。

3 「IMAP」→受信サーバーの設定をする

ユーザー名	au one メールのメールアドレスを入力します。 • 「@」の前までは自動的に入力されています。「@auone.jp」を追加してください。
パスワード	au one メールのメールパスワードを入力します。 • 自動的に入力されています。変更する必要はありません。
IMAPサーバー	「imap.gmail.com」を入力します。
ポート	「993」を入力します。 • 「セキュリティの種類」で「SSL」を選択すると、自動的に「993」が入力されます。
セキュリティの種類	「SSL」を選択します。

IMAPパスのプレフィックス	必要な場合に入力します。

4 「次へ」→送信サーバーの設定をする

SMTPサーバー	「smtp.gmail.com」を入力します。
ポート	「465」を入力します。 • 「セキュリティの種類」で「SSL」を選択すると、自動的に「465」が入力されます。
セキュリティの種類	「SSL」を選択します。
ログインが必要	チェックを付けます。 • 自動的にチェックが付いています。変更する必要はありません。
ユーザー名	au one メールのメールアドレスを入力します。 • 自動的に入力されています。変更する必要はありません。
パスワード	au one メールのメールパスワードを入力します。 • 自動的に入力されています。変更する必要はありません。

5 「次へ」をタップする

6 必要な項目を設定する

新着メール自動確認	新着メールの自動確認を、何分ごとに行うかを設定します。
いつもこのアカウントでメールを送信	チェックを付けると、メールを作成するときは、作成中のメールアカウントを使ってメールを送信します。
メールの着信を知らせる	チェックを付けると、新着メールがあることをお知らせします。

7 「次へ」をタップする

メール

8 **必要な項目を設定する**

このアカウントに名前を付ける	複数のメールアカウントを登録した際、メールアカウントを区別するために名前を入力します。 省略した場合は、メールアドレスが設定されます。
あなたの名前	このメールアカウントでメールを送信する際、差出人欄に表示する名前を入力します。

9 **「完了」をタップする**

◎IS NET／au.NETを使用する場合、送信メールサーバのポート番号を25番に設定してるとメールを送信できません（OP25B）。送信メールサーバの設定について詳しくは、ご利用のサービスプロバイダへお問い合わせください。

◎すでにメールアカウントが設定済みで、さらに別のメールアカウントを設定する場合は、以下の操作を行ってメールアカウントの登録画面を表示します。
受信トレイで MENU →「アカウント」→ MENU →「アカウントを追加」をタップする

◎新着メール自動確認の設定によっては、通信の頻度が多くなり、使用時間が短くなります。

◎POP3サーバーを利用してPCメールを受信する場合、ご利用のプロバイダによってはIS04に保存されたメールが消える場合があります。Gmail、au one メールをPCメールで受信する場合は、IMAPサーバーを利用してください。

受信トレイを表示する

1 **ホーム画面で ⊞ →「メール」**

前回表示していた画面（お買い上げ時は受信トレイ）が表示されます。
初めて起動したときはメールアカウントの登録画面が表示されます。
詳しくは、「PCメールを使うために必要な設定をする」（▶P.115）をご参照ください。

2 **受信トレイが表示されない場合は ⮌ を何回か押す**

- 複数のメールアカウントを登録している場合は、受信トレイで MENU →「アカウント」→操作するメールアカウントをタップすると、指定したメールアカウントの受信トレイが表示されます。
「統合受信トレイ」をタップすると、すべてのメールアカウントのメールが混在した受信トレイが表示されます。

メールを作成して送信する

1 **受信トレイで MENU →「作成」**

- 複数のメールアカウントを登録している場合は、メールを作成したいメールアカウントの受信トレイを表示してから操作してください。
- 統合受信トレイが表示されている場合は、アカウント一覧画面でチェックの付いたメールアカウントから送信されます。

2 **「To」欄をタップ→相手のメールアドレスを入力する**

- CcやBccを追加する場合は、MENU →「Cc／Bccを追加」をタップします。

3 **「件名」欄をタップ→件名を入力する**

4 **「メッセージを作成」欄をタップ→メッセージを入力する**

ファイルを添付する場合は、MENU →「添付ファイルを追加」→ファイルを選択します。

5 **「送信」をタップする**

memo

◎送信したメールは、パソコンからのメールとして扱われます。受信する端末側で「パソコンからの受信拒否」の設定をしていると、メールが届きません。
◎メール送信時のアカウント名や名前、署名、優先アカウントを設定したい場合は、アカウントを選択→MENU→「アカウントの設定」をタップして各項目を設定します。

メールを受信する

1 メールを受信すると

メールの受信が終了すると、ステータスバーにが表示され、「メール受信時の動作を設定する」（▶P.119）で設定した通知音とバイブレーションでお知らせします。

2 ステータスバーを下にドラッグする

3 「新着メール」

受信トレイが表示されます。

4 受信したメールをタップする

メールの内容が表示されます。

新着メールを問い合わせて受信する

新着メール自動確認を「自動確認しない」に設定している場合や、メールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせて受信することができます。

1 受信トレイでMENU→「更新」

- 複数のメールアカウントを登録している場合は、メールを受信したいメールアカウントの受信トレイを表示してから操作してください。

2 読みたいメールをタップする

メールの内容が表示されます。

送受信したメールを確認する

1 受信トレイを表示する

《受信トレイ》

① **メール**
未読のメールは文字が太字で表示されます。
② **カラーバー**
色でメールアカウントを区別できます。何色がどのメールアカウントを示しているのかは、MENU→「アカウント」をタップして、メールアカウント一覧画面を表示して確認できます。
③ **チェック**
複数のメールにチェックを付けて、同じ操作をまとめて行うことができます。
④ **現在表示中のメールアカウント**
⑤ **スター**
タップすると、重要なメールの目印としてスターが付きます。

2 確認したいメールをタップする

メールの内容が表示されます。

memo

◎以下の操作でメールをスターメモに登録できます。
登録したいメールの内容を表示する→MENU→「スターメモ登録」→「OK」

■送信済みのメールや下書きのメールを確認する場合

1 受信トレイでMENU→「フォルダ」

2 「下書き」／「送信済み」→確認したいメールをタップする

メールに返信する

1 返信したいメールの本文を表示し、「返信」／「全員に返信」をタップする

2 メッセージを入力→「送信」

memo

◎以下の操作でも返信できます。
メール一覧画面で返信したいメールをロングタッチ→「返信」／「全員に返信」をタップする

メールを削除する

1 削除したいメールの本文を表示し、「削除」をタップする

memo

◎以下の操作でも削除できます。
メール一覧画面で削除したいメールをロングタッチ→「削除」をタップする

メールアカウントごとに受信設定を行う

新着メールの自動確認間隔を設定する

新着メールの自動確認を、何分ごとに行うかを設定します。

新着メールの自動確認を設定すると、擬似的にメールを自動受信できますが、従量制データ通信をご利用の場合、メールを確認するたびに料金がかかります。

1 受信トレイで MENU →「アカウントの設定」→「新着メール確認の頻度」

- 複数のメールアカウントを登録している場合は、設定を変更したいメールアカウントの受信トレイを表示してから操作してください。

2 自動確認間隔をタップする

メール受信時の動作を設定する

1 受信トレイで MENU →「アカウントの設定」

- 複数のメールアカウントを登録している場合は、設定を変更したいメールアカウントの受信トレイを表示してから操作してください。

2 着信通知に関する項目を設定する

メール着信通知	チェックを付けると、新着メールを受信したときにステータスバーに通知アイコンを表示します。
着信音を選択	新着メールをお知らせする着信音を設定します。
バイブレーション	チェックを付けると、新着メールを受信したときに振動でお知らせします。

Gmailを利用する

GmailはGoogleのメールサービスです。IS04のGmailで送受信したメールを、パソコンなどのブラウザからも確認できます。また、ブラウザでGmailを操作するとIS04のGmailにも反映されます。

- Gmailを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。また、IS04にGoogleアカウントを設定する必要があります。Googleアカウントが未設定の場合は、初回Gmail起動時に画面の指示に従って設定してください（▶P.74）。

受信トレイを表示する

1 ホーム画面で ⊞ →「Gmail」

前回表示していた画面（お買い上げ時は受信トレイ）が表示されます。

2 受信トレイが表示されない場合は ⮌ を何回か押す

- 複数のメールアカウントを登録している場合は、受信トレイで MENU →「アカウント」→操作するアカウントをタップすると、指定したアカウントの受信トレイが表示されます。

メールを作成して送信する

1 受信トレイで MENU →「新規作成」

2 「To」欄をタップ→相手のメールアドレスを入力する

- CcやBccを追加する場合は、MENU →「Cc／Bccを追加」をタップします。

3 「件名」欄をタップ→件名を入力する

4 「メッセージを作成」欄をタップ→メッセージを入力する

- 画像を添付する場合は、MENU →「添付」→画像を選択します。

5 **をタップする**

memo

◎送信したメールは、パソコンからのメールとして扱われます。受信する端末側で「パソコンからの受信拒否」の設定をしていると、メールが届きません。

メールを受信する

1 メールを受信すると

メールの受信が終了すると、ステータスバーに ✉ が表示され、「メール受信時の動作を設定する」（▶P.122）で設定した通知音とバイブレーションでお知らせします。

2 ステータスバーを下にドラッグする

3 Gmail受信のお知らせをタップする

スレッドが表示されます。

新着メールを問い合わせて受信する

Gmailアカウントの同期（▶P.101）をオフに設定している場合や、メールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせて受信することができます。

1 受信トレイで MENU →「更新」

2 確認したいスレッドをタップする

スレッドが表示されます。

送受信したメールを確認する

1 受信トレイを表示する

《受信トレイ》

① **未読メール数**

② **チェック**
複数のスレッドにチェックを付けて、同じ操作をまとめて行うことができます。

③ **現在表示中のGmailアカウント**
IS04に複数のGmailアカウントを設定した場合は、MENU→「アカウント」→Gmailアカウントをタップして、Gmailアカウントを選択できます。

④ **スレッドに含まれるメール数**

⑤ **スター**
タップすると、重要なスレッドやメールの目印としてスターが付きます。

⑥ **スレッド**
未読のメールがないスレッドは背景がグレーで表示されます。

2 確認したいスレッドをタップする

スレッドが表示されます。

- 「×件の既読メッセージ」と表示されたときは、タップすると既読メールの一部が表示され、既読メールの差出人の名前をタップすると、既読メールを確認できます。

■スレッドについて

Gmailでは、最初のメールへのすべての返信が1つのスレッドにまとめて表示されます。
ただしメールの件名が変更された場合は、新しいスレッドになります。

■送信済みのメールや下書きのメールを確認する場合

1 受信トレイでMENU→「ラベルを表示」

2 「送信済みメール」／「下書き」→確認したいメールをタップする

メールに返信／転送する

1 受信トレイで返信／転送したいメールを含むスレッドをタップする

2 返信／転送したいメールの送信元の右側にある◀→「返信」／「全員に返信」／「転送」をタップする

- 「×件の既読メッセージ」と表示されたときは、タップすると既読メールの一部が表示され、既読メールの差出人の名前をタップすると、既読メールの本文が表示されます。

3 メッセージを入力→送信アイコンをタップする

- 「引用返信」をタップすると、「メッセージを作成」欄に元のメッセージが引用されて表示されます。
- 「返信」／「全員に返信」で「元のメッセージを入れる」にチェックを付けると、入力したメッセージの下に元のメッセージが挿入されます。

スレッドを操作する

1 受信トレイで操作したいスレッドをロングタッチする

2 項目を選択する

開く	スレッドを展開します。
アーカイブ	スレッドをアーカイブ（保管）します。アーカイブされたスレッドは受信トレイに表示されません。
ミュート	スレッドを非表示にします。あまり重要でなく、以降のやりとりも表示する必要がないスレッドは非表示にしておくと便利です。

未読にする／既読にする	スレッドを未読／既読にします。
削除	スレッドを削除します。 • スレッドの中の一部のメールだけを選んで削除することはできません。
スターを付ける／スターをはずす	スレッドにスターを付ける、またはスターを外します。
ラベルを変更	スレッドのラベルを追加／変更します。 • IS04ではラベルを作成できません。GmailのWebサイトで作成すると、IS04でスレッドに作成したラベルを追加できます。
迷惑メールを報告	スレッドをスパムとして報告します。
ヘルプ	Gmailのヘルプを利用します。

memo

◎アーカイブまたはミュートにして受信トレイに表示されなくなったスレッドは、受信トレイでMENU→「ラベルを表示」→「すべてのメール」をタップすると表示できます。

メール受信時の動作を設定する

1 受信トレイでMENU→「その他」→「設定」

2 着信通知に関する項目を設定する

メール着信通知	チェックを付けると、新着メールを受信したときにステータスバーに通知アイコンを表示します。
着信音を選択	新着メールをお知らせする着信音を設定します。
バイブレーション	新着メールを受信したときに振動でお知らせする方法を設定します。
一度に通知する	チェックを付けると、新着メールをまとめて通知します。

Cメールを利用する

Cメールは、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。他社携帯電話との間でもCメールの送信および受信をご利用いただけます。

memo

◎海外でのCメールのご利用については、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。

◎Cメールは機能拡張が予定されています。拡張機能の内容と対応時期については、auホームページでお知らせします。

Cメールを作成して送信する

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字・顔文字のメッセージ（メール本文）を送信できます。送信完了時には、相手の方にCメールが届いたかどうかが分かります。

1 ホーム画面で ⊞ →「Cメール」→「新規作成」

• 同じ相手にCメールを送信するときは、スレッドをタップしても、Cメールを作成できます。その場合は操作3に進みます。

2 「To」欄をタップ→相手の電話番号を入力

• 連絡先の「携帯」に電話番号を登録している相手にCメールを送信する場合は、連絡先に登録した名前を入力すると相手の電話番号が表示されます。

• 「連絡先」をタップすると、連絡先に保存されている電話番号を選択できます。

3 「メッセージを入力」欄をタップ→本文を入力

メッセージは全角50／半角100文字まで送信できます。

4 「送信」をタップする

相手の方にメールが届くと、相手の方にメールが届いた旨のメッセージが表示されます。

◎操作4で[⮌]を押すと、Cメールを送信せずに下書きとして保存できます。
◎相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージが表示されます。
はい：Cメールセンターにcメールを蓄積します。相手の方が受信可能になった時点で送信されます。
いいえ：Cメール送信を中止します。送信されなかったCメールもスレッドに保存されます。
◎Cメールセンターは、以下の通りCメールをお預かりします。

お預かり（蓄積）可能時間	72時間まで ※蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。
お預かり可能件数	制限なし ※受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

◎蓄積されたCメールが配信されるタイミングは、以下の通りです。

Cメール蓄積後すぐに配信	新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
リトライ機能による配信	相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。
通話を終了したときに配信	蓄積後すぐに配信できなかった場合は、お客様がIS04で通話を終了したときに、Cメールセンターにお預かりしていたCメールをすべて配信します。

◎発信者番号通知をせずにCメールを送信することはできません。
◎契約期間の条件により送信数に制限があります。

ご加入から3ヶ月までのお客様	3,000通／月
ご加入から4ヶ月以降のお客様	6,000通／月

※「スマイルハート割引」ご加入のお客様は、加入期間にかかわらず6,000通／月です。
◎異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
◎Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「エラー しばらくたってから送り直してください」と表示される場合があります。

Cメールを受信する

IS04は、Cメールを自動的に受信します。

1 Cメールを受信すると

Cメールの受信が終了すると、ステータスバーに[アイコン]が表示され、「Cメールを設定する」（▶P.126）で設定した通知音とバイブレーションでお知らせします。

2 ステータスバーを下にドラッグする

3 Cメール受信のお知らせをタップする

受信したCメールを含むスレッドが表示されます。

- 複数の人からCメールを受信したときはスレッドの一覧が表示されます。読みたいスレッドをタップしてください。

memo

◎IS04の端末内部メモリの空き容量が少なくなると、Cメールを受信できません。保存しているメールを削除するなどして、端末内部メモリの空き容量を増やしてください。
◎連絡先に登録されている電話番号とCメールの送信元の電話番号が一致した場合は、Cメール受信時に連絡先の姓名が表示されます。
◎Cメールの受信料は、無料です。
◎送信相手の方の電話番号を確認できます。
◎全角51／半角101文字以上のCメールは、分割され2通のCメールとして受信します。
◎受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

■スレッドについて

Cメールでは、同一の相手へのすべてのCメールが1つのスレッドにまとめて表示されます。
スレッドを表示中にMENUを押すと、スレッドを削除したり相手の電話番号を連絡先に登録することができます。
また、スレッド内のCメールをロングタッチすると、Cメールをスターメモに登録したり転送したり削除することができます。

送受信したCメールを確認する

1 ホーム画面で ⊞ →「Cメール」

① **スレッド**
未読のCメールがあるスレッドは背景が青で表示されます。

② **相手の電話番号または名前**
相手の電話番号が表示されます。電話番号が連絡先に登録されている場合は、連絡先に登録されている名前が表示されます。

③ **スレッドに含まれるCメール数**

④ **スレッド内の最新のCメールの本文**

⑤ **未送信**
スレッドに未送信Cメールまたは送信中止Cメールがあるときに表示されます。

⑥ **送信失敗**
スレッドに送信失敗Cメールがあるときに表示されます。

2 スレッドをタップする

- メッセージの右側に表示されるアイコンの意味は以下の通りです。

:送信失敗　:送信中　:ロック中
:蓄積送信　:未送信

memo

◎スレッドをタップ→Cメールをロングタッチ→「メッセージの詳細を表示」をタップすると、Cメールの送受信結果を確認できます。
◎ (未送信)や (送信失敗)をタップすると、メッセージを再入力できます。

緊急地震速報を利用する

緊急地震速報とは、気象庁が配信する緊急地震速報を、震源地周辺のエリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。
緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。

memo

◎緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ(震度4以上)が予測される地域をお知らせするものです。
◎地震の発生直後に、震源近くで地震(P波、初期微動)をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ(S波、主要動)が始まる数秒~数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
◎震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
◎日本国内のみのサービスです(海外ではご利用になれません)。
◎緊急地震速報は、情報料、通信料とも無料です。
◎当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達·遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
◎気象庁が配信する緊急地震速報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/(パソコン用)

緊急地震速報を受信すると

緊急地震速報を受信すると、専用の警報音とバイブレータの振動、画面上の表示で通知します。

1 緊急地震速報を受信

緊急地震速報が送られてくると、警報音（固定）が鳴り、ステータスバーに が表示されます。

2 ステータスバーを下にドラッグする

3 緊急地震速報をタップする

受信した緊急地震速報の詳細が表示されます。

memo

◎電源を切っていたり、サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）や電波状態の悪い場所では、緊急地震速報を受信できない場合があります。その場合、通知を再度受信することはできません。
◎テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
◎お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。
◎緊急地震速報を受信しない設定にしたり、警報音を変更することはできません。
◎通話中は、緊急地震速報を受信できません。また、メールの送受信中やブラウザなどの通信中は、緊急地震速報を受信できない場合があります。
◎IS04を利用中は警報音は鳴らず、画面上の表示のみの通知となる場合があります。

Cメール安心ブロック機能を設定する

Cメール安心ブロック機能は、本文中にURLや電話番号を含むCメールを受信拒否する機能です。

memo

◎Cメール安心ブロック機能は、ご利用開始時から設定が有効となっています。
◎機種変更した場合は、以前ご使用の機種で設定された内容がそのまま継続されます。
◎ブロック対象のCメールは、通常のCメール（ぷりペイド送信含む）です。
お留守番サービス（伝言お知らせ、着信お知らせ）は、対象外です。

■Cメール安心ブロック機能の設定方法

Cメール安心ブロック機能の設定は、特定の電話番号にCメールを送信することで行います。

設定を解除する	本文に「解除」と入力して、09044440010にCメールを送信する。
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して、09044440011にCメールを送信する。
設定を確認する	本文に「確認」と入力して、09044440012にCメールを送信する。

※設定時のCメール送信は無料です。
※設定完了の案内Cメールは、「09044440012」の番号通知で届きます。

■Cメール安心ブロック機能で受信拒否された場合

送信したCメールがCメール安心ブロック機能により受信拒否された場合は、「ご指定の相手へは送信できません」とエラーメッセージが表示され送信はされません。

Cメールを設定する

お買い上げ時	着信音を選択:プリセット着信音 蓄積機能:選択蓄積

1 ホーム画面で ⊞ →「Cメール」

2 MENU →「設定」

3 必要な項目を設定する

項目	説明
通知	チェックを付けると、新着Cメールを受信したときにステータスバーに通知アイコンを表示します。
着信音を選択	新着Cメールをお知らせする着信音を設定します。
バイブレーション	チェックを付けると、新着Cメールを受信したときに振動でお知らせします。
蓄積機能	Cメールの送信が失敗した場合、送信したCメールをCメールセンターに自動蓄積するかどうかを設定します。 **選択蓄積**:そのつど蓄積するかどうかを選択する。 **自動蓄積**:自動的にCメールセンターに蓄積する。
メール件数確認	Cメールの総件数などを表示します。

受信フィルターを設定する

お買い上げ時	指定番号の受信を拒否:OFF 連絡先登録外:OFF Eメールお知らせ:OFF

1 ホーム画面で ⊞ →「Cメール」

2 MENU →「設定」

3 受信フィルターの設定をする

項目		説明
指定番号	指定番号の受信を拒否	チェックを付けると、「指定番号一覧」で指定した番号からのCメールを拒否します。
	指定番号一覧	指定番号一覧が表示されます。 • 「+」をタップすると、受信を拒否する電話番号を登録できます。「連絡先引用」「電話番号入力」から入力方法を選択できます。 • 登録済みの電話番号をロングタッチすると、電話番号を編集したり削除できます。 • MENU →「全件削除」をタップすると、電話番号を全件削除できます。 • 電話番号は、最大10件まで登録できます。 • 電話番号の先頭に「184(発信者番号非通知)」「186(発信者番号通知)」が付加されている場合は、「184」「186」を削除して登録します。 • 受信フィルターで受信を拒否しても、送信側は正常に送信されたことになります。送信料もかかります。
連絡先登録外		チェックを付けると、連絡先に登録されていない電話番号からのCメールを拒否します。
Eメールお知らせ		チェックを付けると、Eメールお知らせを拒否します。

電話

電話をかける

1 ホーム画面で［電話アイコン］（電話）

2 相手の電話番号を入力する

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

■電話番号を間違えたときは

［削除アイコン］をタップして入力した番号を消します。［削除アイコン］をロングタッチすると、入力した番号がすべて消えます。

3 「発信」をタップする

4 通話が終了したら「終了」をタップする、または MENU を押す

通話中に［▲］／［▼］を押すと、受話音量（相手の方の声の大きさ）を調節できます。

通話が終了すると、通話時間の目安が表示されます。

memo

◎ 通話中に近接センサーに顔などが近づくとディスプレイの表示が消え、離れると再表示されます。

◎ ダイヤルキーにはグローバルデザインとしてアルファベットが表示されていますが、ダイヤルキーをタップしてアルファベットを入力することはできません。

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- 001（au国際電話サービス：お申し込みは不要です）
- 171（災害用伝言ダイヤル）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（電話番号案内）
- 115（電報の発信）
- 110（警察への緊急通報）★
- 119（消防機関への緊急通報）★
- 118（海上保安本部への緊急通報）★
- 船舶電話
- 157（お客さまセンター）

※★は緊急通報番号です。IS04は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、基地局の信号により、お客様の現在地が緊急通報先に通知されます。

※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、116（NTT営業案内）

通話中画面の見かた

① **状態表示エリア**
通話相手の情報、通話時間が表示されます。

② **終了**
タップすると、通話が終了します。

③ **通話を追加**
別の相手に電話をかけることができます。

④ **Bluetooth**
ハンズフリー対応のBluetooth®対応機器を使用したハンズフリー通話に切り替えます。

⑤ **キーパッド**
タップするとキーパッドが表示され、プッシュ信号を送信できます。

⑥ **ミュート**
自分の声を相手に聞こえなくします。

⑦ **スピーカー**
スピーカーフォン(▶P.132)に切り替えます。

◎相手の方から電話番号の通知がないと、理由が表示されます。
「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※」
※相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

履歴を利用して電話をかける

電話の発着信履歴やPCメールの受信履歴、Twitterの受信履歴、mixiの更新情報などを確認できます。
電話の発着信履歴からは電話をかけることができます。

1 ホーム画面で (電話)→「履歴」

履歴画面が表示されます。

《履歴画面(発信履歴パレット)》

① **発信アイコン**
タップすると電話を発信できます。

② **名前や電話番号**
タップまたはロングタッチすると、電話発信、Cメール送信、連絡先登録ができます。

③ **履歴アイコン**
:発信
:着信
:不在着信

④**パレット切り替えタブ**
タップするとパレットを切り替えられます。

2 履歴をタップする

3 をタップする

◎履歴画面に発信履歴や着信履歴が表示されていない場合は、「履歴画面に表示するパレットを変更する」(▶P.130)の説明に従って発信履歴や着信履歴のパレットを表示してください。
◎履歴でmixiやTwitterの情報を表示するには、IS04にそれぞれのアカウントを登録する必要があります。詳しくは、「オンラインサービスのアカウントをIS04に登録する」(▶P.98)をご参照ください。

■ 履歴画面に表示するパレットを変更する

1 ホーム画面で（電話）→「履歴」

2 MENU →「表示設定」

- 表示画面設定使い方ガイドが表示されたら、「OK」をタップします。

《パレット設定画面》

3 パレットを変更する

■パレットを追加する場合

パレット選択エリアを左右にスライドし、追加したいパレットをロングタッチして、設定ボックスにドラッグして指を離します。

■パレットを並べ替える場合

設定ボックスに表示されているパレットをロングタッチし、移動したい位置にドラッグして指を離します。

■パレットを非表示にする場合

設定ボックスに表示されているパレットをロングタッチし、パレット選択エリアにドラッグして指を離します。

4 「OK」をタップする

◎発着信パレットは、並べ替えたり、非表示にすることはできません。
◎パレット設定画面で「初期化」→「はい」をタップすると、パレットがお買い上げ時の状態に戻ります。

発信者番号の通知／非通知を付加して発信する

電話をかけたときに自分の電話番号を相手の電話機に表示させることができます。

- 発信者番号はお客様の大切な情報ですので、通知する際にはご注意ください。

1 ホーム画面で（電話）

2 相手の電話番号を入力する

3 MENU →「発信者番号非通知」（184）／「発信者番号通知」（186）

4 「発信」→通話→「終了」

連絡先から電話をかける

1 ホーム画面で →「連絡先」

連絡先画面が表示されます。

2 発信する相手をタップする

- 発信する相手をロングタッチし、ポップアップメニューから電話をかけることもできます。

3 電話番号をタップ→通話→「終了」

プッシュ信号を利用して電話をかける

送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておき、通話中に「送信」をタップすると、プッシュ信号を送信できます。
自宅の留守番電話、チケットの予約、銀行の残高照会などのサービスを利用する際に便利です。
「;」(Wait)を入力すると、プッシュ信号を送信するタイミングを調節できます。

1 ホーム画面で (電話)

2 電話番号を入力し、「#」をロングタッチする

「;」(Wait)が入力されます。

3 送信するプッシュ信号を入力

店番号	➡	;(Wait)	➡	口座番号
22X		「#」をロングタッチ		123XX

※「;」(Wait)を間に入力すれば、複数のプッシュ信号をつなげて入力できます。

4 「発信」をタップする

電話がかかり、店番号「22X」の送信確認画面が表示されます。

5 「送信」をタップする

店番号「22X」のプッシュ信号が送信され、口座番号「123XX」の送信確認画面が表示されます。

6 「送信」をタップする

口座番号「123XX」のプッシュ信号が送信されます。

memo

◎「⁎」をロングタッチすると、「,」(Pause)を入力できます。
「,」は一定時間経過後、自動的にプッシュ信号の送信が再開されます。「,」の数を増減すると、停止する時間を調節できます。
◎電波の状態が悪いと、正しく送信できないことがあります。

au電話から海外へかける(au国際電話サービス)

IS04からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例:au電話からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 ホーム画面で (電話)

2 国際アクセスコード、国番号、市外局番、相手の方の電話番号を入力する

国際アクセスコード※1	➡	国番号(アメリカ)	➡	市外局番※2	➡	相手の方の電話番号
001010または010		1		212		123XXXX

※1 「0」をロングタッチすると「+」が入力され、発信時に「001010」が自動で付加されます。
※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリア・モスクワの固定電話など一部例外もあります)。

3 「発信」→通話→「終了」

memo

◎au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
◎ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
◎通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
◎ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
au国際電話サービスに関するお問い合わせ:
au電話から(局番なしの)157番(通話料無料)
一般電話から 0077-7-111(通話料無料)
受付時間 毎日9:00~20:00
◎海外へ電話を転送できます。(▶P.213「海外の電話へ転送する」)

電話を受ける

1 電話がかかってくる

2 (応答)をタップする、またはDを押す

- スリープモード中やロック画面、ロック解除用パターン／暗証番号入力画面表示中に着信した場合は、対応するアイコンを右端または左端までドラッグしてください。

■着信を拒否する場合

(拒否)をタップするか、MENUを1秒以上押します。

■かかってきた電話に出ずに「手動で転送する(選択転送)」(▶P.212)で登録した電話番号へ転送する場合

転送(転送)をタップします。

■電話を受けて保留音を流す場合(応答保留)

保留(保留)をタップします。

保留中に「保留解除」をタップすると、保留が解除され、通話できます。

■着信音を一時的に消す場合

▲または▼を押します。

3 通話が終了したら「終了」をタップする、またはMENUを押す

memo

◎通話中に近接センサーに顔などが近づくとディスプレイの表示が消え、離れると再表示されます。

転送について

◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、選択転送はできません。

◎転送先が登録されていない場合はお留守番サービスに転送されます。

応答保留について

◎保留中も、かけてきた相手の方には通話料がかかります。

◎保留中に「終了」をタップすると、保留されていた電話を終了します。

かかってきた電話に出なかった場合は

◎ステータスバーにが表示されます。

ハンズフリーを利用する

スピーカーフォンに切り替える

通話中の相手の音声をスピーカーから流して通話することができます。

1 通話中に「スピーカー」

ステータスバーにが表示されます。

■スピーカーフォンをオフにする場合

もう一度「スピーカー」をタップします。

ステレオイヤホンの使いかた

IS04のステレオイヤホン端子にステレオイヤホン(別売)を接続すると、通話中の相手の声や、動画や音楽の再生音をイヤホンで聞くことができます。

1 ステレオイヤホンのプラグをIS04のステレオイヤホン端子に差し込む

マイクを選択する画面が表示されます。

2 「端末のマイク」(IS04のマイク)／「イヤホンマイク」をタップする

- マイクなしステレオイヤホンを接続している場合は「端末のマイク」を選択します。マイク付きステレオイヤホンを接続し、イヤホンのマイクから相手に自分の声を送りたい場合は、「イヤホンマイク」を選択します。

◎ステータスバーに🎧が表示された場合は、ステレオイヤホンを取り付けたまま電話に出ると、自分の声をIS04のマイクから送ることができません。マイク入力の設定を「端末のマイク」に設定してください（▶P.187）。

ハンズフリー機器の使いかた

通話中にIS04とBluetooth®通信に対応したハンズフリー機器の音声を切り替えることができます。

- あらかじめBluetooth®通信に対応したハンズフリー機器とペア設定してください。詳しくは、「ほかのBluetooth®対応機器と接続する」（▶P.198）をご参照ください。

1 通話中に「Bluetooth」をタップする

IS04とハンズフリー機器の音声が切り替わります。

電話

Androidアプリ／おサイフケータイ®

Androidアプリを利用する

Androidマーケットやau one Marketを利用すると、便利なアプリケーションや楽しいゲームをIS04にダウンロード、インストールすることができます。また、アプリケーションのフィードバックや意見を送信することができます。

memo

◎アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
◎万が一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
◎お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
◎アプリケーションによってはインターネットに接続し、自動で通信を行うものがあります。パケット通信料金が高額になる場合がありますのでご注意ください。
◎アプリケーションによっては、microSDカードを取り付けていないと利用できない場合があります。

Androidマーケットを利用する

Androidマーケットは、Googleのサービスです。

- Androidマーケットを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。また、IS04にGoogleアカウントを設定する必要があります。Googleアカウントが未設定の場合は、初回Androidマーケット起動時に画面の指示に従って設定してください（▶P.74）。

アプリケーションを検索し、インストールする

1 ホーム画面で ⊞ →「マーケット」

Androidマーケット画面が表示されます。

- 初回起動時はAndroidマーケット利用規約を読み、「同意する」をタップします。

① タップすると、お好みのアプリケーション（ゲームを除く）を探すことができます。
② タップすると、お好みのゲームを探すことができます。
③ タップすると、キーワードを入力してアプリケーション（ゲームを含む）を検索できます。
④ タップすると、auが提供するアプリケーションを探すことができます。
⑤ 注目のアプリケーションが一覧表示されます。

2 インストールしたいアプリケーションを探す

- サブカテゴリーが表示されたときは、タップするとアプリケーションが一覧表示されます。
- アプリケーションの一覧では、「有料アプリケーション」／「無料アプリケーション」／「新着」をタップして検索できます。

3 インストールしたいアプリケーションをタップする

アプリケーションの情報が表示されます。

4 説明や価格、ユーザーの評価、コメントなどを確認する

5 「インストール」(または「無料」)をタップする

ダウンロードおよびインストールが始まり、一覧画面に戻ります。

- 有料のアプリケーションを購入する場合は、「有料のアプリケーションを購入するときは」(▶P.137)をご参照ください。
- アプリケーションがIS04のデータや機能にアクセスする必要がある場合、そのアプリケーションがどの機能を利用するかを示す画面が表示されます。
  多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリケーションにはご注意ください。この画面で「OK」をタップすると、IS04でのこのアプリケーションの使用に関する責任を負うことになります。
  アプリケーションがアクセスする内容に同意する場合は「OK」をタップします。
- 一覧画面でインストール中のアプリケーションをタップすると、進捗状況を確認することができます。
  ダウンロードを停止する場合は、「ダウンロードをキャンセル」(または「キャンセル」)をタップします。

6 インストールが完了すると

ステータスバーに が表示されます。
インストールしたアプリケーションは、メインメニュー(▶P.46、▶P.50)またはユーザー補助プラグイン一覧(▶P.141)から起動できます。

■有料のアプリケーションを購入するときは

アプリケーションが有料の場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。

- 購入から一定時間以内は、全額払い戻しを受けることができます。「払い戻し(返金)について」(▶P.138)をご参照ください。
- アプリケーションに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードしたあとのアンインストールと再ダウンロードには料金がかかりません。

1 Androidマーケット画面でアプリケーションを検索し、購入したいアプリケーションをタップする

2 「購入」(または金額表示欄)をタップする

請求内容が表示されます。

- アプリケーションがIS04のデータや機能にアクセスする必要がある場合、そのアプリケーションがどの機能を利用するかを示す画面が表示されます。
  多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリケーションにはご注意ください。この画面で「OK」をタップすると、IS04でのこのアプリケーションの使用に関する責任を負うことになります。
  アプリケーションがアクセスする内容に同意する場合は「OK」をタップします。

3 「支払い方法を選択」→支払い方法をタップ→「OK」

- 支払いは、Google Checkoutを利用します。Google CheckoutはGoogleのサービスで、IS04からアプリケーションを購入するための高速、安全、便利な購入手段です。詳しくは、Google Checkout購入者ヘルプ
  https://checkout.google.com/support/?hl=ja
  をご覧ください。
- Google Checkoutアカウントを持っていない場合は、画面の指示に従って操作してください。
- IS04にGoogle Checkoutアカウントが記憶されるため、ほかの人に使用されないように画面ロックに解除パターンまたは暗証番号/パスワードを設定してください(▶P.55)。

4 「払い戻しポリシー」、「Googleの請求とプライバシーポリシー」のリンクをタップし、文書を読んで を押す

5 Google Checkoutのサービス条項に同意したら、画面下の「今すぐ購入」をタップする

- 一覧画面でインストール中のアプリケーションをタップすると、進捗状況を確認することができます。
  ダウンロードを停止する場合は、「ダウンロードをキャンセル」をタップします。

6 インストールが完了すると

ステータスバーに が表示されます。

インストールしたアプリケーションは、メインメニュー（▶P.46、▶P.50）またはユーザー補助プラグイン一覧（▶P.141）から起動できます。

■払い戻し（返金）について

有料のアプリケーションに満足しない場合は、購入から一定時間以内に「アプリケーションを削除する」（▶P.138）の操作を行うと、全額払い戻しを受けることができます。アプリケーションは削除され、料金は請求されません。なお、払い戻しは、各アプリケーションに対して最初の一度のみ有効です。過去に一度購入したアプリケーションに対して払い戻しを行い、同じアプリケーションを再度購入した場合には、払い戻すことはできません。

アプリケーションを削除する

1 Androidマーケット画面で MENU →「ダウンロード履歴」（または MENU →「マイアプリ」）

2 削除したいアプリケーションをタップ→「アンインストール」→「OK」

- 「アンインストールと払い戻し」が表示されているときは、タップすると全額払い戻しを受けることができます。払い戻し（返金）については、「払い戻し（返金）について」（▶P.138）をご参照ください。

3 理由に最も当てはまる回答をタップ→「OK」

Androidマーケットのヘルプを利用する

1 Androidマーケット画面で MENU →「ヘルプ」

au one Marketを利用する

au one Marketは、auのサービスです。auがおすすめするAndroidアプリをダウンロード、インストールできます。

- au one Marketを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。また、一部の機能を利用するにはIS04にau one-IDを設定する必要があります。au one-IDが未設定の場合は、設定してください（▶P.76）。

memo

◎au one Marketを利用する際は、利用規約に従ってご使用ください。アプリケーションのダウンロード方法、有料アプリの決済方法はau one Marketの配信元によって異なります。

アプリケーションを検索し、インストールする

1 ホーム画面で →「au one Market」

au one Market画面が表示されます。

- 初めて起動したときは、利用規約を読んで「同意」をタップします。

《au one Market画面》

① **表示エリア**

② **メニューエリア**

メニューは左右にスライドして選びます。

Androidアプリ／おサイフケータイ®

2 メニューエリアのアイコンをタップする

トップ	au one Marketのトップ画面からアプリケーションを探します。
カテゴリ	カテゴリごとにアプリケーションが表示されます。
ランキング	人気のアプリケーションが表示されます。
アプリ検索	キーワードを入力してアプリケーションを探します。
オススメ	お客様にオススメのアプリケーションが表示されます。

- サブカテゴリーが表示されたときは、タップするとアプリケーションが一覧表示されます。
- アプリケーションの一覧では、「有料」／「無料」をタップしたり、アプリケーションの表示順序を選択できます。

3 インストールしたいアプリケーションをタップする

アプリケーションの情報が表示されます。

4 ユーザーのコメントや提供者のサイトを表示して料金を確認したりする

5 「ダウンロード」または「無料」（有料アプリケーションの場合は金額表示欄）→「はい」→「インストール」→「インストール」

- Androidマーケットの画面が表示された場合は、画面に従ってインストール操作を行ってください。
- 有料のアプリケーションを購入する場合は、「auかんたん決済」のセキュリティパスワード※を入力→「OK」をタップします。auかんたん決済はauのサービスで、アプリケーションの購入代金を月々のケータイ料金と合算してお支払いいただくサービスです。

※お買い上げ時は、暗証番号（4桁）です。暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」（▶P.25）をご参照ください。

6 インストールが完了すると

ステータスバーにと「XXX（アプリケーション名）のインストールが完了しました」が表示されます。

インストールしたアプリケーションは、メインメニュー（▶P.46、▶P.50）から起動できます。

インストールしたアプリケーションを確認する

1 au one Market画面で MENU →「次へ」→「マイアプリ」

2 アプリケーションをタップする

au one Marketの設定を行う

1 au one Market画面で MENU →「次へ」→「設定」

2 必要な項目を設定する

インクリメンタル検索	「有効」に設定すると、アプリ検索でキーワードを入力したときに、1文字ごとに該当するアプリケーションが絞り込まれるようになります。
バージョンアップ確認	au one Marketのバージョンアップが必要かどうかを確認します。

au one Marketのヘルプを利用する

1 au one Market画面で MENU →「次へ」→「ヘルプ」

アプリケーションを管理する

提供元不明のアプリケーションのインストールを許可する

Androidマーケット以外のサイトやメールなどから入手したアプリケーションのインストールを許可します。

- お使いのIS04と個人データを保護するため、Androidマーケットなどの信頼できる発行元からのアプリケーションのみダウンロードしてください。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「アプリケーション」→「提供元不明のアプリ」をタップしてチェックを付ける

3 注意文を読み、「OK」をタップする

インストール済みのアプリケーションの情報を確認する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「アプリケーション」→「アプリケーションの管理」→画面上部のカテゴリタブをタップする

選択したカテゴリのアプリケーションの一覧が表示されます。

- MENU→「サイズ順」(サイズ順に表示されているときは「並べ替え」)をタップして、一覧に表示するアプリケーションの並び順を変更することができます。

3 情報を確認したいアプリケーションをタップする

- 「データを消去」/「キャッシュを消去」をタップすると、アプリケーションのデータやキャッシュを消去できます。
- 「すべて表示」をタップすると、すべての情報が表示されます。

インストールしたアプリケーションをmicroSDカードに移動/削除する

- Androidマーケットからインストールしたアプリケーションは、Androidマーケット画面から削除してください(▶P.138)。
- あらかじめインストールされているアプリケーションは移動/削除できません。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」

2 「アプリケーション」→「アプリケーションの管理」→画面上部のカテゴリタブをタップする

選択したカテゴリのアプリケーションの一覧が表示されます。

- MENU→「サイズ順」(サイズ順に表示されているときは「並べ替え」)をタップして、一覧に表示するアプリケーションの並び順を変更することができます。

3 移動/削除したいアプリケーションをタップする

4 「SDカードに移動」/「アンインストール」をタップする

- 削除する場合は「OK」→「OK」をタップします。

実行中のサービスを表示する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「アプリケーション」→「実行中のサービス」

2 サービス名をタップし、必要に応じて停止や設定変更などの操作を行う

アプリケーションの開発機能を利用する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「アプリケーション」→「開発」

- USBデバッグ機能を利用するためには、パソコン側にUSBドライバをインストールする必要があります。
  詳細については、以下のサイトの本製品に関する情報をご覧ください。
  http://www.fmworld.net/product/phone/sp/android/develop/
- USBデバッグ(USB debug)や擬似ロケーション(Mock locations)などのソフトウェア開発者用機能については、下記のホームページをご覧ください。
  http://developer.android.com/
- 「スリープモードにしない」については、「バックライトの動作を設定する」(▶P.185)をご参照ください。

ユーザー補助のプラグインを有効にする

ユーザーの操作に音や振動で反応したり、テキストを読み上げたりするユーザー補助プラグインを有効にします。

- お買い上げ時はユーザー補助プラグインが登録されていません。Androidマーケットからユーザー補助プラグイン(SoundBack、KickBack、TalkBackなど)をインストールしてください。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ユーザー補助」

2 「ユーザー補助」をタップしてチェックを付ける

ユーザー補助プラグイン一覧が表示されます。

3 有効にするプラグインをタップしてチェックを付ける

4 注意を読み、「OK」をタップする

おサイフケータイ®を利用する

おサイフケータイ®とは、FeliCaと呼ばれる非接触ICカード技術を搭載した携帯電話でご利用いただけるサービスです。IS04をリーダー／ライター(店舗のレジなどにあるFeliCaチップ内のデータをやりとりする装置)にかざすだけで、電子マネーでのショッピングや、クーポン情報の取得などにご利用いただけます。
おサイフケータイ®をご利用になるには、利用したいサービスプロバイダのおサイフケータイ®対応アプリをダウンロードする必要があります。

おサイフケータイ®ご利用にあたって

- IS04本体の紛失には、ご注意ください。ご利用いただいていたおサイフケータイ®対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- 紛失・盗難などに備え、「おサイフケータイ ロック設定」「遠隔ロック」などの設定をおすすめします。
- 紛失・盗難・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 各種暗証番号およびパスワードにつきましては、お客様にて十分ご留意のうえ管理をお願いいたします。
- ガソリンスタンド構内などの引火性ガスが発生する場所でおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。「おサイフケータイ ロック設定」を利用されている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。

- FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でおサイフケータイ®対応携帯電話の修理を行うことはできません。携帯電話の故障・修理の場合は、あらかじめお客様にFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社または当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- FeliCaチップの空き容量によっては、おサイフケータイ®対応アプリをダウンロードできない場合があります。その場合は、FeliCaチップ内の不要なデータを削除してからもう一度ダウンロードしてください。不要なデータを削除する場合は、おサイフケータイ®対応アプリを起動し、各サービス提供画面でサービス解除する必要がある場合があります。
- おサイフケータイ®対応サービスの内容、提供条件などについては、各サービス提供者にご確認、お問い合わせください。
- 各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 対応機種によって、おサイフケータイ®で提供するサービスの一部がご利用いただけない場合があります。詳しくは、お客さまセンターもしくはauホームページまでお問い合わせください。
- おサイフケータイ®対応アプリを削除するときは、各サービスの提供画面からサービスを解除してから削除してください。
- 「データの初期化」を行うと、おサイフケータイ®対応アプリは削除されますが、FeliCaチップ内のデータは削除されません。
- 電池パックを外した場合は、おサイフケータイ®をご利用いただけません。
- 電池残量がなくなった場合、おサイフケータイ®がご利用いただけない場合があります。
- おサイフケータイ®対応アプリ起動中は、おサイフケータイ®によるリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合があります。
- おサイフケータイ®対応アプリが改ざんされると、不正利用を防ぐために強制ロックが設定されます。
  強制ロックについては、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。

おサイフケータイ®対応アプリの初期設定をする

アプリによっては、各サービスプロバイダのサイトで、画面の指示に従って登録および初期設定を行います。初期設定が完了すると、おサイフケータイ®対応サービスがご利用になれます。

1 ホーム画面で ⊞ →「おサイフケータイ」

サービス情報を取得して、サービス一覧が更新されます。

2 利用したいおサイフケータイ®対応サービスをタップする

- 初回起動時は画面の指示に従って初期設定を行ってください。

3 画面の指示に従って必要な設定を行う

- サービスプロバイダのサイトまたはアプリケーションから必要な設定を行います。

FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす

FeliCaマークをリーダー／ライターにかざすだけでリーダー／ライターとやりとりできます。

- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- FeliCaマークはリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。なお、FeliCaマークはIS04の中心ではなくカメラ付近にあります。かざす位置にご注意ください。
- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際はゆっくりと近付けてください。
- FeliCaマークをリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、IS04を少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
- FeliCaマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、FeliCaマークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。

memo

◎おサイフケータイ®対応アプリを起動せずに、リーダー／ライターとのデータの読み書きができます。
◎本体の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし、「おサイフケータイ ロック設定」ご利用中はご利用いただけません。
◎電池フタ内側の黒いシートは、はがさないでください。シートをはがすと、リーダー／ライターとのデータの読み書きができなくなる場合があります。

おサイフケータイ®の機能をロックする

1 ホーム画面で ⊞ →「おサイフケータイ」

2 MENU →「おサイフケータイ ロック設定」

3 「パスワード」→4～8桁のパスワードを入力

4 「パスワードの確認」→パスワードを再入力→「OK」

memo

◎「おサイフケータイ ロック設定」ご利用中に電池が切れると、「おサイフケータイ ロック設定」が解除できなくなります。電池残量にご注意ください。電池が切れた場合は、充電後に「おサイフケータイ ロック設定」を解除してください。
◎「おサイフケータイ ロック設定」をご利用になると、ステータスバーに が表示されます。
◎IS04を紛失してしまった場合は、「遠隔ロック」により「おサイフケータイ ロック設定」をご利用になることができます。詳しくは「遠隔ロックを設定／解除する」(▶P.57)と「安心ロックサービスで遠隔ロックをかける／解除する」(▶P.58)をご参照ください。

「おサイフケータイ ロック設定」を解除する

1 ホーム画面で ⊞ →「おサイフケータイ」

2 MENU →「おサイフケータイ ロック設定」

3 「パスワード」→パスワードを入力→「OK」

おサイフケータイ®のメニューを利用する

1 ホーム画面で →「おサイフケータイ」

2 MENU

3 必要な項目を設定する

項目		説明
おサイフケータイロック設定		▶P.143「おサイフケータイ®の機能をロックする」
表示形式切替		表示モードを切り替えます。
サービス一覧更新		サービス一覧画面を最新の状態に更新します。
メモリ使用状況		おサイフケータイ®のメモリ使用状況を確認します。 最大999ブロックまで保存可能です。
サポートメニュー	バージョン情報	利用中のバージョンを確認します。
	設定リセット	サービス一覧画面の表示設定をリセットします。 **「はい」→「閉じる」** ・おサイフケータイ®のアプリやデータは削除されません。

標準アプリ

連絡先を利用する

連絡先には電話番号やメールアドレスなどのほかに、Twitterやmixiなどのアカウント情報を入力できます。連絡先に登録した人に連絡したり、更新情報をチェックしたりできます。

連絡先を登録する

1 ホーム画面で ⊞ →「連絡先」

連絡先一覧が表示されます。

2 MENU →「新規作成」

- アカウントを選択するポップアップメニューが表示されたときは、連絡先を登録するアカウントを選択します。

3 必要な項目を入力する

- 入力できる項目は、連絡先を登録するアカウントによって異なります。Googleアカウントには、mixi／Twitter／Picasa／YouTubeのアカウント情報は入力できません。

画像	着信時に表示される画像を登録できます。
姓、名、姓のフリガナ、名のフリガナ	姓と名、フリガナを登録できます。
電話番号	電話番号を登録できます。
メールアドレス	メールアドレスを登録できます。
mixi、Twitter	mixiのマイミクやTwitterのフォローしている相手を選んで登録できます。 ※mixiとTwitterのアカウント情報は、専用の画面から選択して入力します。あらかじめIS04にmixiアカウントまたはTwitterアカウントを設定してください。
グループ	グループを登録できます。
着信音	連絡先に個別の着信音を設定できます。
追加する	電話番号、メール、チャット、住所、所属などの情報を追加できます。

※各項目の右側の「×」をタップすると、項目を削除できます。
※項目によっては、項目のタイトル(ラベル)をタップすると、ラベルを変更できます。

4 「保存」をタップする

memo

◎IS04にYouTubeアカウントを設定していると、操作 2 のあとでYouTubeアカウントを選択できますが、YouTubeアカウントに登録された連絡先にはオンラインの同期機能はありません。
◎YouTubeアカウントの連絡先を連絡先一覧に表示するには、「表示オプション」(▶P.148)でYouTubeアカウントにチェックを付けてください。
◎「アカウントと同期」(▶P.101)を利用してGoogleアカウントと同期すると、自動的にグループが登録されます。また、「Myコンタクト」「友達」「家族」「同僚」のグループ名の編集や削除はできません。
◎本体およびGoogle以外のアカウントには、グループの作成や削除、編集などを行うことはできません。

■グループを新規に作成する

1 ホーム画面で ⊞ →「連絡先」→「グループ」→「＋」

- アカウントを選択するポップアップメニューが表示されたときは、グループを作成するアカウントを選択します。

2 入力欄をタップ→グループ名を入力→「OK」

連絡先の内容を確認する

1 ホーム画面で ⊞ →「連絡先」

連絡先一覧が表示されます。

2 「あ」～「わ」、「ABC」、「123」、「？」インデックスをタップして検索対象を表示する

- 検索ボックスに名前(姓名、フリガナ)を入力して連絡先を検索することもできます。

3 確認したい連絡先をタップする

個人情報画面が表示されます。

- MENU →「編集」／「削除」をタップすると、連絡先を編集／削除できます。

■ 連絡先一覧について

《連絡先一覧（連絡先パレット）》

① **検索ボックス**
名前（姓名、フリガナ）を入力して連絡先を検索します。

② **名前**
タップして個人情報画面を表示します。
ロングタッチすると、電話発信、Cメール送信、お気に入り連絡先パレットへ登録、連絡先の編集／削除などができます。

③ **インデックスバー**

④ **インデックス**
タップした文字のインデックスバーにジャンプします。

⑤ **パレット切り替えタブ**

連絡先一覧には以下のパレットがあります。

■ 連絡先パレット

連絡先が表示されます。
連絡先パレットに表示する連絡先を設定することができます。詳しくは、「連絡先パレットに表示する連絡先を設定する」（▶P.148）をご覧ください。

■ お気に入り連絡先パレット

相手にすばやく連絡したり、更新情報をチェックしたりできます。

■ グループパレット

グループの一覧が表示されます。

■ mixiパレット

IS04にmixiアカウントを設定している場合に、マイミクが表示されます。

■ Twitterパレット

IS04にTwitterアカウントを設定している場合に、フォローしている人が表示されます。

■ 全ての連絡先パレット

すべての連絡先が表示されます。

- お買い上げ時はパレット切り替えタブに表示されていません。MENU→「表示設定」をタップすると、表示されるパレットを切り替えることができます。

memo

◎ 連絡先一覧でmixiやTwitterの情報を表示するには、IS04にそれぞれのアカウントを登録する必要があります。詳しくは、「オンラインサービスのアカウントをIS04に登録する」（▶P.98）をご参照ください。
◎ IS04にmixiアカウントやTwitterアカウントを設定しても、各パレットに情報が表示されないときは、MENU→「更新」をタップしてください。
◎ 連絡先一覧に表示するパレットは、以下の操作で変更することができます。
連絡先一覧でMENU→「表示設定」→パレットを変更する
※ パレットを変更する操作について詳しくは、「履歴画面に表示するパレットを変更する」（▶P.130）の操作3をご参照ください。
※ お気に入り連絡先パレットは、⊕→入力欄をタップ→名称を入力→「OK」をタップすると、パレット選択エリアに追加できます。

■ 個人情報画面について

《個人情報画面（連絡先情報パレット）》

① **顔写真と名前**

② **個人登録情報**
表示される項目は、連絡先の登録内容によって異なります。
項目をタップまたはロングタッチして、電話を発信したりメールを送信したりできます。

③ **連絡先のアカウント**

④ **パレット切り替えタブ**

個人情報画面には以下のパレットがあります。

■ 連絡先情報パレット

選択した人の登録情報を確認できます。

■ ツイート／@関連／Twitterメッセージパレット

選択した人のツイートやメッセージを確認したり、その人宛てにメッセージを送信したりできます。

■ メディアパレット

PicasaやYouTubeから選択した人の写真や動画を取得して表示できます。

memo

◎ 個人情報画面でTwitter／Picasa／YouTubeの情報を表示するには、その連絡先に各オンラインサービスのアカウントを登録する必要があります。

◎ 個人情報画面に表示するパレットは、以下の操作で変更することができます。

個人情報画面で MENU →「個人表示設定」→パレットを変更する

※パレットを変更する操作について詳しくは、「履歴画面に表示するパレットを変更する」（▶P.130）の操作 3 をご参照ください。

連絡先パレットに表示する連絡先を設定する

電話番号の無い連絡先の表示／非表示を設定できます。

1 連絡先一覧で MENU →「表示オプション」

2 必要な項目を設定する

電話番号のある連絡先のみ	チェックを付けると、電話番号のある連絡先のみ表示されます。 • 電話番号の無い連絡先は非表示になります。 • チェックを外すと電話番号の有無にかかわらずすべての連絡先が表示されます。
表示する連絡先の選択	チェックを付けると、特定のアカウントやGoogleアカウントのグループに含まれる連絡先が表示されます。

お気に入り連絡先パレットを利用する

お気に入り連絡先パレットを利用すると、相手にすばやく連絡したり、更新情報をチェックしたりできます。

お気に入り連絡先パレットに連絡先を登録する

1 ホーム画面で ⊞ →「連絡先」→「お気に入り」→「＋」

2 連絡先をタップする

お気に入り連絡先パレットの登録内容を利用する

1 ホーム画面で ⊞ →「連絡先」→「お気に入り」

2 アイコンをタップする

(電話アイコン)	連絡先に登録されている電話番号に電話をかけます。
(Cメールアイコン)※1	連絡先に登録されている電話番号にCメールを送ります。
(メールアイコン)※1	連絡先に登録されているメールアドレスにメールを送ります。
(Twitterアイコン)※2	連絡先に登録されているTwitterアカウントのつぶやきを見ることができます。
(mixiアイコン)※2	連絡先に登録されているmixiの友人のプロフィールや日記を見ることができます。

※1 電話番号とメールアドレスを両方登録している連絡先の場合は、(アイコン)が表示されます。

※2 Twitterアカウントとmixiアカウントを両方登録している場合は、(アイコン)をタップしてからそれぞれのアイコンをタップします。

標準アプリ

お気に入り連絡先パレットを編集する

1 **ホーム画面で ⊞ →「連絡先」→「お気に入り」**

2 **MENU →「お気に入り連絡先の編集」**

① タップして、お気に入り連絡先パレットの名称を変更できます。
② タップして、お気に入り連絡先パレットに連絡先を追加できます。
③ ロングタッチしてドラッグすると、表示順序を変更できます。
④ タップして、お気に入り連絡先パレットから削除する連絡先を指定できます。

3 **「完了」をタップする**

連絡先をほかの機器とやり取りする

赤外線通信で連絡先を送受信する

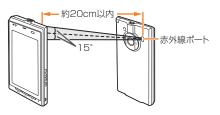
赤外線通信機能を持つほかのau電話などとの間で、連絡先やオーナー情報を送受信できます。

memo

◎ 赤外線の送受信は、連絡先とオーナー情報のみです。

■ 赤外線の利用について

赤外線の通信距離は約20cm以内でご利用ください。また、連絡先の送受信が完了するまで、赤外線ポートを向き合わせたまま動かさないでください。

赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。

memo

◎ 赤外線ポートが汚れているときは、傷がつかないように柔らかい布で拭き取ってください。赤外線通信失敗の原因になる場合があります。
◎ 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
◎ 相手側の機器によっては、連絡先の送受信がしにくい場合があります。

■赤外線通信で連絡先を受信する

赤外線通信で連絡先を受信して登録します。

1 ホーム画面で ⊞ →「赤外線受信」

■1件受信する場合

「1件受信」をタップします。
受信後、「既存の電話帳に追加」→「OK」をタップします。

■全件受信する場合

「全件受信」→入力欄をタップ→4桁の認証パスコードを入力→「受信」をタップします。
受信後、「既存の電話帳に追加」／「電話帳を全削除した後に追加」→「OK」をタップします。

memo

◎赤外線受信は、以下の操作でも行えます。
ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」→「赤外線受信」
◎全件受信は、以下の操作でも行えます。
ホーム画面で ⊞ →「連絡先」→ MENU →「その他」→「インポート（赤外線）」→入力欄をタップ→4桁の認証パスコードを入力→「受信」
◎全件受信した場合は、「私の連絡先」も更新されます。

■赤外線通信で連絡先を送信する

1 ホーム画面で ⊞ →「連絡先」

2 送信したい連絡先をタップする

- 「私の連絡先」をタップして、お客様の連絡先を送信することもできます。

3 MENU →「赤外線送信」

memo

◎全件送信する場合は、ホーム画面で ⊞ →「連絡先」→ MENU →「その他」→「エクスポート（赤外線）」→入力欄をタップ→4桁の認証パスコードを入力→「送信」をタップします。
◎全件送信した場合は、「私の連絡先」も送信されます。

Bluetooth®通信で連絡先を送信する

登録されている連絡先をBluetooth®通信で送信します。

- あらかじめIS04のBluetooth®機能をオンにしてください。また、相手のBluetooth®対応機器とペア設定を行ってください。詳しくは、「ほかのBluetooth®対応機器と接続する」（▶P.198）をご参照ください。

1 ホーム画面で ⊞ →「連絡先」

2 送信したい連絡先をロングタッチする

3 「共有」→「Bluetooth」

- Bluetooth®機能がオフの場合は、「ONにする」をタップします。

4 Bluetooth端末リストで相手のBluetooth®対応機器をタップする

- 相手のBluetooth®対応機器によっては、受信を許可するなどの操作が必要な場合があります。
- ステータスバーに ⇧ が表示されたら、ステータスバーを下にドラッグして送信が完了したことを確認します。

連絡先をmicroSDカードにバックアップ／レストアする

1 ホーム画面で ⊞ →「連絡先」→ MENU →「その他」

2 項目を選択し、それぞれの操作を行う

バックアップ（SDカード）	「私の連絡先」を除く連絡先データを、microSDカードに全件バックアップします。
レストア（SDカード）	microSDカードにバックアップした連絡先データ（vCardファイル）をレストアします。ファイルが複数ある場合は、レストアするファイルを選択します。

memo

◎ 他のau電話との間で連絡先データの全件受け渡しをしたい場合は、赤外線通信で送受信してください（▶P.149）。

◎ アカウントを変更したい場合は、連絡先をmicroSDカードにバックアップし、移動機内の連絡先の削除後、microSDカードにバックアップしたデータをレストアしてください。レストアの開始時に、連絡先を登録するアカウントを選択することができます。
ただし、連絡先を本体のアカウントから、他のアカウントに変更すると、mixi／Twitter／Picasa／YouTubeの項目は編集できなくなります。

スターメモを利用する

スターメモを使用して、テキストメモ、手書きメモ、ボイスメモ、カメラメモ、ビデオメモを作成できます。

スターメモを作成する

1 ホーム画面で ⊞ →「スターメモ作成」

2 作成するメモの種類に合わせてアイコンをタップする

（テキストメモ）	文章を入力します。
（手書きメモ）	指で画面をなぞって絵や文字を描きます。 ・色を変更する場合は、をタップします。 ・線の太さを変更する場合は、をタップします。 ・直前の操作を取り消す場合は、をタップします。 ・絵や文字をすべて消去する場合は、をタップします。
（ボイスメモ）	「録音」をタップして録音を開始し、「停止」をタップして録音を終了します。
（カメラメモ）	をタップして写真を撮影します。 ・撮り直す場合は、をタップします。
（ビデオメモ）	「録画」をタップして録画を開始し、「停止」をタップして録画を終了します。 ・音声を録音したくないときは、をタップして斜線を付けます。 ・撮り直す場合は、をタップします。

3 メモの利用方法に合わせてアイコンをタップする

作成したメモの種類によっては、一部の利用方法が表示されない場合があります。

(保存)	メモをIS04に保存します。
(メール送信)	テキストメモの場合は、メモを本文としたメールを作成します。 テキストメモ以外の場合は、メモを添付したメールを作成します。
(アップロード)／(mixi)	mixiやFacebookなどにアップロードします。
(ポスト)／(Twitter)	Twitter(手書きメモやカメラメモはTwitpic)やmixi(mixiボイス)などのサイトにアップロードします。
(削除)	メモを破棄します。

- MENU→「共有」をタップすると、Picasaウェブアルバムにアップロードしたり、Bluetooth®対応機器に送信したりできます。

memo

◎他のアプリからスターメモに登録することもできます。

登録できる情報	登録方法
Webページ	▶P.84「Webページをスターメモに登録する」
PCメール	▶P.118「送受信したメールを確認する」
Cメール	▶P.124「スレッドについて」
お気に入りツイート	Twitterサイト閲覧中に、スターメモに登録したいツイートに★を付ける(お気に入りツイートにする)と、スターメモに表示されます。

保存したメモを表示／再生する

IS04に保存したメモや、スターメモに登録したメール、スターメモに登録したWebページ、お気に入りのツイートなどを確認できます。

1 ホーム画面で ⊞ →「スターメモ」

《スターメモ一覧画面(全アイテム表示)》

① メモ
② タブ
③ 新規作成ボタン
タップしてスターメモを作成します。
④ タップしてメモを削除します。

2 タブをタップして、情報を絞り込む

▤	IS04に保存したメモを表示します。
🌐	スターメモに登録したWebページを表示します。
✉	スターメモに登録したメールを表示します。
🐦	お気に入りのツイートを表示します。
All	すべての情報を表示します。

3 表示したいメモをタップする

詳細画面が表示されます。

■ 詳細画面の操作について

アイコン	操作
	メディアフォルダから表示／再生する
／	先頭から再生／停止する
	編集する
／	サイトに接続する
	メールを開く
	削除する

※表示されるアイコンはメモの種類によって異なります。

memo

◎スターメモ一覧画面でMENU→「全て削除」をタップすると、アイテムをまとめて削除できます。

◎詳細画面でMENU→「共有」をタップすると、メールやBluetooth®通信で送信したり、オンラインサービスにアップロードしたりできます。

◎お気に入りツイートの詳細画面または一覧画面でMENU→「更新」をタップすると、Twitterアカウントの同期が行われます。

◎手書きメモ／カメラメモ／ビデオメモで参照している画像や動画の名前をメディアフォルダで変更すると、スターメモの詳細画面で確認できなくなります。その場合は、「画像や動画を共有する」（▶P.165）の説明に従って、スターメモを作成し直してください。

ワンセグを見る／録画する

ワンセグは、モバイル機器向けの地上デジタルテレビ放送サービスで、映像･音声とともにデータ放送を受信することができます。
「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページでご確認ください。
社団法人　デジタル放送推進協会
http://www.dpa.or.jp/

■ ワンセグ利用時のご注意

- ワンセグの利用には、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、通信を利用したデータ放送の付加サービスなどを利用する場合はパケット通信料がかかります。
- ワンセグは日本国内の地上波デジタルテレビ放送ワンセグ専用です。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。また、BS･110度CSデジタル放送、地上アナログ放送、BSアナログ放送を見ることはできません。
- ワンセグ画面表示中は、IS04が温かくなり、長時間肌に触れたまま使用していると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩行中はワンセグを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ、交通事故の原因となります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

■ 電波について

次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域または極端に近い地域

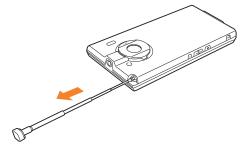
- 移動中の電車・車、地下街、トンネルの中、室内など
- 山間部やビルの陰
- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電波の受信状態を改善するためには、次のことをお試しください。
- 室内で視聴する場合は、窓のそばの方がより受信状態が改善されます。

■ワンセグアンテナについて

ワンセグを視聴および録画する際は、放送波を十分受信できるようにワンセグアンテナを伸ばしてご利用ください。

1 ワンセグアンテナの先端を引き出し、最後までしっかり伸ばす

ワンセグアンテナの向きを変える場合は、ワンセグアンテナの根元を持ち、方向をよく確認して向きを変えてください。

2 ワンセグアンテナを戻すときは、ワンセグアンテナを縮めてから戻す

memo

◎ワンセグアンテナを操作するときは、以下の点に注意してください。
- ワンセグアンテナの向きを変えるときは、ワンセグアンテナの根元付近を持ち、方向をよく確認してください。
- ワンセグアンテナを収納するときは、ワンセグアンテナを縮めて、まっすぐ上に向けてから収納してください。

◎ワンセグアンテナの向きを変えたり、IS04を体から離したり近づけたり、場所を移動することで受信状態が良くなることがあります。
◎ワンセグ視聴時以外ではアンテナを収納してください。アンテナを引き出したままで通話などをすると、顔などにあたり思わぬけがの原因となります。

ワンセグを見る

1 ホーム画面で ⊞ →「テレビ」

ワンセグ視聴画面が表示されます。
- 初めて起動したときは、使用許諾を読んで「同意する」をタップし、地域一覧から視聴する地域を選択して、チャンネルリストを作成します。

memo

◎起動時に最低限必要な電池残量は5%、起動中に動作を継続するために最低限必要な電池残量は2%です。
◎ワンセグを起動したり、チャンネルを変更したときは、デジタル放送の特性として映像やデータ放送のデータ取得に時間がかかる場合があります。
◎電波状態によって映像や音声が途切れたり、止まったりする場合があります。
◎REGZA設定をオンにすると、高画質化エンジンを使用して視聴できます(▶P.189)。

標準アプリ

ワンセグ視聴画面について

縦画面表示にするとデータ放送が表示されます。

① **テレビ映像エリア**

タップしてテレビ操作画面の表示／非表示を切り替えます。
左右にフリックして選局します。

② **字幕表示エリア**

③ **データ放送エリア**

④ **データ放送の操作ボタン**

memo

◎データ放送エリア内を直接タップして操作できないときは、画面下部の操作ボタンをタップして操作してください。

◎テレビ映像エリアまたは字幕表示エリアをロングタッチすると、横画面表示または縦画面表示に固定することができます。固定を解除するには、テレビ映像エリアまたは字幕表示エリアをロングタッチします。

テレビ操作画面について

ワンセグ視聴画面でテレビ映像エリアまたは字幕表示エリアをタップすると、テレビ操作画面の表示／非表示を切り替えられます。

① **チャンネル、放送局名、番組名**

② **視聴中のチャンネルの番組表**

タップすると、番組内容を確認できます。
ロングタッチすると、視聴予約／録画予約ができます。

③ **選局ボタン**

④ **チャンネル切り替えボタン**

ロングタッチすると、チャンネルサーチを実行できます。

⑤ **録画開始／終了スイッチ**

左にドラッグすると、録画が始まります。録画中に右にドラッグすると、録画が終了します。

⑥ **音量調節バー**

左右にドラッグすると、音量を調節できます。

ワンセグ視聴画面でのキー操作について

▲：音量大／1秒以上押して選局

▼：音量小／1秒以上押して選局

●：1秒以上押して録画開始／終了

テレビリンクを利用する

番組によっては、データ放送に関連サイトへのリンク情報(テレビリンク)が表示される場合があります。IS04にテレビリンクを登録すると、あとで関連サイトに接続できます。

IS04にテレビリンクを登録する

1 データ放送エリアでテレビリンク登録可能な項目を選択する

- テレビリンクの登録方法は、番組によって異なります。

memo

◎リンク先によってはテレビリンクを登録できないことがあります。

登録したテレビリンクを表示する

1 ワンセグ視聴画面で MENU →「TVリンク」

2 テレビリンクをタップする

登録されたサイトに接続します。

- テレビリンクをロングタッチ→「削除」→「はい」をタップすると、テレビリンクを削除できます。

memo

◎テレビリンクには有効期限が設定されている場合があります。

ワンセグの視聴予約/録画予約を行う

テレビ番組の視聴や録画の予約ができます。

1 ワンセグ視聴画面で MENU →「視聴予約/録画予約」

録画/視聴予約画面が表示されます。

2 「録画予約」/「視聴予約」→ MENU →「新規予約」

3 項目を設定する

開始日	録画または視聴の開始日を設定します。
開始時刻	録画または視聴の開始時刻を設定します。
終了時刻	録画の終了時刻を設定します。
チャンネル	チャンネルを設定します。
番組名	番組名を設定します。
繰り返し	予約の繰り返しを設定します。

4 「完了」をタップする

予約した時刻になると

予約アラーム設定(▶P.158)で設定した時間にアラーム通知画面が表示され、アラーム音や振動でお知らせします。

memo

◎予約した時刻にIS04の電源を切っている場合は、予約を実行できません。
◎手動で録画を行っている際に別の予約録画の開始時刻になった場合は、現在の録画は終了し、予約録画が開始されます。
◎ワンセグの視聴予約/録画予約の時刻には、必ずカメラを終了しておいてください。カメラを利用中の場合、ワンセグ録画に失敗したり、カメラの録画が自動的に停止したりします。

予約内容を確認する

1 ワンセグ視聴画面で MENU →「視聴予約/録画予約」→「録画予約」/「視聴予約」

2 確認したい予約をタップする

予約の詳細画面が表示されます。

- 予約をロングタッチ→「予約を編集」/「予約を削除」をタップすると、予約を編集/削除できます。

録画予約の結果を確認する

1 ワンセグ視聴画面で MENU →「視聴予約／録画予約」→「録画予約結果」

2 確認したい予約をタップする

・予約結果一覧で MENU →「全件消去」をタップすると全件削除されます。

ワンセグを録画する

視聴中の映像･音声･字幕･データ放送を録画してmicroSDカードに保存します。

1 ワンセグ視聴画面で D を1秒以上長押し

録画が開始されます。

2 D を1秒以上長押し

録画が終了します。

memo

◎テレビ操作画面で 録画 を左にドラッグして録画を開始することもできます。
◎microSDカードはIS04でフォーマットしてください（▶P.181）。
◎録画を開始するにはmicroSDカードの空き容量が10MB以上、電池残量が20%以上必要です。
◎録画中に以下のいずれかの状態になると、録画が自動で停止します。
・microSDカードの空き容量が2MB以下
・電池残量が10%以下
・録画開始から6時間経過
◎録画したテレビ番組は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。お使いになるメールの種類によっては、メールに添付し送付できますが、受け取った相手で再生することはできません。
◎録画時間が極端に短い（10秒以下の）場合は、再生することができません。
◎受信状態の安定した場所で録画してください。受信状態が不安定な場合、録画されないことがあります。
◎録画中は、チャンネル切り替えはできません。
◎録画中に他のアプリケーションを起動すると、正常に録画できない場合があります。
◎録画中は静止画や動画の撮影を行えません。
◎録画中にデータ通信サービスを行うと、ワンセグの電波状態が悪くなり、正常に録画できなくなる場合があります。
◎録画中にmicroSDカードのマウントを解除したり、USB接続モードを「外部メモリ転送モード」に切り替えると、録画に失敗することがあります。
◎録画しているテレビ番組が有料放送やコピー制御されている場合や、放送エリアが変わった場合は、録画が途中で終了する場合があります。

録画した番組を再生する

1 ワンセグ視聴画面で MENU →「録画リスト」

2 録画データをタップする

・前回途中で再生を終了した場合は、続きから再生されます。

■再生中／一時停止中の操作について

アイコン	説明
◀◀／▶▶（再生中）	タップして約5秒戻す／約15秒進める ロングタッチして連続巻き戻し／連続早送り
⏸／▶	一時停止／再生

ワンセグの機能を設定する

1 ワンセグ視聴画面で MENU →「設定」

2 項目を設定する

字幕表示	チェックを付けると、字幕が表示されます。
字幕言語切替	複数の字幕がある番組で、どの字幕を表示するかを設定します。
主･副音声切替	副音声を放送している番組で、主音声と副音声を切り替えます。
音声切替	複数の音声を放送している番組で、どの音声を聞くかを設定します。

左右音声切替	パソコンなどからmicroSDカードに書き込んだ地デジ番組の再生時に、左右どちらの音声を聞くかを設定します。
なめらかモード	チェックを付けると、映像がなめらかに表示されます。 • チェックを付けると電池の消費が増え、視聴できる時間が短くなります。
チャンネル設定	▶P.158「チャンネルを設定する」
予約アラーム設定	予約時のアラーム時間やアラーム音、バイブレーションのオン／オフなどを設定します。
放送用メモリ初期化	データ放送で登録した情報やテレビリンクなどを消去します。

チャンネルを設定する

■チャンネルリストを作成する

1 ホーム画面で ⊞ →「テレビ」→ MENU →「設定」→「チャンネル設定」→「チャンネルリスト編集」

2 「未設定」をロングタッチ→「作成」

3 項目を選択する

手動設定	地域一覧から視聴する地域を選択して、チャンネルリストを作成します。
自動設定	現在地で受信可能な放送局をスキャンして、チャンネルリストを作成します。

■チャンネルリストを切り替える

1 ワンセグ視聴画面で MENU →「設定」→「チャンネル設定」→「チャンネルリスト切替」

2 受信したいチャンネルリストをタップする

■放送局をチャンネルリストに追加する

1 テレビ操作画面でチャンネルサーチを行う（▶P.155）

2 未登録の放送局が見つかったら MENU →「設定」→「チャンネル設定」→「チャンネル追加」→「はい」→「OK」

■チャンネルリストから放送局を削除する

1 ワンセグ視聴画面で MENU →「設定」→「チャンネル設定」→「チャンネルリスト編集」

2 編集したいチャンネルリストをタップする

3 MENU →「削除」

4 削除したい放送局をタップしてチェックを付ける

5 「削除」→「はい」

■チャンネルボタンの割り当てを変更する

1 ワンセグ視聴画面で MENU →「設定」→「チャンネル設定」→「チャンネルリスト編集」

2 編集したいチャンネルリストをタップする

3 MENU →「並べ替え」

4 ☰ をドラッグしてリストを並べ替える

5 「完了」をタップする

地デジ番組を再生する

QosmioからmicroSDカードに書き込んだ地デジ放送番組を、IS04でも高画質（VGAクラス）で視聴することができます（地デジ持ち出し）。

1 QosmioでmicroSDカードに地デジ放送番組を書き込む

2 microSDカードをIS04に取り付ける

3 ホーム画面で ⊞ →「テレビ」→ MENU →「録画リスト」

4 地デジ番組を選択する

◎地デジ放送番組をQosmioからmicroSDカードに書き込むときは、別売のSDメモリカード変換アダプタなどを使用して行ってください。

カメラで撮影する

カメラをご利用になる前に

IS04に内蔵されているカメラを使って、静止画や動画を撮影できます。撮影した静止画／動画はmicroSDカードに保存され、「メディアフォルダ」（▶P.163）などで閲覧できます。

◎カメラを利用する際は、IS04にmicroSDカードを取り付けてください。microSDカードについては、P.180をご参照ください。

撮影するときのご注意

- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常に明るく見えたり、暗く見えたりする点や線が存在する場合があります。また、特に光量が不足している場所での撮影では、白い線やランダムな色の点などのノイズが発生しやすくなりますが、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- カメラを起動したとき、画面に縞模様が出ることがありますが、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- カメラで撮影した静止画や動画は、実際の被写体と色味や明るさが異なる場合があります。
- 太陽やランプなどの強い光源を撮影しようとすると、画面が暗くなったり、撮影画像が乱れたりする場合があります。
- 暗い場所での撮影では、ノイズが増え、ざらついた静止画などになる可能性があります。
- レンズに指紋や油脂などが付くと、鮮明な静止画／動画を撮影できなくなります。撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。ストラップが撮影の邪魔になる場合は、ストラップを手で固定してから撮影してください。

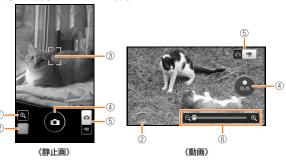
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。
  特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
  また、被写体が動いた場合もブレた画像になりますのでご注意ください。
- 動画を録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- カメラライトを目に近付けて点灯させないでください。カメラライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- 不安定な場所にIS04を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどしてIS04が落下するおそれがあります。
- カメラ利用時は電池の消費が多くなります。電池残量が少ない状態で撮影を行った場合、画面が暗くなったり、撮影画像が乱れたりすることがあります。
- マナーモード設定中でも静止画撮影のフォーカスロック音やシャッター音、動画撮影の開始音、終了音は鳴ります。
- 接写をするときは、被写体とレンズの距離を約10cmにしてください。

著作権・肖像権について
IS04を利用して撮影または録音したものを著作権者に無断で複製、改変、編集などすることは、個人で楽しむなどの目的を除き、著作権法上禁止されていますのでお控えください。また、他人の肖像を無断で使用、改変などすると、肖像権の侵害となる場合がありますのでお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影または録音が禁止されている場合がありますのでご注意ください。

マナーもいっしょに携帯しましょう。
カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

標準アプリ

撮影画面の見かた

横向きと縦向きのどちらでも撮影できます。

《静止画》　《動画》

① **ズームバー表示アイコン**
　タップすると、ズームバーが表示されます。
② **撮影履歴**
③ **フォーカス枠**
　ピントを合わせる位置を示しています。
　「フォーカス」が「自動」または「自動追跡」に設定されているときは、ピントを合わせる位置をタップするとフォーカス枠を移動できます。
④ **シャッター／録画開始／録画停止**
⑤ **撮影モード(静止画／動画)切り替えスイッチ**
⑥ **ズームバー**
　スライダーをドラッグして倍率を変更できます。

静止画を撮影する

1 ホーム画面で ⊞ →「カメラ」

- 動画の撮影画面が表示されたときは、撮影モード(静止画/動画)切り替えスイッチをタップして静止画の撮影画面を表示してください。

2 撮影画面に被写体を表示する

- フォーカスが「自動」または「自動追跡」の場合は、ピントを合わせたい位置または被写体をタップします。ピントが合うとフォーカス枠が緑色になります。
- フォーカスが「顔検出」で複数の人の顔を検出した場合は、ピントを合わせたい人の顔をタップします。
- ▲/▼を押して明るさを調節します。

3 ◉ をタップする

シャッター音が鳴り、撮影した静止画が保存されます。

- 詳細設定メニューで「撮影後に確認」(▶P.162)がオンの場合は、確認画面が表示されます。

《確認画面》

① **ズームコントロール**
タップすると、縮小/拡大できます。
② 撮影画面に戻ります。
③ 静止画を編集します(▶P.166)。
④ 静止画をBluetooth®通信やメールで送信したり、Picasaにアップロードしたりできます。また、スターメモに登録することもできます。
⑤ 静止画を削除します。

memo

◎ 確認画面で MENU を押すと、以下の操作ができます。

設定画像	撮影した静止画を壁紙や連絡先の画像(顔写真)に設定します。
メディアフォルダへ	撮影した静止画をメディアフォルダで確認します。
情報	撮影した静止画のファイル情報を表示します。
ジオタグをつける	静止画に正確な撮影場所を示すタグを付けます。ジオタグを付けると、静止画を撮影した場所を地図上で確認できます。
自動修正	撮影した静止画をデジタル補正します。

静止画撮影時のオプションメニューについて

撮影画面で MENU を押すと、以下の設定ができます。

- 組み合わせにより選択できない項目はグレー文字で表示されます。

フォーカス	ピントを合わせる方法を設定します。 **自動**:タップした位置にフォーカス枠が移動し、ピントを合わせます。 **顔検出**:人の顔を自動的に検出し、ピントを合わせます。 **自動追跡**:タップした被写体にピントを合わせます。被写体の動きに合わせてフォーカス枠が移動します。 **マクロ固定**:近距離の被写体にピントを合わせます。被写体とレンズの距離を約10cm以上にしてください。
シャッター	撮影するタイミングを設定します。 **ノーマル**:シャッターをタップすると撮影します。 **笑顔検出**:笑った顔を検出し、自動的に撮影します。 **セルフタイマー**:シャッターをタップしてから設定時間が経過すると自動的に撮影します。IS04を持たずに撮影できるので、自分の写真や全員が揃ったグループ写真を撮影できます。また、撮影時の手振れを防ぐために使用できます。撮影するまでの時間は「詳細設定」→「セルフタイマー」で設定できます。

撮影	**自動**:標準の撮影モードです。 **美顔補正**:肌色が美しく映えるように撮影します。 **連続撮影**:シャッターボタンをロングタッチしている間に連続で最大7枚の静止画を撮影します。 **フレーム撮影**:好みのフレームを付けて撮影します。 **パノラマ撮影**:縦/横に長いパノラマ写真を撮影します。1枚目はシャッターボタンをタップし、2枚目以降は緑と白のパノラマフレームが重なるようにカメラを水平/垂直方向に移動させてください。パノラマフレームが重なると自動的に撮影します。決められた枚数の写真を撮影するとパノラマ写真が作成されます。
フラッシュ	フラッシュを点灯するかどうかを設定します。
撮影サイズ	撮影サイズを設定します。 **12M**:B3サイズでのプリントに適した撮影サイズです。 **5M**:A3サイズでのプリントに適した撮影サイズです。 **HD1080**:横1920×縦1080の大きさで撮影します。 **FWVGA**:IS04の画面サイズで撮影します。 **VGA**:横640×縦480の大きさで撮影します。
詳細設定	そのほかの機能を設定します。 **ホワイトバランス**:周囲の光源に合わせて色合いを調整します。 **画質**:画質を指定します。高画質にするほどファイルサイズが大きくなります。 **撮影方向**:横向き/縦向きで撮影するか、または縦横を自動で切り替えるかを設定します。 **グリッド線を表示**:チェックを付けると、撮影の目安になるグリッド線を表示します。 **撮影後に確認**:チェックを付けると、撮影した静止画を保存後に表示します。チェックを外すと、静止画を表示せずに撮影画面に戻ります。 **デジタル補正**:チェックを付けると、撮影した静止画を自動でデジタル補正します。 **自動タグ**:チェックを付けると、撮影した静止画に自動でタグを付けます。 **位置測位**:チェックを付けると、撮影した静止画に自動で位置情報を付けます。 **手振れ補正**:チェックを付けると、手振れを軽減します。
詳細設定	**ちらつき軽減設定**:蛍光灯の光によるちらつきを軽減する設定をします。 **セルフタイマー**:セルフタイマー撮影時に、シャッターをタップしてから自動で撮影するまでの時間を設定します。 **バージョン情報**:バージョンを確認します。

動画を撮影する

1 ホーム画面で ▦ →「ビデオ録画」

- 静止画の撮影画面が表示されたときは、撮影モード(静止画/動画)切り替えスイッチをタップして動画の撮影画面を表示してください。

2 撮影画面に被写体を表示する

- ▲/▼を押して明るさを調節します。

3 ● をタップする

開始音が鳴り、動画撮影が始まります。

4 ● をタップする

終了音が鳴り、撮影した動画が保存され、確認画面が表示されます。

- 詳細設定メニューで「録画後に確認」がオンの場合は、確認画面が表示されます。

《確認画面》

① 動画を再生します。
② 撮影画面に戻ります。
③ 動画を編集します(▶P.167)。
④ 動画をBluetooth®通信やメールで送信したり、YouTubeにアップロードしたりできます。また、スターメモに登録することもできます。
⑤ 動画を削除します。

memo

◎ 確認画面で MENU を押すと、以下の操作ができます。

メディアフォルダへ	撮影した動画をメディアフォルダで確認します。
情報	撮影した動画のファイル情報を表示します。

動画撮影時のオプションメニューについて

撮影画面で MENU を押すと、以下の設定ができます。

ホワイトバランス	周囲の光源に合わせて色合いを調整します。
ストップタイマー	録画開始から設定時間が経過すると、自動的に録画を終了します。
オーディオ	録画時に音声を録音するかどうかを設定します。
ライト	照明のオン／オフを切り替えます。
ビデオサイズ	撮影サイズを指定します。 **HD720**：ハイビジョン動画を撮影します。 **FWVGA**：IS04の画面サイズで撮影します。 **VGA**：横640×縦480の大きさで撮影します。 **QVGA**：横320×縦240の大きさで撮影します。
詳細設定	**ビデオ画質**：画質を指定します。高画質にするほどファイルサイズが大きくなります。 **オーディオエンコーダー**：音声の変換方式（コーデック）を指定します。 **撮影方向**：横向き／縦向きで撮影するか、または縦横を自動で切り替えるかを設定します。 **録画後に確認**：チェックを付けると、録画した動画を保存後に表示します。チェックを外すと、動画を表示せずに撮影画面に戻ります。 **手振れ補正**：チェックを付けると、手振れを軽減します。 **バージョン情報**：バージョンを確認します。

画像や動画を楽しむ

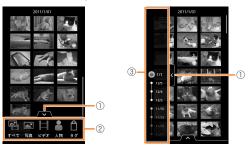
カメラで撮影したりWebサイトからダウンロードしたりしてmicroSDカードに保存した画像（静止画、動画）を、表示／再生したり、簡単な編集を行ったりすることができます。また、画像を分類するためにタグを付けたり、顔検出機能を利用して同じ人が写っている写真を自動的に集めることもできます。

■再生可能なファイル形式

画像の種類	ファイル形式
静止画	JPEG、BMP、GIF、PNG
動画	WMV、H.264、H.263、MPEG4

画像や動画を再生する

1 ホーム画面で ⊞ →「メディアフォルダ」

メディアフォルダが表示されます。

① タップしてカテゴリータブやインデックスバーの表示／非表示を切り換えます。

標準アプリ

② **カテゴリータブ**
カテゴリーは左右にスライドして選びます。
③ **インデックスバー**
日付は上下にスライドして選びます。
画面の余白部分をタップしてもインデックスバーを表示できます。
横画面表示では画面下に常に表示されます。

2 カテゴリータブやインデックスバーをタップして、画像や動画を絞り込む

- メディアフォルダで画像や動画をロングタッチ→「削除」→「OK」をタップすると、画像や動画を削除できます。なお、「タグ」カテゴリーを表示しているときは、タグが削除されて「タグ」カテゴリーからは削除されますが、画像そのものは削除されません。
- メディアフォルダで画像や動画をロングタッチ→「詳細」をタップすると、画像や動画のファイル情報を確認できます。

3 再生したい画像や動画をタップする

- 動画の場合は、▶をタップして再生します。
- 画面を左右にフリックするか、〈／〉をタップすると、前後の画像や動画に切り替えることができます。〈／〉が非表示のときは、画面をタップすると表示されます。

memo

◎以下の操作で複数の画像や動画をまとめて削除できます。
メディアフォルダで MENU →「マーク」→削除したい画像や動画をタップしてチェックを付ける→ MENU →「削除」→「OK」

画像をスライドショーで再生する

1 メディアフォルダでカテゴリータブを表示し、「すべて」／「写真」／「タグ」をタップする

2 画像をロングタッチ→「スライドショー」

- MENU →「スライドショー」でも再生できます。
- タップするとスライドショーが終了します。

■スライドショーを設定する

1 メディアフォルダでカテゴリータブを表示し、「すべて」／「写真」／「タグ」をタップする

2 MENU →「設定」

3 スライドショーの間隔、トランジション、BGMを設定する

画像や動画にタグを付ける

1 メディアフォルダでタグを付けたい画像や動画をタップする

2 MENU →「タグ」

3 付けたいタグをタップする

- 新しいタグを作成する場合は、「タグの新規作成」→入力欄をタップ→タグを入力→「OK」をタップします。

memo

◎「人物」／「タグ」以外のカテゴリーでは、以下の操作で複数の画像や動画にまとめてタグを付けることができます。
メディアフォルダで MENU →「マーク」→タグを付けたい画像や動画をタップしてチェックを付ける→ MENU →「タグ」→付けたいタグをタップする※
※「タグの新規作成」をタップして、タグを新規に作成することもできます。

画像や動画の名前を変更する

1 メディアフォルダで名前を変更したい画像や動画をタップする

2 MENU →「名前の変更」

3 入力欄をタップ→名前を入力→「OK」

画像を壁紙や連絡先の顔写真に設定する

1 メディアフォルダで設定したい画像をタップする

2 MENU→「登録」

3 「壁紙に設定」／「連絡先のアイコンに設定」をタップする

- 「連絡先のアイコンに設定」をタップした場合は、連絡先を選択します。

4 表示範囲を設定する

- トリミング枠の内部をドラッグして位置を指定し、トリミング枠の角をドラッグして表示範囲を設定します。

5 「○」をタップする

画像や動画を共有する

画像や動画を、Bluetooth®通信やメールで送信したり、PicasaやYouTubeにアップロードしたりできます。また、スターメモに登録することもできます。

1 メディアフォルダで共有したい画像や動画をタップする

2 MENU→「共有」

3 使用する機能をタップし、それぞれの操作を行う

- 「スターメモ作成」をタップした場合は、スターメモ作成画面からメール送信やオンラインサービスにアップロードできます（▶P.151）。

個人アルバムを作成する

同じ人が写っている画像を自動収集して個人アルバムを作成できます。
画像に写っている人と連絡先をリンクさせると、個人アルバムから相手に連絡することもできます。

1 メディアフォルダでカテゴリータブを表示し、「人物」をタップする

人の顔が写っているすべての写真が自動的に収集されます。

- すべての写真を収集するのに時間がかかる場合があります。

2 「未登録」→個人アルバムを作成したい写真をロングタッチする

3 「新規／リストから選ぶ」をタップする

- 「連絡先から追加」をタップして連絡先を選択すると、個人アルバムを連絡先とリンクさせることができます。

4 「新しい名前を登録します」→入力欄をタップ→名前を入力→「OK」

同じ顔が写っている写真が自動で収集され、個人アルバムが作成されます。

memo

◎ 個人アルバムの一覧で個人アルバムをタップしてMENU→「連絡先リンクをやめる」／「連絡先から追加」（リンクさせる）をタップすると、連絡先とのリンクを変更できます。
◎ 個人アルバムの写真をロングタッチし、「表紙にセット」をタップすると、個人アルバムのカバー写真に設定できます。
◎ 個人アルバムに「？」が付いた写真が複数ある場合は、「確認」をタップし、本人以外の写真のチェックを外して「完了」をタップします。
◎ 画像が自動収集されるまで時間がかかる場合があります。

■期待した個人アルバムに画像が入らなかった場合

顔がはっきり写っていない場合など、期待した個人アルバムに画像が入らなかった場合は、個人アルバムを指定することができます。

1 メディアフォルダでカテゴリータブを表示し、「人物」をタップする

2 「未登録」→画像をロングタッチ→「新規／リストから選ぶ」→画像を入れたい個人アルバムをタップする

- ほかの個人アルバムに入っている場合は、画像をロングタッチ→「削除」→「OK」をタップして、画像を「未登録」に移動してから操作してください。

memo

◎「未登録」アルバムに入らない画像は、個人アルバムに入れることができません。画像が「未登録」アルバムに入るまで時間がかかる場合があります。

■個人アルバムから相手に連絡する

連絡先を関連づけている個人アルバムから相手に連絡することができます。

1 メディアフォルダでカテゴリータブを表示し、「人物」をタップする

2 連絡先を関連づけている個人アルバムをタップする

3 MENU→「ダイヤル」／「メッセージの送信」

- MENU→「連絡先を表示」→電話番号やメールアドレスをタップして相手に連絡することもできます。

画像や動画を編集する

画像を編集する

1 メディアフォルダで編集したい静止画をタップする

2 MENU→「その他」→「編集」

編集画面が表示されます。

3 ツールパレットのアイコンをタップして画像を編集する

- ツールパレットは左右にスライドできます。
- ツールパレットのアイコンをロングタッチすると、機能名が表示されます。
- MENU→「元に戻す」をタップすると、直前の操作を取り消すことができます。

	90度ずつ回転したり、上下／左右に反転します。
	表示された枠でトリミングします。枠の縦横比率を変更したり、枠を移動したり、縦横比率を維持したまま枠の大きさを変更できます。
	明るさやコントラスト、色、シャープネスなどを変更します。
	ライトで照らしたような画像にします。
	フレームを付加します。
	画像に線を描きます。
	吹き出しを付加します。

(icon)	スタンプを付加します。
(icon)	クリップアート(イラスト)を付加します。
(icon)	縦横比率を変更しないで画像の大きさを変更します。

4 編集がすべて完了したら「保存」をタップする

動画を編集する

■ 1つの動画を編集して保存する場合

1 メディアフォルダで編集したい動画をタップする

2 MENU→「編集」

編集画面が表示されます。

スライダータブ

■動画を切り取る

左右のスライダータブをドラッグして範囲を指定します。

■動画にBGMを付ける

MENU→「BGMを追加」→BGMを選択→「BGMのみ」/「ビデオの音声より小さい音量でBGMを追加」/「ビデオの音声より大きい音量でBGMを追加」をタップします。

3 「OK」→入力欄をタップ→ファイル名を入力→「OK」

■ 複数の動画をつなげる場合

1 メディアフォルダで編集したい動画をタップする

2 MENU→「編集」

3 MENU→「ムービーをつなぐ」

ストーリーボード画面が表示されます。

ストーリーボード

サムネイルエリア

■動画をつなげる

サムネイルエリアの動画をロングタッチしてストーリーボードに動画をドラッグしたり、ストーリーボード上で動画をロングタッチしてドラッグして並べ替えます。

- つなげた動画を確認するには、MENU→「プレビュー」をタップします。
- ストーリーボード上の動画をタップすると、編集画面が表示されます。
  左右のスライダータブをドラッグして、再生する範囲を指定できます。

■動画にBGMを付ける

MENU→「BGMを追加」→BGMを選択→「BGMのみ」/「ビデオの音声より小さい音量でBGMを追加」/「ビデオの音声より大きい音量でBGMを追加」をタップします。

4 MENU→「保存」→入力欄をタップ→ファイル名を入力→「OK」

音楽を楽しむ

ミュージックで音楽を楽しむ

ミュージックを使用して、microSDカードに保存した音楽を再生できます。

- パソコンからmicroSDカードへ音楽ファイルを転送する方法については、「microSDカード内のデータをパソコンから操作する」(▶P.181)を参照してください。

■再生可能なファイル形式

ファイルによっては、対応するファイル形式であっても再生できない場合があります。

ファイル形式／コーデック
WMA、AAC、MP3、AMR、OGG Vorbis、WAVE(PCM)、MIDI、XMF／MXMF、RTTTL／RTX、OTA、iMelody

音楽を再生する

1 ホーム画面で ⊞ →「ミュージック」

2 曲を表示する方法を選択する

- 横画面表示の場合はアルバムリストが表示されます。

(全曲)	すべての曲を表示します。 • (全曲)をタップした場合は、操作4に進みます。
(アルバム)	アルバムごとに曲を表示します。
(アーティスト)	アーティストごとに曲を表示します。
(ジャンル)	ジャンルごとに曲を表示します。
(プレイリスト)	プレイリストごとに曲を表示します。

3 アルバム／アーティスト／ジャンル／プレイリストをタップする

- アルバム／アーティスト／ジャンル／プレイリストをロングタッチ→「再生」をタップすると、アイテム内の全曲が再生されます。
- アルバム／アーティスト／ジャンルをロングタッチ→「削除」をタップすると、アイテム内の全曲が削除されます。
- プレイリストをロングタッチ→「削除」をタップすると、プレイリストが削除されます。曲は削除されません。

4 曲をタップする

《再生画面》

① **ジャケット表示**
上下にフリックして、歌詞／スペクトル表示／ジャケット画像表示を切り替えます。
左右にフリックして、前／次の曲へスキップします。

② タップして点灯させると、アルバム／アーティスト／ジャンル／プレイリスト内の曲をシャッフル再生します。※

③ タップして点灯させると、アルバム／アーティスト／ジャンル／プレイリスト内の曲を全曲リピート再生します。※

④ 左右にドラッグして再生位置を指定します。

⑤ タップして、一時停止／再開します。

⑥ タップして、曲の先頭に戻る･前の曲へスキップします。※

⑦ タップして、次の曲へスキップします。※

⑧ タップして、リスト画面に戻ります。
（横画面表示の場合はアルバムリストを表示）
リスト画面から再生画面に戻るには、ステータスバーを下にドラッグして再生中の通知をタップします。
⑨ 左右にドラッグして音量を調節します。※
※横画面表示の場合は表示されません。

◎ノイズ低減機能やスピーカー補正機能を使用して再生できます（▶P.189）。
◎microSDカードに保存する際は、保存する場所に制限はありませんが、アルバムごとに曲を表示するために、アルバムごとにフォルダを作成することをおすすめします。

曲を検索する

キーワードを入力して、microSDカードに保存されている曲を検索できます。

1 ホーム画面で ⊞ →「ミュージック」→ MENU →「検索」

2 入力欄をタップ→キーワードを入力→ 🔍
入力したキーワードが、曲名／アルバム名／アーティスト名に含まれる曲が一覧表示されます。

◎リスト画面（検索結果のリスト画面を除く）で曲／アルバム／アーティストをロングタッチ→「検索」→「YouTube」／「ブラウザ」をタップすると、YouTubeまたはGoogleで関連する情報を検索することができます。

プレイリストを作成する

1 ホーム画面で ⊞ →「ミュージック」→ 🗐
プレイリスト一覧画面が表示されます。

2 「新規プレイリスト」をタップする

3 入力欄をタップ→プレイリスト名を入力→「OK」

■プレイリストに曲を追加する

1 プレイリスト一覧画面でプレイリストをタップ→「追加」

2 追加したい曲をタップする

3 「OK」をタップする

■プレイリストから曲を削除する

1 プレイリスト一覧画面でプレイリストをタップ→「削除」

2 削除したい曲をタップする

3 「OK」をタップする

LISMOで音楽を楽しむ

LISMO Playerを利用してmicroSDカードに保存した音楽を再生したり、音楽コミュニティ「うたとも®」を利用したり、音楽情報を調べたりできます。
IS04にあらかじめ用意されているLISMOは、au one MarketからLISMOをダウンロードするためのショートカットアプリです。
LISMOを利用するには、アプリケーションのダウンロードが必要です。

1 ホーム画面で ⊞ →「LISMO」

LISMOメニューが表示されます。

- 初めて起動したときは、アクセス許可画面の内容を確認して「閉じる」をタップします。続けて、サービス利用確認設定画面の内容を確認し、お客様の音楽再生情報／位置情報をサービス提供元に送信することを許可するかどうかを選択してください。LISMOメニューが表示されます。

2 項目を選択する

LISMO Player	microSDカード内に保存されている曲を再生します。
うたとも®	新しい音楽や仲間との出会いが広がる音楽コミュニティです。 レビューの公開やユーザー同士のコミュニケーションも楽しめます。 ※別途アプリケーションのダウンロードが必要です。
検索&音楽情報	最新の楽曲の詳細情報やアーティストのインタビューを閲覧したり、目的の楽曲の検索、試聴や購入などができます。

memo

◎LISMO Portを使うと、パソコンに読み込んだ音楽CDなどの曲を転送できます。LISMO Portは、auホームページからダウンロードできます。
◎楽曲情報を持っていない曲が見つかった場合は、Gracenote音楽認識サービスを利用して楽曲情報を自動的に取得します。
◎通信できない場合は、楽曲情報は取得できません。また、曲によっては楽曲情報が取得できない場合があります。

DLNA対応機器と連携させる

IS04のmicroSDカードに保存したコンテンツをDLNA対応のパソコンやREGZA(TV)で再生できます。また、DLNA対応のパソコンやネットワーク対応HDD(NAS)のコンテンツをIS04で再生することができます。

- DLNA対応機器と連携するには、無線LAN接続が必要です。
- IS04とすべてのDLNA対応機器での連携を保証するものではありません。

DLNA対応機器のコンテンツをIS04で再生する

- あらかじめDLNA対応機器側でコンテンツを公開し、IS04からのアクセスを許可してください。詳しくは、DLNA対応機器の取扱説明書をご覧ください。

1 ホーム画面で ⊞ →「DiXiM Player」→「この端末で再生」

2 DLNA対応機器をタップする

3 再生したいコンテンツを選択する

IS04のコンテンツをDLNA対応機器で再生する

IS04のDLNAサーバー機能を起動して、IS04のコンテンツをDLNA対応機器で再生できます。

DLNA対応機器で再生するまでの流れ

DLNA サーバー機能を起動する（▶P.171）

↓

DLNA 対応機器から IS04 へのアクセスを許可する（▶P.171）

↓

DLNA 対応機器の操作で、IS04 から DLNA 対応機器を制御することを許可する※

↓

DLNA 対応機器に IS04 の画像を配信する（▶P.171）
• 画像のみ配信できます。

DLNA 対応機器の操作で、IS04 の DLNA サーバーにアクセスしてコンテンツを再生する※
• 画像、動画、音楽を再生できます。

※詳しくは、DLNA対応機器の取扱説明書をご覧ください。

IS04のDLNAサーバー機能を起動する

1 ホーム画面で ⊞ →「DiXiM Server」

DLNAサーバー機能が起動します。起動すると、「DiXiM Server」にチェックが付き、ステータスバーに DM が表示されます。

• DLNAサーバー機能を終了するには、「DiXiM Server」をタップしてチェックを外します。

DLNA対応機器からIS04へのアクセスを許可する

1 ホーム画面で ⊞ →「DiXiM Server」→「アクセス制御」

検出されたDLNA対応機器が、クライアント機器の一覧リストに表示されます。

2 IS04へのアクセスを許可するDLNA対応機器にチェックを付ける

• DLNA対応機器をロングタッチ→「このクライアントを拒否」／「このクライアントを削除」をタップすると、DLNA対応機器のアクセスを拒否したり、DLNA対応機器を削除できます。

DLNA対応機器にIS04の画像を配信する

以下の画像ファイルを配信できます。

ファイル形式	拡張子	対応プロファイル
JPEG	.jpg、.jpeg	JPEG_SM、JPEG_MED、JPEG_LRG

• あらかじめ「DLNA対応機器で再生するまでの流れ」（▶P.171）に従って、IS04のDLNAサーバーを起動したり、DLNA対応機器側でIS04からDLNA対応機器を制御することを許可してください。

1 ホーム画面で ⊞ →「DiXiM Player」→「TV、PCで再生」

2 DLNA対応機器をタップする

3 「Photos」／「Folders」をタップする

4 再生したい画像を選択する

DLNAサーバー機能を設定する

1 ホーム画面で ⊞ →「DiXiM Server」

2 必要な項目を設定する

DiXiM Server	チェックを付けると、DLNAサーバー機能を起動し、DLNA対応機器にIS04※が表示されます。 ※DLNA対応機器に表示される名称は、「サーバー名」で設定します。
サーバー名	DLNA対応機器に表示される名称を入力できます。

標準アプリ

アクセス制御	アクセス権の初期設定	チェックを付けると、新しいDLNA対応機器が見つかったときにIS04へのアクセスを許可します。 チェックを外すと、「クライアント機器の一覧」でチェックを付けるまでIS04へのアクセスを禁止します。
	クライアント機器の一覧	▶P.171「DLNA対応機器からIS04へのアクセスを許可する」
画面ロック中の動作		チェックを付けると、画面ロック中でもDLNAサーバー機能の動作を継続します。

PDFファイルやMicrosoft Office文書を閲覧する

microSDカードに保存しているOffice文書（Word、Excel、PowerPoint）、PDFファイル、テキストファイルを閲覧したりフォルダを確認したりできます。

以下のファイルを開くことができます。

サポートファイル	拡張子
docファイル（Word）	.doc、.docx
xlsファイル（Excel）	.xls、.xlsx
pptファイル（PowerPoint）	.ppt、.pptx
pdfファイル（PDF）	.pdf
txtファイル（テキスト）	.txt

1 ホーム画面で →「Document Viewer」

2 閲覧したいファイルの種類をタップする

- 「サポートファイル」をタップすると、Document Viewerで表示できるすべてのファイルが一覧表示されます。

3 閲覧したいファイルをタップする

- ページをスライドして見たい部分を表示します。
- ページをピンチアウト／ピンチインして、拡大／縮小できます。
- 画面をタップするとアイコンツールが表示され、以下の操作ができます。

／ ：前後のページ（シート）を表示します。
：ズームコントロールを表示します。
：表示範囲を指定します。
：ファイル一覧に戻ります。

memo

◎microSDカードに保存する際は、保存する場所に制限はありません。
◎Office文書の表示内容が、パソコンでの表示と異なっていたり、文書の一部が表示されない場合があります。

閲覧画面のオプションメニューについて

閲覧画面でMENUを押すと、以下の操作ができます。

移動		指定したページを表示します。
検索		文字列を検索します。
ページ表示		ページの表示方法を設定します。
コピー		文書内のテキストをクリップボードにコピーします。
設定		ファイル表示に関する設定をします。
プロパティ		PDFファイルのプロパティを表示します。
その他	共有	ファイルをメールなどで送信できます。
	エンコード	テキストファイルの文字エンコードを設定します。
	バージョン情報	バージョン情報やライセンス情報を表示します。

電卓を使う

電卓を利用して、四則演算(+、−、×、÷)やパーセント計算、sin()、cos()、tan()などが計算できます。

1 ホーム画面で ⊞ →「電卓」

四則演算画面が表示されます。

- MENU→「関数機能」/「標準機能」をタップすると、関数画面と四則演算画面を切り替えることができます。
  ボタンが表示されている部分を左右にフリックして、四則演算画面と関数画面を切り替えることもできます。
- 数式や計算結果が表示されている部分を上下にフリックすると、計算式の履歴を確認できます。

2 数式(例:1+2×3)を入力→「=」

計算結果(例:7)が表示されます。

- 数式を入力する部分をタップすると、カーソルを移動できます。
- 「CLEAR」をタップすると、文字が消去されます。
  「CLEAR」をロングタッチすると、表示されている数式および計算結果が消去されます。

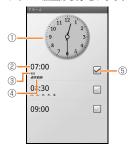
memo

◎数式や計算結果をロングタッチして数式や計算結果をコピー/貼り付けができます。

指定時刻にアラームを鳴らす

曜日ごとに時刻を指定してアラームを鳴らすことができます。

1 ホーム画面で ⊞ →「アラーム」

アラーム画面が表示されます。

① **現在時刻**
•タップすると時計のデザインを変更できます。
② **アラームを鳴らす時刻**
③ **アラームを鳴らす曜日**
④ **アラームのラベル**
⑤ タップして、アラームの有効／無効を切り替えます。

2 MENU →「アラームの設定」

3 アラーム時刻やその他の項目を設定する

4 「完了」をタップする

memo

◎時計を非表示にしたい場合は、アラーム画面で MENU →「時計を隠す」をタップします。

■ **アラームを設定した時刻になると**

アラーム設定時刻になるとアラーム通知画面が表示され、設定したアラーム音や振動でお知らせします。
アラーム通知画面で「停止」をタップすると、アラームが止まります。
アラーム通知画面で「スヌーズ」をタップすると、一定時間後に再びアラームが鳴ります。

- スヌーズを解除するには、ステータスバーを下にドラッグしてスヌーズ通知をタップします。

アラームの設定を変更する

1 アラーム画面で変更するアラームをタップする

2 アラーム時刻やその他の項目を設定する

- MENU →「アラームを削除」をタップすると、アラームを削除できます。

3 「完了」をタップする

アラームのオプション設定を変更する

アラーム音量など、全アラーム共通の設定を変更できます。

1 アラーム画面で MENU →「設定」

2 必要な項目を設定する

アラームの音量	アラームの音量を設定できます。
スヌーズ間隔	アラーム通知画面で「スヌーズ」をタップしたときに、再びアラームが鳴るまでの時間を設定できます。
サイドボタンの動作	アラーム鳴動中に ▲／▼／◘ を押したときの動作（なし／スヌーズ／解除）を設定できます。
アラーム音初期値設定	アラーム音を設定できます。

標準アプリ

モシモカメラを利用する

モシモカメラで動画や写真を撮影して「もしもみんながキラキラ輝いたら？…」の空想をIS04で試すことができます。

1 ホーム画面で ⊞ →「モシモカメラ」

2 「Movie Effects」（動画）／「Photo Effects」（写真）をタップする

3 エフェクトをタップする

4 動画または写真を撮影する

memo

◎ 被写体の動きや顔を自動的に検知して、キラキラなどのエフェクトを付けることができます。
◎ 検知する内容や付加する内容は、エフェクトによって異なります。
エフェクトによっては被写体が動いていない場所が変化する場合もあります。

モシモカメラの使いかたを見る

1 ホーム画面で ⊞ →「モシモカメラ」→「How to Play」

2 「使い方ダイジェストを観る ▶」をタップして使い方ダイジェストを再生する

3 画面を下にスライドして、撮影のしかたや顔検出についての注意などを読む

au one ナビウォークを利用する

au one ナビウォークは、電車、飛行機、バスなどさまざまな交通手段に対応したルートを案内する総合ナビゲーションサービスです。位置情報（GPS情報）を利用して目的地までナビゲーションするトータルナビや、電車の乗換案内などを利用できます。

- au one ナビウォークを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。また、一部の機能を利用するにはIS04にau one-IDを設定する必要があります。au one-IDが未設定の場合は、設定してください（▶P.76）。

1 ホーム画面で ⊞ →「ナビウォーク」

《au one ナビウォーク》

提供：KDDI　Navigation engine
　　　by NAVITIME JAPAN
地図：昭文社／ゼンリン／国土地理院
交通情報：VICS／JARTIC

2 タブをタップして項目を選択する

検索	GPS情報を取得して今いる場所の地図を表示したり、指定した場所の地図を表示できます。	
トータルナビ	位置情報（GPS情報）を利用して最適なルートで目的地までナビゲーションします。電車、飛行機、バスなどさまざまな交通手段に対応しています。	
乗換	指定した駅間の乗り換えを検索できます。乗り換えで利用する駅の時刻表も確認できます。	
More	時刻表	指定した駅の時刻表を検索できます。
	鉄道運行情報／メール	鉄道の運行情報を確認したり、お知らせメールを設定します。

More	電車混雑リポート	混雑状況を投稿したり、閲覧することができます。
	渋滞／道路情報	高速道路や一般道路の渋滞情報を確認できます。
	グルメ検索	飲食店を検索したり、クーポンを表示できます。
	病院検索	近くの病院を検索できます。
	検索ランキング	検索されたスポットをランキングで表示します。
	会員登録･解約	au one ナビウォークの会員登録ができます。
	設定	▶P.176「au one ナビウォークを設定する」
	ヘルプ･サポート	よくある質問やお問い合わせを確認できます。

memo

◎お買い上げ時はGPS機能を使用しない設定になっています。GPS機能を使用する設定については、「位置情報の検索方法を設定する」(▶P.191)をご参照ください。GPS機能については、「GPSの設定をする」(▶P.190)をご参照ください。

◎通話中は、au one ナビウォークを利用できません。

au one ナビウォークを設定する

1 ホーム画面で →「ナビウォーク」→「More」→「設定」

2 必要な項目を設定する

自宅 登録／変更／削除	自宅を設定します。
My地点 変更／削除	よく行く目的地などを変更／削除します。フォルダ名を変更することもできます。
Myステーション 登録／削除	よく使う駅を登録／削除します。
鉄道運行情報メール	鉄道運行情報メールを受信するメールアドレスを登録します。
ルート検索条件	トータルナビのルート検索条件を設定します。
音声ナビゲーション設定	音声ナビゲーションのバイブレーションと音量を設定します。
登録情報削除	ルートや目的地の履歴、自宅などの個人情報を削除します。
駅名データ	駅名データの更新を行います。

RZタグラーを利用する

RZタグラーを利用すると、IS04を「レグザAppsコネクト」対応のテレビやレコーダーのリモコンとして操作したり、録画番組のタグリストを作成・共有して楽しむことができます。

- RZタグラーおよびレグザAppsコネクトの詳細については、下記のホームページをご覧ください。
  http://www.toshiba.co.jp/regza/option/apps/
- 初めてご利用になる際には、Androidマーケット（▶P.136）からRZタグラーアプリケーションをダウンロードする必要があります。
- アプリケーションのダウンロードには、別途パケット通信料がかかる場合があります。

RZタグラーをインストールする

1 ホーム画面で ⊞ →「RZTagler」

- Androidマーケット利用規約が表示された場合は内容を読み、「同意する」をタップします。

2 画面の指示に従ってインストールする

◎インストール完了後、RZタグラーを起動して「設定」→「ご利用について」をタップすると、RZタグラーの使いかたなどの詳細を確認できます。

ニュースと天気を利用する

現在地周辺の気象情報やニュースを確認できます。

1 ホーム画面で ⊞ →「ニュースと天気」

2 カテゴリータブをタップする

- 画面を左右にフリックしても切り替えられます。
- MENU →「更新」をタップすると最新情報に更新できます。

ニュースと天気のメニューを利用する

1 ニュースと天気画面で MENU →「設定」

2 必要な項目を設定する

天気予報の設定	現在地情報を使用	チェックを付けると、現在地情報を使用します。
	位置情報の設定	天気予報を表示する地域を都市名または郵便番号で指定します。 ・日本国内の郵便番号には対応しておりません。 ・日本国内の都市名は英字で入力してください。
	メートル法を使用	メートル法とヤードポンド法を切り替えます。

標準アプリ

ニュースの設定	ニューストピックの選択	ニュース画面で表示するトピックを設定します。
	記事のプリフェッチ	チェックを付けると、記事や画像を事前に読み込み、すばやく表示できるようにします。
	画像のプリフェッチ	
	ニュース利用規約	利用規約やMobile privacy policyが掲載されているサイトへ接続します。
	Mobile privacy policy	
更新の設定	自動更新	チェックを付けると、自動更新するかどうか設定できます。
	更新間隔	「自動更新」を設定した場合、更新する間隔を設定します。
	ステータスの更新	前回の更新日時を表示します。
アプリケーションのバージョン	ニュースと天気のバージョン情報を確認します。	

ニュースEXを利用する

ニュースEXでは、最新のニュース･天気･占いなどの最新情報を確認することができます。

- ご利用いただくには、アプリケーションのインストールが必要です。
- 一部の機能を利用するにはIS04にau one-IDを設定する必要があります。au one-IDが未設定の場合は、設定してください（▶P.76）。
- ニュースEXのすべての機能を利用するには別途お申し込み（情報料有料）が必要です。

1 ホーム画面で ⊞ →「ニュースEX」

初回起動時にはインストールの確認画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールし、各種設定を行ってください。

データ管理

microSDカードを使う

IS04には、microSDカードやmicroSDHCカードを取り付けることができます。

- microSDカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。
- 当社基準において動作確認したmicroSDカードは、次の通りになります。その他のmicroSDカードの動作確認につきましては、各microSDカード発売元へお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

<microSDカード>

発売元	256MB	512MB	1GB	2GB
東芝	―	―	○	○
Panasonic	○	○	○	○
SanDisk	―	―	○	○
アドテック	―	―	○	○
バッファロー	―	―	○	○
ソニー	―	―	―	○

<microSDHCカード>

発売元	4GB	8GB	16GB	32GB
東芝	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	―
SanDisk	○	○	○	○
アドテック	○	○	―	―
バッファロー	○	○	○	―
ソニー	○	○	―	―

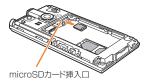
○:動作確認済み ―:未確認または未発売 2011年5月現在

※IS04では、2011年5月現在販売されているmicroSDカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、お客さまセンターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

microSDカードの取り付けかた/取り外しかた

- microSDカードの取り付け/取り外しは、必ず電源を切り、電池フタと電池パックを取り外してから行ってください。

microSDカードを取り付ける

1 microSDカードの金属端子面を下にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込む

memo

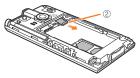
◎ microSDメモリカードには、表裏/前後の区別があります。
無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

microSDカードを取り外す

1 microSDカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込んでから離す(①)

microSDカードが少し飛び出します。

2 microSDカードをまっすぐ引き出す(②)

データ管理

microSDカードをフォーマットする

microSDカードをフォーマットすると、microSDカードに保存されているデータがすべて消去されます。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「SDカードと端末容量」

2 「SDカードのマウント解除」をタップする

「SDカードをフォーマット」オプションが有効になります。

3 「SDカードをフォーマット」→「SDカードをフォーマット」

4 ロック解除用暗証番号を入力→「次へ」

5 「すべて消去」をタップする

memo

◎「SDカードのマウント解除」をタップすると、「SDカードをフォーマット」以外の機能ではmicroSDカードを使用できません。

microSDカード内のデータをパソコンから操作する

付属の東芝microUSB-USB変換ケーブル02でIS04とパソコンを接続して、microSDカード内のデータをパソコンから読み書きできます。

- IS04でmicroSDカードを使うアプリケーションを実行している場合は、アプリケーションを終了してから以下の操作を行います。

1 IS04の外部接続端子キャップを開け、東芝microUSB-USB変換ケーブル02を使用して、IS04をパソコンに接続する

- 東芝microUSB-USB変換ケーブル02のmicroUSBプラグは、プラグの向きを確認してIS04の外部接続端子に水平に差し込みます。
- 東芝microUSB-USB変換ケーブル02のUSBプラグをパソコンのUSBコネクタに直接接続してください。USBハブやUSB延長ケーブルを介して接続すると、正しく動作しないことがあります。

パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、IS04のmicroSDカードが「リムーバブルディスク」として認識されます。

- IS04のステータスバーに「USB接続」通知が表示されたときは、ステータスバーを下にドラッグ→「USB接続」→「マウント」をタップします。

2 パソコンとの通信を終了

3 **パソコンのタスクバー上にあるハードウェアの取り外しアイコンを選択→「USB大容量記憶装置デバイス」を選択**

4 **東芝microUSB-USB変換ケーブル02を取り外す**

memo

◎IS04とパソコンを東芝microUSB-USB変換ケーブル02で接続し、microSDカードをパソコンからマウントしているときは、カメラなどmicroSDカードを使用するアプリケーションは使用できません。
◎データ転送中に東芝microUSB-USB変換ケーブル02を取り外さないでください。データが破損する恐れがあります。
◎Windows XP／Windows Vista／Windows 7以外のOSでの動作は、保証していません。

登録データを一括して削除する

IS04をお買い上げ時の状態に戻します（リセット）。
この操作を行うと、ご購入後にIS04にお客様がインストールしたアプリケーションや登録したデータはすべて削除されます。

1 **ホーム画面で ⦿ →「設定」→「プライバシー」**

2 **「データの初期化」→「携帯電話をリセット」**

3 **ロック解除用暗証番号を入力→「次へ」**

4 **「すべて消去」をタップする**
操作が完了して少したつと、IS04が再起動します。

メモリの使用量を確認する

1 **ホーム画面で ⦿ →「設定」→「SDカードと端末容量」**
画面上部にmicroSDカードの合計容量と空き容量、画面下部にIS04の空き容量が表示されます。

機能設定

基本的な設定をする

省電力の設定を行う

以下の設定を変更すると、電池の消費を抑え、より長時間使用することができます。

エコモード設定	電池残量設定で大きめの数値を選択します。 エコモード機能選択で、電池残量が少なくなったときに使用しない機能にチェックを付けます。 ▶P.184「電池残量が少なくなったときにエコモードに切り替える」
バックライト設定※	バックライトの明るさを抑えたり、バックライトを消すまでの時間を短くします。 ▶P.185「バックライトの動作を設定する」
Bluetooth®機能※	使用しないときはオフにします。 ▶P.197「Bluetooth®機能の設定をする」
無線LAN機能※	使用しないときはオフにします。 ▶P.192「無線LAN機能を利用する」
GPS機能	使用しないときはオフにします。 ▶P.191「位置情報の検索方法を設定する」

※ 電源管理ウィジェット（▶P.46）を使用することで設定のON／OFFが簡単にできます。

電池残量が少なくなったときにエコモードに切り替える

設定した電池残量（%）以下になると、電池の消費を抑える設定に切り替えることができます（エコモード設定）。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「エコモード設定」

2 必要な項目を設定する

電池残量設定	設定した電池残量（%）以下になると、自動的にエコモードに切り替わります。
エコモード機能選択	エコモードに切り替わったときに、電池の消費を抑えるために設定を変更する機能を選択します。

memo

◎IS04の購入後またはリセット後に初めてエコモードに切り替わるときは、エコモードへの切り替えを確認する画面が表示されます。
- エコモードを使用しない場合は、「エコモードを無効にする」をタップしてチェックを付け、「閉じる」をタップします。
- 電池残量設定をドラッグして、設定を変更することができます。

※2回目以降は、ステータスバーにエコモードになったことを知らせる通知が表示されます。確認画面は表示されません。

画面表示を変更する

ロック画面の背景画像を設定する

1 ホーム画面で ● →「設定」→「表示」

2 「フォトスクリーン」をタップする

3 必要な項目を設定する

画像設定	背景にしたい画像を選択します。 • FlickrまたはPicasaは、オンラインサービスです。入力したキーワードに関連する画像を、各サービスに公開されている画像からダウンロードして表示することができます。なお、各サービスを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。
更新間隔※	オンラインサービスから画像をダウンロードする間隔を設定します。
更新時刻の指定※	「更新間隔」を「指定時刻」に設定したときに、時刻を指定します。
利用するネットワーク※	オンラインサービスから画像をダウンロードするときに利用するネットワークの種類を制限することができます。「Wi-Fiのみ」（無線LAN接続のみ）に設定すると、無線LAN接続を利用できるときのみ画像をダウンロードします。

※「画像設定」で「Flickr」または「Picasa」を選択した場合に設定します。

IS04の向きに合わせて縦横表示を切り替える

1 ホーム画面で ● →「設定」→「表示」

2 「画面の自動回転」をタップしてチェックを付ける

memo

◎ワンセグやカメラ、ビデオ録画など一部のアプリケーションは「画面の自動回転」の設定に従いません。また、モシモカメラなど横画面表示固定のアプリケーションがあります。

バックライトの動作を設定する

バックライトの明るさやバックライトを消すまでの時間などを設定します。

1 ホーム画面で ● →「設定」→「表示」

2 「バックライト設定」をタップする

3 必要な項目を設定する

明るさ	バックライトの明るさを設定します。 • 「自動調整」をオフにしているときに設定できます。
自動調整	周囲の状況に応じて明るさを自動調整します。
消灯までの時間	バックライトを消すまでの時間を設定します。 • 充電中はバックライトを消さないように設定するには、ホーム画面で ● →「設定」→「アプリケーション」→「開発」→「スリープモードにしない」をタップしてチェックを付けます。

表示フォントを変更する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「表示」

2 「フォント設定」→フォントをタップ→「OK」

memo

◎「モトヤフォント」の正式名称は「モトヤLマルベリ3」です。

アニメーションで表示する

画面や項目を表示するときに、アニメーション表示するかどうかを設定します。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「表示」

2 「アニメーション表示」をタップする

3 「アニメーションなし」/「一部のアニメーション」/「すべてのアニメーション」をタップする

英語の表示に切り替える

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「言語とキーボード」

2 「Select locale」→「English」

memo

◎英語表示に切り替えても、日本語のみに対応しているアプリケーションは日本語で表示されます。
◎日本語表示に戻すには以下の操作を行います。
ホーム画面で ⊞ →「Settings」→「Language & keyboard」→「言語選択」→「日本語」

パスワードを入力するときに最後の文字を表示する

パスワードを正しく入力できたか確認できるように、最後の文字を表示することができます。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「位置情報とセキュリティ」

2 「パスワードを表示」をタップしてチェックを付ける

着信音や通知音、操作音を設定する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「音」

2 必要な項目を設定する

バイブ	チェックを付けると、電話着信時に振動でお知らせします。
着信音	電話着信音を設定します。
通知音	USB接続時やUSBストレージをOFFにしたとき、エコモード起動、測位開始などの通知音を設定します。
タッチ操作音	チェックを付けると、電話をかけるときのボタン操作音が鳴ります。
選択時の操作音	チェックを付けると、メニュー選択時に操作音が鳴ります。
画面ロックの音	チェックを付けると、画面ロック設定時および解除時の通知音を鳴らします。
充電通知バイブ	チェックを付けると、充電開始時および終了時に振動でお知らせします。
ロック解除時バイブ	チェックを付けると、画面ロック解除時に振動でお知らせします。
入力時バイブレーション	チェックを付けると、電話発信時のダイヤルキーをタップしたときなど、特定の操作をしたときに振動します。

音量を調節する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「音」

2 「音量」をタップする

3 「着信音」/「メディア」/「アラーム」のスライダーをドラッグして音量を調節する

- 「通知音にも着信音量を適用」のチェックを外すと、通知音の音量を調節できます。

4 「OK」をタップする

◎着信音量は、▲/▼を押しても調節できます。音楽再生時や動画再生時に▲/▼を押すとメディア音量が調節されるなど、表示中の画面によって調節される音量は異なります。

イヤホン接続時に使用するマイクを設定する

ステレオイヤホン端子にステレオイヤホンを接続しているときに使用するマイクを設定します。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「音」

2 「マイク入力」→「端末のマイク」(IS04のマイク)/「イヤホンマイク」

- 接続するステレオイヤホンにマイクがない場合は、「端末のマイク」を選択します。

◎ステレオイヤホンが接続されていない場合は、マイク入力の設定に関わらずIS04のマイクが使用されます。

通話時間の目安を確認する

最後にかけた電話の通話時間と、今までにかけた電話の累積通話時間を確認できます。なお、表示される通話時間はすべて目安です。正確なものではありません。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「通話」→「通話時間」

前回通話時間、累積通話時間、前回リセット日時が表示されます。

- 通話時間をリセットする場合は、MENU→「リセット」→「OK」をタップします。

日付と時刻を設定する

お買い上げ時	自動：オン 24時間表示：オン 日付形式：標準

お買い上げ時は、ネットワークから提供される日付、タイムゾーン、時刻が自動的に使用されますので、日時を手動で設定する必要はありません。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「日付と時刻」

2 「自動」をタップしてチェックを外す

- ネットワークから通知される日付・時刻情報をもとに自動で設定する場合は、チェックを付けます。

3 日付、タイムゾーン、時刻を設定する

日付設定	年月日を設定します。
タイムゾーンの選択	時差を参考にタイムゾーンを選択します。
時刻設定	時刻を設定します。 •「24時間表示」のチェックを外している場合は、「午前」／「午後」をタップして切り替えます。
24時間表示	チェックを付けると、24時間表示になります。
日付形式	日付形式を設定します。

充電中のスライドショーの動作を設定する

充電を開始したときに開始するスライドショーの動作を設定できます。

1 ホーム画面で ⊞ →「スライドショー」

2 「充電開始時に自動起動」をタップしてチェックを付ける

3 必要な項目を設定する

トランジション	画像を切り替えるときの表現を設定します。
間隔	画像を切り替える間隔を設定します。
画像を選択する	表示する画像を選択します。 •「メディアフォルダ」を選択したときは、表示する画像を1件ずつ選択します。画像を選択したら MENU →「完了」をタップして確定します。 •「フォルダ」を選択したときは、表示する画像が含まれるフォルダを選択します。フォルダを表示したら「OK」をタップして確定します。
自動停止	スライドショーが停止するまでの時間を設定します。

memo

◎スライドショー再生中は画面右下に が表示されます。タップすると、左から一時停止／再生、時計表示、終了の操作ができます。

音声入出力を設定する

音声認識を設定する

Google音声検索の機能を設定します。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「音声入出力」→「音声認識装置の設定」

2 必要な項目を設定する

言語	音声検索時に入力する言語を設定します。
セーフサーチ	音声検索時に出会い系サイトやアダルトサイトなどのWebページを規制するレベルを設定します。
不適切な語句をブロック	チェックを付けると、不適切な結果を表示しません。
ヒントを表示	チェックを付けると、検索ボックスにヒントを表示します。 • 上記の「言語」を「英語(一般)」に設定している場合のみ利用できます。

テキスト読み上げ機能を設定する

テキスト読み上げ機能に対応したアプリケーションやプラグイン(TalkBackなど)で、テキスト読み上げ機能を利用する際に必要な設定です。

• テキスト読み上げ機能を利用するには音声データが必要です。音声データはAndroidマーケットからインストールできますが、以下の操作でインストールされる音声データには、日本語のデータは含まれません。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「音声入出力」→「テキスト読み上げの設定」

2 「音声データをインストール」をタップする

• 「音声データをインストール」をタップできないときは、すでに音声データがインストール済みです。

3 画面の指示に従ってAndroidマーケットから「SpeechSynthesis Data Installer」(音声データ)をインストールする

4 必要な項目を設定する

常に自分の設定を使用	テキスト読み上げ機能に対応したアプリケーションやプラグインの設定を無効にし、ISO4標準の動作で読み上げます。
音声の速度	テキストの読み上げ速度を設定します。
言語	テキストを読み上げるときに、どの言語の発音で読み上げるかを設定します。

• 設定を確認する場合は、「サンプルを再生」をタップしてサンプル音声を再生します。

ワンセグなどの映像や音を高品質にする

ワンセグやYouTubeの映像を自動補正するかどうかを設定できます。また、メディア再生音をスピーカーやイヤホンから聴く場合の高音質化機能を使用するかどうかを設定できます。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「マルチメディア設定」

2 必要な項目を設定する

REGZA設定		チェックを付けると、ワンセグやYouTubeの映像を自動補正して、高画質化します。
高音質設定	ノイズ低減	チェックを付けると、周囲に騒音があるときもスピーカーやイヤホンからの再生音を聞き取りやすくします。
	スピーカー補正	チェックを付けると、スピーカーからの再生音の音質を向上させます。

◎ 高音質設定は通話中の音声には適用されません。
◎ ノイズ低減機能はBluetooth®対応ヘッドセットからの再生音に適用されません。

でスターメモ作成を起動しないように設定する

1 ホーム画面で →「設定」→「システム設定」→「キー割り当て」

2 「スターメモ起動」をタップしてチェックを外す

で通話を終了するように設定する

1 ホーム画面で →「設定」→「システム設定」→「キー割り当て」

2 「電源ボタンで通話を終了」にチェックを付ける

USB接続時の動作モードを設定する

東芝microUSB-USB変換ケーブル02を接続したときに、どの転送モードに移行するかを設定します。

1 ホーム画面で →「設定」→「システム設定」→「USB接続モード」

2 「高速転送モード」／「外部メモリ転送モード」をタップする

memo

◎「高速転送モード」に設定しても、データ通信サービス（PacketWIN）をご利用になれません。
◎東芝microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル02を接続しても、転送モードには移行しません。
◎LISMO Portを利用する場合は「高速転送モード」を選択してください。

各種センサーの設定をする

GPSの設定をする

IS04のGPS機能と、GPS機能に対応するアプリケーションを使用して、現在地の確認や目的地までのルート検索などを行うことができます。

GPSのご利用にあたって

- GPSシステムの不具合などにより損害が生じた場合、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- IS04の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因（電池切れを含む）によって、測位（通信）結果の確認などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- IS04は、航空機、車両、人などの航法装置として使用できません。そのため、位置情報を利用して航法を行うことによる損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 高精度の測量用GPSとしては使用できません。そのため、位置の誤差による損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- GPSは米国国防総省により運営されておりますので、米国の国防上の都合により、GPSの電波の状態がコントロール（精度の劣化、電波の停止など）されることがあります。
- ワイヤレス通信製品（携帯電話やデータ検出機など）は、衛星信号を妨害するおそれがあり、信号受信が不安定になることがあります。
- 各国・地域の法制度などにより、取得した位置情報（緯度経度情報）に基づく地図上の表示が正確ではない場合があります。

■受信しにくい場所

GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、以下の条件では、電波を受信できない、または受信しにくい状況が発生しますのでご注意ください。また、GPSアンテナのあるお知らせLED付近を手で覆わないようにしてお使いください。

- 建物の中や直下
- かばんや箱の中
- 密集した樹木の中や下
- 自動車、電車などの室内
- IS04端末の周囲に障害物(人や物)がある場合
- 地下やトンネル、地中、水中
- ビル街や住宅密集地
- 高圧線の近く
- 大雨、雪などの悪天候

位置情報の検索方法を設定する

1 ホーム画面で →「設定」→「位置情報とセキュリティ」

2 必要な項目を設定する

ワイヤレスネットワーク	チェックを付けると、Wi-Fiネットワークやモバイルネットワーク基地局からの情報をもとに、現在地を検索します。
GPS機能を使用	チェックを付けると、GPS機能を使用してより精度の高い位置情報を測位することで、現在地を検索します。

memo

◎GPS機能を使用するには視界が良好である必要があります。また、GPS機能を使用すると電池の消費が多くなります。「ワイヤレスネットワーク」をオンにして、ワイヤレスネットワークによる現在地検索と併用することをおすすめします。

◎「ワイヤレスネットワーク」にチェックを付けると、Googleの位置情報サービスによる位置データの収集に同意したものとみなされます。位置データは個人が特定できない形で収集されます。また、データ収集はアプリケーション起動の有無にかかわらず行われます。

電子コンパスが正しい方位を示すように調整する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「システム設定」→「センサー設定」→「電子コンパス調整」

電子コンパス調整画面が表示されます。

2 「調整」をタップする

3 画面の指示に従って図①、②の動作を繰り返す

4 調整が完了したら「OK」をタップする

- 調整が完了するまで最大30秒間かかります。

モーションセンサーが正しく反応するように調整する

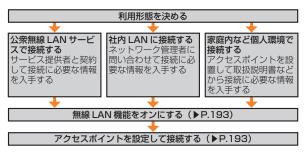
1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「システム設定」→「センサー設定」→「モーションセンサー調整」

2 IS04を水平に保ち、「調整」をタップする

3 調整が完了したら「OK」をタップする

無線LAN機能を利用する

IS04の無線LAN機能を利用して、自宅や社内ネットワーク、公衆無線LANサービスのアクセスポイントに接続して、メールやインターネットを利用できます。

■アクセスポイントに接続するまでの流れ

■Bluetooth®機能との電波干渉について

無線LAN機能（IEEE802.11b/g）とBluetooth®機能は同一周波数帯（2.4GHz）を使用しています。そのため、IS04の無線LAN機能とBluetooth®機能を同時に使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になることがありますので、同時には使用しないでください。

また、IS04の無線LAN機能のみ使用している場合でも、Bluetooth®対応機器が近辺で使用されていると、同様の現象が発生します。このようなときは、以下の対策を行ってください。

1. IS04とBluetooth®対応機器は、10m以上離してください。
2. 10m以内で使用する場合は、Bluetooth®対応機器の電源を切ってください。

■利用できるチャンネルについて

IS04の無線LAN機能は1～11チャンネルの周波数帯を利用できます。

無線LAN機能（Wi-Fi）をオンにする

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」

2 「Wi-Fi」をタップしてチェックを付ける

無線LAN機能がオンになり、利用可能なWi-Fiネットワークが検索されます。

Wi-Fiネットワークに接続する

接続したいアクセスポイントの電波を受信できる環境で操作してください。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」

2 「Wi-Fi設定」をタップする

検出されたWi-Fiネットワークのネットワーク名とセキュリティ設定（オープンネットワークまたはセキュリティで保護）が「Wi-Fiネットワーク」リストに表示されます。

- 接続したいWi-Fiネットワークが表示されない場合は、MENU→「スキャン」をタップしてください。
  それでも表示されない場合は、「Wi-Fiネットワークを手動で追加して接続する」（▶P.193）の操作に従って、Wi-Fiネットワークを追加してください。

3 Wi-Fiネットワークをタップ→「接続」

- セキュリティで保護されたWi-Fiネットワークを選択した場合、パスワード（セキュリティキー）※を入力し、「接続」をタップします。
  ※パスワード（セキュリティキー）は、アクセスポイントで設定されています。詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- Wi-Fiネットワークを切断するには、接続しているWi-Fiネットワークをタップ→「切断」をタップします。

memo

◎無線LAN機能がオンのときもパケット通信を利用できます。ただしWi-Fiネットワーク接続中は、無線LAN機能が優先されます。Wi-Fiネットワークが切断されると、自動的にパケット通信に切り替わります。

Wi-Fiネットワークを手動で追加して接続する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」

2 「Wi-Fi設定」→「Wi-Fiネットワークを追加」

3 「ネットワークSSID」欄をタップ→追加するWi-FiネットワークのネットワークSSIDを入力する

機能設定

4 **Wi-Fiネットワークの設定に合わせて、セキュリティを選択し、セキュリティ情報を入力する**

5 **「保存」をタップする**

オープンネットワークの通知を有効にする

オープンネットワーク(パスワードなどが設定されていないWi-Fiネットワーク)が検出されたら通知するように設定します。
あらかじめWi-Fiをオンにしてください。

1 **ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」→「Wi-Fi設定」**

2 **「ネットワークの通知」をタップしてチェックを付ける**

無線LAN機能の詳細設定をする

1 **ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」→「Wi-Fi設定」**

2 **MENU →「詳細設定」**

3 **必要な項目を設定する**

項目	説明
画面消灯時のWi-Fi設定	スリープモード中または充電中のWi-Fiの動作を設定します。
MACアドレス	IS04のMACアドレスが表示されます。
静的IPを使用する	チェックを付けると、IS04のIPアドレスを設定できます。 • 静的IPアドレスを有効にするには、「IPアドレス」、「ゲートウェイ」、「ネットマスク」、「DNS1」を入力する必要があります。

機能設定

高度な設定を利用する

通常は「高度な設定」を使用しないでください。設定を有効にすると、データ通信が行えなくなる場合があります。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」→「モバイルネットワーク」→「高度な設定」

2 必要な項目を設定する

設定を有効にする	タップしてチェックを付けると、高度な設定を有効にします。
ID／Password設定	IDとパスワードを設定します。

VPN（仮想プライベートネットワーク）に接続する

VPN（Virtual Private Network：仮想プライベートネットワーク）は、企業や大学などの保護されたローカルネットワーク内の情報に、外部からアクセスする技術です。IS04にVPN接続を設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を入手してください。

VPNを追加する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」→「VPN設定」

2 「VPNの追加」をタップする

3 ネットワーク管理者の指示に従って、VPN設定の各項目を設定する

4 MENU →「保存」

VPN設定画面に、新たなVPNが追加されます。

機能設定

VPNに接続する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」→「VPN設定」

VPN設定画面に、追加したVPNがリスト表示されます。

2 接続するVPNをタップする

3 必要な認証情報を入力→「接続」

VPNに接続すると、ステータスバーに通知アイコンが表示されます。

VPNを切断する

1 ステータスバーを下にドラッグ→VPN接続中を示す通知をタップする

- 切断すると、ステータスバーの通知アイコンがグレーになります。ステータスバーを下にドラッグ→通知をタップすると、再接続できます。

認証情報を管理する

IS04の認証情報ストレージを利用可能にします。認証情報ストレージは、セキュリティ保護されたWi-FiネットワークやVPNに接続するための認証情報やその他の証明書を保管するための領域です。
認証情報やその他の証明書は、ネットワーク管理者の指示に従って、Webサイトからダウンロードしたり、microSDカードからインストールします。

パスワードを設定して認証情報ストレージを利用可能にする

認証情報ストレージのパスワードを設定すると、認証情報ストレージが利用可能になります。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「位置情報とセキュリティ」

2 「パスワードの設定」をタップする

3 「新しいパスワード」→パスワードを入力する

4 「新しいパスワードの確認」→パスワードを再入力→「OK」

microSDカードから認証情報や証明書をインストールする

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「位置情報とセキュリティ」

2 「SDカードからインストール」をタップする

3 インストールする認証情報／証明書をタップする

4 必要な場合はパスワードを入力→「OK」

5 認証情報/証明書の名前を入力→「OK」

- 認証情報ストレージにパスワードを設定していない場合は、画面の指示に従ってパスワードを設定します。

認証情報や証明書を無効にする

IS04のアプリケーションに認証情報ストレージへのアクセスを禁止することで、インストールした認証情報や証明書を無効にします。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「位置情報とセキュリティ」

2 「安全な認証情報の使用」をタップしてチェックを外す

◎ 認証情報や証明書を有効にする場合は、「安全な認証情報の使用」をタップしてチェックを付ける→入力欄をタップ→認証情報ストレージのパスワードを入力→「OK」をタップします。

認証情報ストレージを消去する

認証情報ストレージからすべての認証情報や証明書を消去して、ストレージのパスワードをリセットします。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「位置情報とセキュリティ」

2 「ストレージの消去」→「OK」

Bluetooth®機能の設定をする

IS04のBluetooth®機能を利用して、近くにあるBluetooth®対応機器と無線でデータをやりとりできます。Bluetooth®対応イヤホンマイクやワイヤレスヘッドホンと接続すると、ハンズフリーで通話したりワイヤレスで音楽を聴いたりできます。

- Bluetooth®対応バージョンやプロファイルについては、P.240をご参照ください。
- 設定や操作方法については、接続するBluetooth®対応機器の取扱説明書もご覧ください。
- IS04とすべてのBluetooth®対応機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。

■Bluetooth®機能使用時のご注意

良好な接続を行うために、以下の点にご注意ください。

1. IS04とほかのBluetooth®対応機器とは、見通し距離10m以内で接続してください。周囲の環境(壁、家具など)や建物の構造によっては、接続可能距離が極端に短くなることがあります。
2. ほかの機器(電気製品、AV機器、OA機器など)から2m以上離れて接続してください。特に電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、必ず3m以上離れてください。近づいていると、ほかの機器の電源が入っているときに正常に接続できないことがあります。また、テレビやラジオに雑音が入ったり映像が乱れたりすることがあります。

■無線LANとの電波干渉について

Bluetooth®機能と無線LAN(IEEE802.11b/g)は同一周波数帯(2.4GHz)を使用しています。そのため、IS04のBluetooth®機能と無線LAN機能を同時に使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になることがありますので、同時には使用しないでください。

また、IS04のBluetooth®機能のみ使用している場合でも、無線LAN機能を搭載した機器が近辺で使用されていると、同様の現象が発生します。このようなときは、以下の対策を行ってください。

1. IS04と無線LAN機能を搭載した機器は、10m以上離してください。
2. 10m以内で使用する場合は、無線LAN機能を搭載した機器の電源を切ってください。

Bluetooth®機能をオンにする

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」

2 「Bluetooth」をタップしてチェックを付ける

■IS04を検出可能モードにする場合

「Bluetooth設定」→「検出可能」をタップしてチェックを付けると、IS04がほかのBluetooth®対応機器から約120秒間、検出可能になります。

・ほかのBluetooth®対応機器から検出されてペア設定リクエストを受けたら、画面の指示に従って操作し、ペア設定を行ってください。

memo

◎Bluetooth®通信を使用しないときは、電池の減りを防ぐため、Bluetooth®機能をオフにしてください。

◎Bluetooth®機能のオン／オフ設定は、電源を切っても変更されません。

◎Bluetooth®機能はIS04の電源を切った状態では使用できません。

ほかのBluetooth®対応機器と接続する

IS04と初めて接続するBluetooth®対応機器の場合は、ペア設定を行います。一度ペア設定を行うと、設定は記憶されます。

- あらかじめIS04のBluetooth®機能をオンにしてください。
  また、ペア設定をするBluetooth®対応機器のBluetooth®機能をオンにして、「検出可能」の設定にしてください。
- 相手機器をIS04から10m以内に設置してください。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」→「Bluetooth設定」

- Bluetooth端末リストに、接続したい機器が表示されているときは操作3に進みます。

2 「端末のスキャン」をタップする

ペア設定済みの機器と、新たに検出された機器がBluetooth端末リストに表示されます。

- Bluetooth®対応機器が表示されない場合は、「検出可能」をタップしてチェックを付けてから、「端末のスキャン」をタップしてください。

3 接続したい機器をタップする

4 IS04とBluetooth®対応機器で、それぞれ画面の指示に従って操作する

ペア設定が終了すると、IS04のBluetooth端末リストに「ペア設定済み」と接続状態が表示されます。

Bluetooth®対応機器との接続を解除する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」→「Bluetooth設定」

2 接続中の機器をタップ→「OK」

ペア設定を残したまま接続が解除されます。

- ペア設定を解除する場合は、ペア設定済みの機器をロングタッチ→「ペアを解除」／「切断してペアを解除」をタップします。

Bluetooth®通信でファイルを送信する

メディアフォルダの画像をBluetooth®通信で送信する操作例を説明します。

- あらかじめIS04のBluetooth®機能をオンにしてください。また、相手のBluetooth®対応機器とペア設定を行ってください。

1 メディアフォルダで送信したい画像をロングタッチする

- メディアフォルダの操作については、P.163をご参照ください。

2 「共有」→「Bluetooth」

- Bluetooth®機能がオフの場合は、「ONにする」をタップします。

3 Bluetooth端末リストで相手のBluetooth®対応機器をタップする

- 相手のBluetooth®対応機器によっては、受信を許可するなどの操作が必要な場合があります。
- ステータスバーに ⇧ が表示されたら、ステータスバーを下にドラッグして送信が完了したことを確認します。

Bluetooth®通信でファイルを受信する

- あらかじめIS04のBluetooth®機能をオンにしてください。また、相手のBluetooth®対応機器とペア設定を行ってください。

1 送信側のBluetooth®対応機器でファイルを送信する

ステータスバーにファイル着信を知らせる ⚹ が表示されます。

2 ステータスバーを下にドラッグする

3 「Bluetooth共有：ファイル着信」→「承諾」

ステータスバーに ⇩ が表示されたら、ステータスバーを下にドラッグして受信が完了したことを確認します。

IS04の名前を変更する

IS04の名前は、ほかのBluetooth®対応機器に表示されます。

- あらかじめBluetooth®機能をオンにしてください。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」→「Bluetooth設定」

2 「端末名」をタップする

3 IS04の名前を入力→「OK」

auフェムトセルを利用する

auフェムトセルは、個人のお客様の宅内を対象に、半径10メートル程度の小さな範囲のau電話の通話エリアを形成する小型基地局です。
auフェムトセルのエリアに入ってすぐに使用したい場合は、以下の操作でauフェムトセルを探してください。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」→「モバイルネットワーク」

2 「auフェムトセルを探す」→「OK」

◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、auフェムトセルは利用できません。

バックアップと復元を利用する

IS04でGoogleアカウントの登録とログインを行うときに、アプリケーションのデータをバックアップしたり、復元できるように設定します。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「プライバシー」

2 必要な項目を設定する

データのバックアップ	チェックを付けると、お買い上げ後にインストールしたアプリケーションの設定やデータをGoogleサーバーにバックアップします。
自動復元	チェックを付けると、アプリケーションの再インストール時に、バックアップ済みの設定やデータを復元します。

◎アプリケーションによってはバックアップできない場合があります。
◎バックアップはアプリケーションの設定変更などの操作後、約1時間以上経過してから行われます。そのため、バックアップが行われる前にアプリケーションのアンインストールと再インストールを行った場合、自動復元は行われません。

ソフトウェア更新

IS04のソフトウェアを更新する

IS04は、ケータイアップデートに対応しています。ケータイアップデートとは、au電話だけでau電話のソフトウェアを更新する機能です。

ケータイアップデートで、au電話のソフトウェアを更新する方法は次の通りです。なお、更新方法にかかわらず、ソフトウェアの更新前にau電話が自動的に再起動し、ソフトウェアの更新後にもう一度再起動します。

手動更新	ソフトウェアの更新が必要かどうかをネットワークに接続して確認できます。 • **更新が必要な場合**：ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します※1。 • **更新が不要な場合**：そのまま引き続きご利用いただけます。
自動更新	auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新します。 • **自動更新型**：お知らせを受信したときに自動的に更新します※2。 • **ユーザー承認型**：お知らせを受信したときに確認画面が表示されます。

※1 ダウンロード後すぐに更新せずに、au電話を使用しない夜間など、更新開始日時を指定して更新することもできます（予約更新）。

※2 「自動設定」（▶P.202）を「OFF」にすると、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

1 ホーム画面で ▦ →「設定」→「システム設定」→「ケータイアップデート」

2 「アップデート開始」→「実行」

IS04のソフトウェア更新が必要かどうかを確認します（手動更新）。
ソフトウェア更新が必要な場合は、次の操作を行います。

■ すぐに更新する場合

3 「実行」をタップする

ソフトウェア更新用データのダウンロードが始まります。

4 「今すぐ再起動」をタップする

IS04が再起動してソフトウェアが更新されます。

■ 後で更新する場合（予約更新）

3 「予約」をタップする

予約確認が完了すると更新開始日時が表示されます。更新開始日時は、「日付」と「時刻」をタップすると変更できます。

4 更新開始日時になると

自動的にIS04が再起動してソフトウェアが更新されます。

ケータイアップデートの設定を行う

1 ホーム画面で ▦ →「設定」→「システム設定」→「ケータイアップデート」

2 項目を設定する

自動設定	IS04が自動更新型の更新のお知らせを受信したときに、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードを開始し、ソフトウェアを更新するかどうかを設定します。
予約時刻	予約更新の更新開始日時を変更します。 • 「解除」をタップすると、予約更新は解除されます。

memo

◎ 更新開始日時は、現在時刻の10分後〜更新ソフトウェアダウンロード日時の7日後まで設定できます。
◎ 更新開始日時を設定した後で、「日付と時刻」の設定を変更すると予約更新が解除されます。
◎ 予約更新を解除した場合は、IS04のソフトウェアを更新するために「アップデート開始」をもう一度実行してください。

■ ご利用上の注意

- ソフトウェアの更新にかかる情報料・通信料は無料です。
- 無線LAN接続でのご利用はできません。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター（157／通話料無料）までお問い合わせください。また、au電話をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なau電話をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアを更新しても、au電話に登録された各種データ（連絡先、カメラ画像、ダウンロードデータ）や設定情報は変更されません。ただし、お客様のau電話の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合もありますので、あらかじめご了承願います。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェアが更新された後で、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります（連続更新）。
- ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、「アップデート開始」（▶P.202）によりケータイアップデートを実行し直してください。
- 「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

ケータイアップデート実行中は、以下のことは行わないでください

- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。

ケータイアップデート実行中にできない操作について

- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

ケータイアップデートが実行できない場合などについて

- ケータイアップデートに失敗すると、IS04が使用できなくなる場合があります。IS04が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit（一部ショップを除く）にお持ちください。

アップデートに失敗しました。
修理が必要です。
お近くのauショップまたは
PiPit(一部店舗を除く)に
お持ちください。

■ 更新のお知らせ（自動更新型）が来ると

自動更新型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

memo

◎「自動設定」を「OFF」に設定している場合は、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

■ 更新のお知らせ(ユーザー承認型)が来ると

ユーザー承認型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合は、確認画面が表示されます。

■ すぐに更新する場合

確認画面で「実行」をタップするとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始されます。ダウンロードが完了したら、「今すぐ再起動」をタップするとソフトウェアが更新されます。

■ 後で更新する場合

確認画面で「中止」をタップすると、更新が中止されます。「アップデート開始」(▶P.202)の説明に従ってケータイアップデートを実行し直してください。

端末情報やバージョン情報を確認する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「端末情報」

2 端末情報を確認する

端末の状態	電池の状態、電池残量、電話番号、ICCID(au ICカード番号)、ネットワーク、モバイルネットワークの種類、Wi-Fiへの接続に必要なMACアドレス、Bluetooth®対応機器を識別するためのBluetoothアドレスなどを確認できます。
電池使用量	電池使用量の機能ごとの割合(%)を確認できます。
法的情報	オープンソースライセンスやGoogle利用規約を確認できます。
モデル番号	型番を確認できます。
Androidバージョン	ソフトウェアのバージョンを確認できます。
ベースバンドバージョン	
カーネルバージョン	
ビルド番号	

auのネットワークサービス／海外利用

auのネットワークサービスを利用する

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス		参照先
標準サービス	Cメール	P.122
	お留守番サービス(ボイスメール含む)	P.206
	着信転送サービス	P.211
	割込通話サービス	P.214
	発信番号表示サービス	P.215
	番号通知リクエストサービス	P.216
有料オプションサービス※	三者通話サービス	P.215
	迷惑電話撃退サービス	P.217
	通話明細分計サービス	P.218

※ 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。
お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

お留守番サービスを利用する(標準サービス)

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、機内モードをオンにしているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■ お留守番サービスをご利用になる前に

- au電話ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは開始されています。
- お留守番サービスと着信転送サービス(▶P.211)は同時に開始できません。
お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.216)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■ お留守番サービスでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり(保存)する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。
※2 件数は伝言とボイスメール(▶P.208)の合計です。21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ※ お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

お留守番サービス総合案内（141）を利用する

総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの設定（録音／確認／変更）、英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定、不在通知（蓄積停止）の設定／解除、伝言お知らせの選択／変更、着信お知らせの開始／停止ができます。

1 ホーム画面で （電話）→「1」「4」「1」→「発信」

2 ガイダンスに従って操作

お留守番サービスを開始する

■ 通話中にかかってきた電話も転送する場合（留守番開始1）

1 ホーム画面で （電話）→「1」「4」「1」「1」→「発信」

- ホーム画面で →「設定」→「通話」→「留守番電話」→「留守番開始1」→「OK」でも操作できます。

■ 通話中にかかってきた電話は転送しない場合（留守番開始2）

1 ホーム画面で （電話）→「1」「4」「1」「3」→「発信」

- ホーム画面で →「設定」→「通話」→「留守番電話」→「留守番開始2」→「OK」でも操作できます。

■ お留守番サービスでの留守応答について

電話がかかってきたとき、au電話の状態が次の場合には、お留守番サービスに転送され、留守応答します。

- 電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間呼び出しても電話に出なかった場合（無応答転送）
- 通話中にかかってきた場合（「留守番開始1」で開始した場合のみ）（話中転送）
- 着信中に転送操作をした場合（選択転送）

memo

◎お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間は電話に出ることができます。

◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、「留守番開始2」でお留守番サービスを開始できません。日本で「留守番開始2」のお留守番サービスを開始したまま海外へ行かれた場合は、通話中の着信もお留守番サービスに転送します。

◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、選択転送ができません。

お留守番サービスを停止する

1 ホーム画面で （電話）→「1」「4」「1」「0」→「発信」

- ホーム画面で →「設定」→「通話」→「留守番電話」→「留守番停止」→「OK」でも操作できます。

memo

◎お留守番サービスを停止しても、録音された伝言・ボイスメールや応答メッセージは消去されません。

◎お留守番サービスを停止していても、伝言・ボイスメール再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」などの操作をすることができます。

電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、IS04のお客様が設定された応答メッセージで応答します。(▶P.209「応答メッセージの録音/確認/変更をする」)

電話をかけてきた相手の方は「#」を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)操作2に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップ防止が設定されている場合は、「#」を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は、3分以内です。

伝言を録音した後、操作3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 「#」を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次の操作ができます。

「1」:録音した伝言を再生して、内容を確認する

「2」:録音した伝言を「至急扱い」にする

「9」:録音した伝言を消去して、取り消す

「*」:録音した伝言を消去して、録音し直す

4 電話を切る

memo

◎電話をかけてきた方が「至急扱い」にした伝言は、伝言やボイスメールを再生するとき、他の「至急扱い」ではない伝言より先に再生されます。

◎お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 ホーム画面で (電話)→「1」「6」「1」「2」+相手の方のau電話番号を入力→「発信」

2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。

伝言お知らせは、Cメールに保存されます。

伝言お知らせには、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」と、伝言・ボイスメールの未聴/総件数のみをお知らせする「発番情報なし」の2種類があります。

memo

◎「発番情報なし」と「発番情報あり」の保持期間は共に48時間です。

◎それぞれ保持件数は次の通りです。

発番情報なし:1件

発番情報あり:20件

◎ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内(▶P.207)で伝言お知らせ(伝言蓄積通知)を「電話番号を通知しない」に設定すると、「発番情報なし」に変更できます。

◎通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

着信お知らせについて

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは、Cメールに保存されます。電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

memo

◎電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
◎着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。
◎ご契約時の設定は、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内（▶P.207）で着信お知らせ（着信通知）を停止することができます。
◎通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

伝言・ボイスメールを聞く

1 ホーム画面で（電話）→「1」「4」「1」「7」→「発信」

・ホーム画面で →「設定」→「通話」→「留守番電話」→「留守番伝言再生」→「OK」でも操作できます。

2 ガイダンスに従ってタップする

「1」：同じ伝言をもう一度聞く
「2」：伝言を保存
「4」：5秒間巻き戻して聞き直す
「5」：伝言を一時停止（20秒間）
「6」：5秒間早送りして聞く
「9」：伝言を消去
「0」：伝言再生中の操作方法を聞く
「#」：次の伝言を聞く
「＊」：前の伝言を聞く

3 「終了」をタップする

memo

◎お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール（▶P.208）も同じものとして扱われます。
◎伝言・ボイスメールの再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言・ボイスメールは常に新しいものとして保存されます。

応答メッセージの録音／確認／変更をする

現在設定されている応答メッセージの内容を録音／確認／変更したり、スキップ防止などの設定を行うことができます。

1 ホーム画面で（電話）→「1」「4」「1」「4」→「発信」

・ホーム画面で →「設定」→「通話」→「留守番電話」→「応答内容変更」→「OK」でも操作できます。

■ すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合

2 「1」→3分以内で応答メッセージを録音→「#」→「#」→「終了」

■ 名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合

2 「2」→10秒以内で名前を録音→「#」→「#」→「終了」

■ 設定されている応答メッセージを確認する場合

2 「3」→応答メッセージを確認→「終了」

■ 蓄積停止時の応答メッセージ（不在通知）を録音する場合

2 「7」→3分以内で応答メッセージを録音→「#」→「#」→「終了」

◎録音できる応答メッセージは、各1件です。
◎ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
◎応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。
◎録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って「4」をタップすると標準メッセージに戻すことができます。
◎録音した蓄積停止時の応答メッセージ（不在通知）がある場合に、ガイダンスに従って「8」をタップすると標準メッセージに戻すことができます。
◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

伝言の蓄積を停止する（不在通知）

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言・ボイスメールの蓄積を停止することができます。
あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ（不在通知）を録音しておくと、お客様が録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。（▶P.209「応答メッセージの録音／確認／変更をする」）

1 ホーム画面で （電話）→「1」「6」「1」「0」→「発信」

2 ガイダンスを確認後、「終了」をタップする

◎蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。

蓄積停止を解除する

1 ホーム画面で （電話）→「1」「6」「1」「1」→「発信」

2 ガイダンスを確認後、「終了」をタップする

memo

◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。
◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のIS04以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始／停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090−4444−XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言・ボイスメールの再生	1417

2 ご利用のIS04の電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」（▶P.25）をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

英語ガイダンスへ切り替える

お留守番サービスの操作ガイダンスや、標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

1 ホーム画面で（電話）→「1」「4」「1」「9」「1」→「発信」

英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 ガイダンスを確認後、「終了」をタップする

memo

◎ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。
◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

日本語ガイダンスへ切り替える

1 ホーム画面で（電話）→「1」「4」「1」「9」「0」→「発信」

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 ガイダンスを確認後、「終了」をタップする

memo

◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

着信転送サービスを利用する（標準サービス）

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。
電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選択できます。

memo

◎緊急通報電話（110、119、118）、時報（117）、天気予報（177）など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
◎着信転送サービスとお留守番サービス（▶P.206）は同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
◎着信転送サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.216）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
◎無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
①話中転送　②選択転送　③無応答転送
◎無応答転送、話中転送、選択転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
サービス開始「1422」～「1425」	無料
サービス停止「1420」	無料
相手先からIS04までの通話料	有料 ※電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
IS04から転送先までの通話料	有料 ※お客様のご負担となります。 ※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する(無応答転送)

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1 ホーム画面で (電話)→「1」「4」「2」「2」+転送先電話番号を入力→「発信」

- ホーム画面で →「設定」→「通話」→「転送電話」→「無応答転送」→「OK」をタップし、ガイダンスに従って操作しても設定できます。

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、ホーム画面で (電話)→「1」「4」「2」「1」「2」→「発信」で設定できます。

◎無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。なお、着信転送サービスの応答時間は変更できません。

通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)

1 ホーム画面で (電話)→「1」「4」「2」「3」+転送先電話番号を入力→「発信」

- ホーム画面で →「設定」→「通話」→「転送電話」→「話中転送」→「OK」をタップし、ガイダンスに従って操作しても設定できます。

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、ホーム画面で (電話)→「1」「4」「2」「1」「3」→「発信」で設定できます。

◎話中転送と割込通話サービス(▶P.214)を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

1 ホーム画面で (電話)→「1」「4」「2」「4」+転送先電話番号を入力→「発信」

- ホーム画面で →「設定」→「通話」→「転送電話」→「フル転送」→「OK」をタップし、ガイダンスに従って操作しても設定できます。

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、ホーム画面で (電話)→「1」「4」「2」「1」「4」→「発信」で設定できます。

◎フル転送を設定している場合は、お客様のIS04は呼び出されません。

手動で転送する(選択転送)

かかってきた電話に出ることができないときなどに、手動で転送します。

1 ホーム画面で (電話)→「1」「4」「2」「5」+転送先電話番号を入力→「発信」

- ホーム画面で →「設定」→「通話」→「転送電話」→「選択転送」→「OK」をタップし、ガイダンスに従って操作しても設定できます。

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、ホーム画面で (電話)→「1」「4」「2」「1」「5」→「発信」で設定できます。

◎着信中に転送操作をすると、転送先電話番号に転送します。

◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

海外の電話へ転送する

au国際電話サービスをご利用いただくと、海外の電話に転送できます。

例：アメリカの「212－123－XXXX」に転送する場合

1 ホーム画面で （電話）→転送の種類によって、それぞれの番号を入力→「発信」

「1」「4」「2」「2」：無応答転送　「1」「4」「2」「4」：フル転送
「1」「4」「2」「3」：話中転送　「1」「4」「2」「5」：選択転送

2 転送先電話番号を入力

転送先電話番号を国際アクセスコードから入力します。

3 ガイダンスに従って操作

◎ au国際電話サービス以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。

着信転送サービスを停止する（転送停止）

着信転送サービスを停止します。

1 ホーム画面で （電話）→「1」「4」「2」「0」→「発信」

- ホーム画面で →「設定」→「通話」→「転送電話」→「転送停止」→「OK」でも操作できます。

着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のIS04以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、転送停止ができます。

1 090－4444－XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 ご利用のIS04の電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」（▶P.25）をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

◎ 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎ 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

割込通話サービスを利用する(標準サービス)

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

memo

◎新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態(開始/停止)に設定し直してください。

◎パケット通信ご利用の際などに、割込通話を受けたくない場合は、割込通話サービスを停止後にご利用ください。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

割込通話サービスを開始する

1 ホーム画面で (電話)→「1」「4」「5」「1」→「発信」

memo

◎割込通話サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.216)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。

◎割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.217)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合はご利用になれません。

割込通話サービスを停止する

1 ホーム画面で (電話)→「1」「4」「5」「0」→「発信」

memo

◎割込通話サービスを「停止」に設定しても、パケット通信中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。

◎「最大9.2Mbpsエリア/3.1Mbpsエリア」でパケット通信をしている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定通りに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定通りに動作します。

◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

割込通話を受ける

■Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 Aさんと通話中に割込音が聞こえる

2 「応答」をタップする

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。

「通話の切替」をタップするたびにAさん･Bさんとの通話を切り替えることができます。

「終了」をタップすると、通話中/保留中の両方の通話が終了します。

memo

◎通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。

◎割込通話時の着信も着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知/非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手の方との通話だけ、割り込みを禁止できます。

1 ホーム画面で （電話）→「1」「4」「5」「2」＋相手先電話番号を入力→「発信」

memo

◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」／「184」を最初に入力してください。
◎割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。

三者通話サービスを利用する（オプションサービス）

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

■ Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 Aさんと通話中に「通話を追加」→「プッシュホン式キーパッドを使う」／「別の通話を追加」

- 「別の通話を追加」をタップすると、キーパッドでの入力だけでなく履歴や連絡先一覧から電話番号を呼び出すこともできます。

2 Bさんの電話番号を入力し、発信する

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさんを呼び出します。

3 Bさんと通話

Bさんが電話に出ないときは、「三者通話」→「 （通話の切替）」をタップするとAさんとの通話に戻ります。

4 「三者通話」をタップする

3人で通話できます。
「 （通話の切替）」をタップすると、Bさんとの電話が切れ、Aさんとの二者通話に戻ります。
「終了」をタップすると、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

◎三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
◎三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
◎三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
◎三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

発信番号表示サービスを利用する（標準サービス）

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号がお客様のIS04のディスプレイに表示されるサービスです。

■お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」（電話番号を通知しない場合）または「186」（電話番号を通知する場合）を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

◎ 発信者番号(IS04の電話番号)はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
◎ 電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。
◎ 海外から発信した場合、相手の方に電話番号が表示されない場合があります。

■ 相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号が、IS04のディスプレイに表示されます。
相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」(ID Unsent)	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」(Payphone)	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」(Not Support)	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

memo

◎ 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
◎ お留守番サービス(▶P.206)、着信転送サービス(▶P.211)、割込通話サービス(▶P.214)、三者通話サービス(▶P.215)のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎ 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.217)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎ サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 ホーム画面で (電話)→「1」「4」「8」「1」→「発信」

memo

◎ 電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎ 番号通知リクエストサービスを開始したまま海外(国際ローミングエリア)へ行かれた場合にも、電話番号を通知してこない相手からの着信には、番号通知リクエストサービスのガイダンスが流れます。
◎ 「エリア設定」を「海外」に設定している場合や、次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
- 公衆電話、国際電話
- Cメール
- その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

1 ホーム画面で (電話)→「1」「4」「8」「0」→「発信」

迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス）

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

◎お留守番サービス（▶P.206）、着信転送サービス（▶P.211）、割込通話サービス（▶P.214）、三者通話サービス（▶P.215）、番号通知リクエストサービス（▶P.216）のそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
受信拒否リスト登録「1442」	無料
最後の登録を削除「1448」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1 ホーム画面で （電話）→「1」「4」「4」「2」→「発信」

◎受信拒否リストに登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。

◎電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。

◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合や、次の条件からの着信時は受信拒否リストへは登録できません。

- 警察、消防機関、海上保安本部
- 公衆電話、国際電話
- Cメール

◎通話をせずに、不在着信となった電話番号は登録できません。

◎受信拒否リストに登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。

◎受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。

◎国際ローミング中には、受信拒否リストの登録／削除できません。日本で受信拒否リストに登録されていた相手から着信があった場合には、お断りガイダンスに接続されます。

◎受信拒否リストに登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。

- Cメール
- 国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 ホーム画面で （電話）→「1」「4」「4」「8」→「発信」

◎受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合は、最後に登録した電話番号から順に1件ずつ削除されます。

受信拒否リストに登録した電話番号を全件削除する

1 ホーム画面で（電話）→「1」「4」「4」「9」→「発信」

通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス）

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます。

1 ホーム画面で（電話）→「1」「3」「1」＋相手先電話番号を入力→「発信」

memo

◎分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」／「184」を最初にダイヤルしてください。
◎フリーダイヤル、110、119、118などの一部の番号では「131」を付けて分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
◎月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

グローバルパスポートCDMA

海外で安心してご利用いただくために

ご利用前に必ずお読みください。

海外での通信ネットワーク状況はauホームページでご案内しています。渡航前に必ずご確認ください。
http://www.au.kddi.com/service/kokusai/tokomae/

memo

◎Eメールおよびcメールは海外でもご利用になれます。詳しくは、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。

■第三者による不正利用を防ぐためPIN1コードを設定しましょう

● au電話に挿入されているau ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話（海外の携帯電話を含みます）に挿入され不正利用される可能性がありますので、PIN1コードを設定されることをおすすめします。（▶P.59「PINコードを設定する」）

■携帯電話を盗難・紛失したら

速やかにauへご連絡ください

● 海外で携帯電話を盗難・紛失された場合は、弊社お問い合わせ先まで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。盗難・紛失されたあとに発生した通話料・パケット通信料もお客様の負担になりますのでご注意ください。

■海外での通話・通信のしくみを知って、正しく利用しましょう

- ご利用料金は国・地域によって異なります。
- 海外における通信料・パケット通信料は、各種割引サービス・パケット通信料定額／割引サービスの対象となりません。
- 海外で着信した場合でも通話料がかかります。
- 国・地域によっては、「発信」をタップした時点から通話料がかかる場合があります。

海外利用に関する設定を行う

海外でIS04を利用するには、滞在先で接続する通信事業者のネットワークに切り替える必要があります。

PRL（ローミングエリア情報）を取得する

PRL（ローミングエリア情報）とは、KDDI（au）と国際ローミング契約を締結している海外提携事業者のエリアに関する情報です。

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」→「ローミング設定」

2 「PRL設定」→「PRLバージョンを更新する」

PRLを取得します。

- 画面の指示に従って、PRLデータをダウンロードしてください。

◎PRLデータをダウンロードする場合には、別途パケット通信料およびau.NET利用料がかかります。
◎海外渡航時には、最新のPRLを取得してから渡航先でお使いください。
◎古いPRLデータのまま利用し続けている場合は、海外のエリアによって通信ができなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。

エリアを設定する

お買い上げ時	日本

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」→「ローミング設定」

2 「エリア設定」をタップする

エリア設定画面が表示されます。

3 エリアを選択する

日本	日本国内で利用します。
海外	海外で利用します（PRLに従って自動設定されます）。

◎「エリア設定」を「海外」に設定すると、滞在国選択画面が表示される場合があります。滞在国を選択してください。
◎「エリア設定」を「海外」に設定し、滞在先が「アメリカ」「サイパン」のいずれかの場合、「911」（アメリカにおける緊急通報）が緊急通報番号となります。
◎ケータイアップデートの予約更新（▶P.202）を設定している場合、「エリア設定」を変更しようとするとケータイアップデートの予約が設定されている旨のメッセージが表示されます。「OK」をタップして「エリア設定」を変更すると、予約更新の設定は解除されます。

海外利用中のパケット通信を許可する

1 ホーム画面で ⊞ →「設定」→「ワイヤレス設定」→「モバイルネットワーク」

2 「データローミング」をタップしてチェックを付ける→「OK」

国際電話を利用する

滞在国外（日本含む）に電話をかける（グローバルパスポートCDMA）

滞在国からほかの国へ電話をかけることができます。

1 ホーム画面で （電話）

電話画面が表示されます。

2 ＋（「0」をロングタッチ）→国番号→地域番号（市外局番）→電話番号の順に入力する

- 地域番号（市外局番）が「0」で始まる場合には、「0」を除いて入力してください（イタリア･モスクワの固定電話など一部例外もあります）。
- 電話をかける相手がグローバルパスポート利用者の場合は、相手の滞在先にかかわらず国番号として「81」（日本）を入力してください。
- 日本に電話をかける場合や、グローバルパスポート利用者に電話をかける場合は、次の操作でも電話をかけることができます。
  地域番号（市外局番）を入力→電話番号を入力→MENU→「日本へ発信」

3 「発信」をタップする

滞在国内に電話をかける

日本国内での操作と同様の操作で、相手の一般電話や携帯電話に電話をかけることができます。

1 ホーム画面で （電話）

電話画面が表示されます。

2 電話番号を入力する

- 一般電話にかける場合は、滞在国によって操作が異なります。

滞在国	電話番号
アメリカ本土、ハワイ、サイパン	「1」＋地域番号（市外局番）＋電話番号
ニュージーランド、韓国、中国、香港、マカオ、タイ、台湾、インドネシア、ベトナム、イスラエル、インド、ペルー、バミューダ諸島、バングラデシュ、バハマ、ベネズエラ	地域番号（市外局番）＋電話番号
メキシコ	市内通話の場合：地域番号（市外局番）＋電話番号 市外通話の場合：「01」＋地域番号（市外局番）＋電話番号

- 電話をかける相手がグローバルパスポート利用者の場合は、滞在国内に電話をかける場合でも、日本への国際電話として（国番号として「81」（日本）を入力）電話をかけてください。
- グローバルパスポート利用者に電話をかける場合は、次の操作でも電話をかけることができます。
  地域番号（市外局番）を入力→電話番号を入力→MENU→「日本へ発信」

3 「発信」をタップする

滞在先で電話を受ける

日本国内にいるときと同様の操作で電話を受けることができます。

◎ 滞在先に電話がかかってきた場合は、いずれの国からの電話であっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信料がかかります。

■ 日本国内から滞在先に電話をかけてもらう場合

日本国内にいるときと同様に電話番号をダイヤルして、電話をかけてもらいます。

■ 日本以外の国から滞在先に電話をかけてもらう場合

滞在先にかかわらず日本経由で電話をかけるため、国際アクセス番号および「81」をダイヤルしてもらう必要があります。

例：アメリカから日本国内のau電話「090-1234-XXXX」にかけてもらう場合

お問い合わせ方法

海外で携帯電話を盗難・紛失された場合は、弊社お問い合わせ先まで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。盗難・紛失されたあとに発生した通話料・パケット通信料もお客様の負担になりますのでご注意ください。

海外からのお問い合わせ

■ IS04からのお問い合わせ方法（無料）

受付時間：24時間

■ 一般電話からのお問い合わせ方法1（渡航先別電話番号）

アジア	韓国	002-800-00777113
	中国／マカオ／台湾	00-800-00777113
	香港／タイ	001-800-00777113
	インドネシア	001-803-81-0235
	インド	000800-810-1134
	ベトナム	120-81-003
北米・中南米	アメリカ（本土）	1-877-532-6223
	メキシコ	01-800-123-3426
	バミューダ諸島	1-800-623-2011
	ブラジル	0021-800-00777113
オセアニア	ハワイ	1-877-532-6223
	サイパン	1-866-333-7129
	ニュージーランド	00-800-00777113

受付時間：24時間（国内通話料がかかります）

■ 一般電話からのお問い合わせ方法2

「一般電話からのお問い合わせ方法1」に記載のない国・地域からは、以下の方法でお問い合わせください。

渡航先の国際アクセス番号 ＋ 81 ＋ 3 ＋ 6670 ＋ 6944

受付時間：24時間（国際通話料がかかります）

日本国内からのお問い合わせ

●一般電話から　フリーコール 0077-7-111（通話料無料）

●au電話から　（局番なしの）157番（通話料無料）

受付時間：9:00～20:00（年中無休）

グローバルパスポートGSM

GLOBAL PASSPORT GSM（グローバルパスポートGSM）について

グローバルパスポートGSMとは、au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービスです。いつもの電話番号のまま世界のネットワークで話せます。

- 特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。ご利用可能国、料金、GSM携帯電話、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページもしくは、お客さまセンターにてご確認ください。

IS04はグローバルパスポートCDMAにも対応しています。
（▶P.218「グローバルパスポートCDMA」）
グローバルパスポートGSMとグローバルパスポートCDMAの対応エリアについてはauホームページもしくは、お客さまセンターにてご確認ください。

memo

◎ GSMとは、Global System for Mobile Communications の略。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。

◎ 国際ローミングとは、日本でお使いの携帯電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

■ご利用イメージ

1 国内では、au ICカード対応携帯電話としてご利用になれます

2 au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えます

3 世界のGSMネットワークでいつもの番号で話せます

4 帰国したらau ICカードをいつもの携帯電話へ戻します

★国内モードへの変更などの手続きは不要です。

海外でご利用になるときは

海外でグローバルパスポートGSMをご利用になるときは、IS04からau ICカードを取り外し、海外用GSM携帯電話の『取扱説明書』に従い、取り付けてください。（▶P.37「au ICカードを取り外す」）

memo

◎設定方法はGSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、その『取扱説明書』をご参照ください。なお、渡航前に設定の確認をされることをおすすめします。

◎auホームページに記載されているGSM携帯電話以外での本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損などにより、万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましてはKDDI（株）、沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

◎IS04の「入力要否設定」でお客様がPINコード入力の必要な設定をしている場合、GSM携帯電話でも同様の入力が必要になります。（▶P.59「PINコードを設定する」）

◎新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。

◎海外旅行の際はauホームページに記載されている「海外からのお問い合わせ番号」をご確認いただき、渡航前にお控えください。携帯電話もしくはau ICカードを盗難・紛失された場合は、速やかにお問い合わせ先までご連絡いただき、通話停止の手続きをお取りください。

◎au ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話（海外用GSM携帯電話を含む）に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PIN1コードを設定されることをおすすめします。（▶P.59「PINコードを設定する」）

付録／索引

付録

こんな表示が出たら

エラーメッセージ	説明／対処方法	参照先
PIN1コードを入力してください あとX回入力可能	PINコードを有効にしているときに電源を入れると表示されます。正しいPINコードを入力してください。	P.59
PIN1コードが違います	正しくないPINコードを入力すると表示されます。正しいPINコードを入力してください。	P.59
暗証番号が一致しません 再入力してください	ロック解除用暗証番号に誤りがあるときに表示されます。正しい暗証番号を入力してください。	P.56
やり直してください	ロック解除用パターンに誤りがあるときに表示されます。正しく入力してください。	P.55
au ICカード(UIM)エラー	•「カードを挿入してください」と表示されているときは、お客様のau ICカードが挿入されていません。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。 •「カードが異なるためご利用できません(XXXX)」または「このカードではご利用できません(XXXX)」と表示されているときは、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。 • au ICカード以外のカードを挿入して本製品を使用することはできません。	P.37
au ICカード(UIM)アクセスエラーが発生しました	• 落下などの衝撃が加わると、表示される場合がありますが、故障ではありません。 • 繰り返し「au ICカード(UIM)アクセスエラーが発生しました」と表示された場合は、正しくau ICカードが取り付けられているかどうかご確認ください。	P.37
電池残量がありません。シャットダウンします。	電池残量がなくなっています。電池パックを充電してください。	P.38
ご指定の相手へは送信できません。	Cメールを送信しようとしたとき、宛先の携帯電話番号が正しくない場合に表示されます。	P.122
しばらくお待ちください	音声回線規制中やパケット通信規制中に表示されます。しばらくたってから操作してください。	－
電話が規制されています	発信規制中に表示されます。しばらくお待ちください。	－
エコモード中のため変更できません 充電を行うかエコモードをOFFにしてください	エコモード設定の「画面の明るさ」／「バックライト消灯」／「Bluetooth」／「Wi-Fi」がオンで、エコモード起動中に、電源管理ウィジェットなどから各設定を変更しようとしたときに表示されます。	P.46、P.184
コンテンツ保護に対応していないBluetooth機器のため、音声は出力されません。	SCMS-T規格に対応していないBluetooth®対応イヤホンマイクやワイヤレスヘッドホンを接続した場合、通知パネルに表示されます。	P.198

故障とお考えになる前に

症状	チェックする箇所	参照先
IS04の電源が入らない	• 電池パックが正しく取り付けられていますか？ • 電池切れになっていませんか？	P.36、P.38
充電ができない（お知らせLEDが点灯しない、または点滅する）	• 電池パックが正しく取り付けられていますか？ • アダプタの電源プラグがコンセントまたはシガーライターソケットに正しく差し込まれていますか？ • ACアダプタ（別売）をご使用の場合、組み合わせて使用する付属の東芝microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル02が、IS04およびACアダプタ（別売）と正しく接続されていますか？ • 付属の東芝microUSB-USB変換ケーブル02をご使用の場合、パソコンの電源が入っていますか？ • 充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行うと、IS04の温度が上昇してお知らせLEDが点滅する場合があります。その場合は、IS04の温度が下がってから再度充電を行ってください。	P.36、P.39
操作中・充電中に熱くなる	• 操作中や充電中、また、充電しながらワンセグ視聴などを長時間行った場合などには、IS04や電池パック、アダプタが温かくなることがありますが、安全上問題ありませんので、そのままご使用ください。	P.22、P.38
電池の使用時間が短い	• 圏外の状態で長い時間放置されるようなことはありませんか？ 圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。 • 電池パックの使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。 • 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。 十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。	P.23、P.38
電源断・再起動が起きる	• 電池パックの端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。汚れたときは、電池パックの端子を乾いた綿棒などで拭いてください。	P.21
タップしても正しく操作できない	• 手袋をしたままで操作していませんか？ • 爪の先で操作したり、異物を挟んだ状態で操作したりしていませんか？ • ディスプレイに保護シートを貼っていませんか？ 保護シートの種類によっては、正しく操作できない場合があります。 • IS04のディスプレイには、静電式タッチパネルを採用しています。指で直接画面に触れて操作してください。	P.42
画面をタップしても動かない	• 電源を入れ直してください。	P.39
画面をタップしたとき／ボタンを押したときの画面の反応が遅い	• IS04に大量のデータが保存されているときや、IS04とmicroSDカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。	－
データが正常に表示されない／タッチパネルを正しく操作できない	• IS04を再起動してください。	P.229
電源を入れたのに操作できない	• PINコードを入力する画面が表示されていませんか？ PINコードを入力してください。	P.59

症状	チェックする箇所	参照先
画面ロックを解除したのに操作できない	• ロック解除用パターンまたはロック解除用暗証番号の入力画面が表示されていませんか？ ロック解除用パターンまたはロック解除用暗証番号を入力してください。	P.55、P.56
ボタンを押しても動作しない	• スリープモードになっていませんか？ ⏻または［⌂］を押してスリープモードを解除してください。	P.40
IS04の動作が遅くなった／アプリケーションの動作が不安定になった／一部のアプリケーションを起動できない	• IS04のメモリの空き容量がなくなると動作が安定しません。空き容量が少なくなり警告メッセージが表示されたら、不要なアプリケーションを削除してメモリの空き容量を確保してください。	P.138、P.140、P.182
au ICカードが認識されない	• au ICカードを正しい向きで挿入していますか？	P.37
時計がずれる	• 長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。 日付と時刻の「自動」がオンになっているかを確認し、電波のよい場所で電源を入れ直してください。	P.188
電話がつながらない	• au ICカードが正しくIS04に取り付けられていますか？ • 市外局番から入力していますか？ • 機内モードがオンになっていませんか？	P.37、P.54、P.128
着信音が鳴らない	• 着信音量を「0」にしていませんか？ • マナーモードを設定していませんか？ • 着信転送サービスのフル転送を設定していませんか？	P.54、P.187、P.212

症状	チェックする箇所	参照先
通話ができない（場所を移動しても「圏外」の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない）	• 電源を入れ直すか、電池パックまたはau ICカードを取り付け直してください。 • 電波の性質により、電波が強くアンテナマークが4本表示されている状態（📶）でも、発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。 • 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は「しばらくお待ちください」と表示され、話中音が流れます。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。	P.36、P.37、P.39
ディスプレイが暗い	• バックライト設定の「明るさ」を確認してください。 • エコモード設定をしていませんか？	P.184、P.185
通話中、相手の声が聞こえにくい、相手の声が大きすぎる	• 受話音量を変更していませんか？	P.128
新着メールを知らせる通知アイコンが表示されない	• PCメール、Gmailの「メール着信通知」がオフになっていませんか？ • Cメールの「通知」がオフになっていませんか？	P.119、P.122、P.126
カメラで撮影した静止画や動画がぼやける	• カメラのレンズにくもりや汚れが付着していないかを確認してください。 • 人物を撮影するときは、フォーカスモードを「顔検出」に設定してください。 • 「手振れ補正」を使って撮影してください。	P.159、P.161、P.162、P.163
ワンセグが視聴できない	• 地上デジタルテレビ放送の放送波は十分に届いていますか？ • ワンセグアンテナを伸ばしていますか？ • 視聴している場所が「チャンネル設定」と合っていますか？	P.153、P.154、P.158
おサイフケータイ®が使えない	• 電池が切れていませんか？ • 「おサイフケータイ ロック設定」を利用していませんか？ • IS04の🄵がある位置を読み取り機にかざしていますか？	P.38、P.143

症状	チェックする箇所	参照先
microSDカードが利用できない	• USBハブを使用していませんか？ USBハブを使用すると、正常に動作しない場合があります。 • microSDカードのマウントを解除していませんか？ 再マウントするには、IS04を再起動してください。 • microSDカードを挿入し直してください。	P.180、P.181
Bluetooth®対応機器と接続できない／検索しても見つからない	• 接続するBluetooth®対応機器を「検出可能」の設定にしてから、ペア設定をしてください。登録済みのBluetooth®対応機器を登録し直す場合は、IS04とBluetooth®対応機器の両方でペア設定を解除してから、機器登録を行ってください。	P.198、P.199
カーナビやハンズフリー機器などのBluetooth®対応機器を接続した状態でIS04から発信できない	• 相手が電話に出ない、圏外などの状態で複数回発信すると、その番号へ発信できなくなる場合があります。その場合は、IS04の電源を一度切ってから、再度電源を入れてください。	P.39

• 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、以下のauのホームページ、auお客さまサポート「故障診断」でご案内しております。
http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

IS04を再起動する

データが正常に表示されなかったり、タップやキー操作が正しく働かない場合は、再起動してみてください。

1 ⏻を押したままにする

携帯電話オプションメニューが表示されますが、そのまま⏻を押し続けます。電源が切れて少したつと、IS04が1回振動し、お知らせLEDが緑色に点灯します。お知らせLEDの点灯を確認したら、⏻から指を離してください。

メインメニュー一覧

ホーム画面のメインメニュー

ホーム画面で ⊞ をタップすると表示されます。アプリケーションによっては、アプリのダウンロードが必要な場合があります。

アプリケーション	概要	参照先
テレビ	ワンセグを視聴できます。	P.153
連絡先	電話番号やメールアドレス、Twitterのアカウント情報などを入力でき、連絡先から簡単な操作で連絡できます。	P.146
赤外線受信	赤外線通信で連絡先を受信できます。	P.149
カメラ	静止画を撮影します。	P.161
モシモカメラ	モシモカメラで撮影すると、被写体の動きや顔を検知してエフェクトを付けます。	P.175
ビデオ録画	動画を撮影します。	P.162
メディアフォルダ	カメラで撮影したり、Webページからダウンロードして、microSDカードに保存した静止画や動画を表示できます。	P.163
おサイフケータイ	お店などの読み取り機にIS04をかざすだけでお支払いなどができます。	P.141
マーケット	Androidマーケットを利用できます。	P.136
au one Market	auがおすすめするAndroidアプリをインストールできます。	P.138
Skype™	音声通話や、インスタントメッセージ（チャット）ができます。	P.98
jibe	Twitterやmixiなど、日本で人気のソーシャルサービスを1つにまとめて楽しめる、ソーシャル電話帳アプリです。	P.97
Cメール	Cメールの送受信ができます。	P.122
ホーム画面切替	⌂を押したときに表示される画面を設定します。	P.49

アプリケーション			概要	参照先
設定				
	ワイヤレス設定			
		機内モード	通話·通信機能のオン／オフを切り替えます。	P.54
		Wi-Fi	無線LAN機能のオン／オフを切り替えます。	P.193
		Wi-Fi設定	無線LAN機能の設定をします。	P.193、P.194
		赤外線受信	赤外線通信で連絡先を受信できます。	P.150
		Bluetooth	Bluetooth®機能のオン／オフを切り替えます。	P.198
		Bluetooth設定	Bluetooth®機能の設定をします。	P.198、P.199
		VPN設定	VPN（仮想プライベートネットワーク）に接続する設定をします。	P.195
		モバイルネットワーク	パケット通信接続を切断したり、海外利用中のパケット通信を許可したりします。	P.80、P.195、P.200、P.219
		ローミング設定	海外利用に関する設定をします。	P.219
		フィルタリング設定	パケット通信を使用してインターネット接続する際、有害サイトをブロックします。	P.86
	通話			
		通話時間	通話時間の目安を確認します。	P.187
		留守番電話	お留守番サービスを開始したり停止したりします。	P.207、P.209
		転送電話	着信転送サービスの設定をします。	P.212、P.213
	音			
		マナーモード	マナーモードの設定を変更します。	P.54
		バイブ	電話着信時に振動でお知らせするかどうかを設定します。	P.186
		音量	着信音量と通知音量を調節します。	P.187

アプリケーション			概要	参照先
設定	音			
		マイク入力	イヤホン接続時に使用するマイクを設定します。	P.187
		着信音	着信音を設定します。	P.186
		通知音	エコモード起動、測位開始などをお知らせする通知音を設定します。	P.186
		タッチ操作音	電話をかけるときにボタン操作音を鳴らすかどうかを設定します。	P.186
		選択時の操作音	メニュー選択時に操作音を鳴らすかどうかを設定します。	P.186
		画面ロックの音	画面ロック設定時および解除時の通知音を鳴らすかどうかを設定します。	P.186
		充電通知バイブ	充電開始時および終了時に振動でお知らせするかどうかを設定します。	P.186
		ロック解除時バイブ	画面ロック解除時に振動でお知らせするかどうかを設定します。	P.186
		入力時バイブレーション	ソフトキー操作や特定の操作をしたときに振動するかどうかを設定します。	P.186
	表示			
		フォトスクリーン	画面ロック中の表示内容を設定します。	P.185
		画面の自動回転	IS04の向きに合わせて縦横表示を切り替えるかどうかを設定します。	P.185
		バックライト設定	バックライトの動作を設定します。	P.185
		フォント設定	表示フォントを設定します。	P.186
		アニメーション表示	画面や項目を表示するときに、アニメーション表示をするかどうかを設定します。	P.186
	マルチメディア設定			
		REGZA設定	ワンセグやYouTubeの映像を自動補正して、高画質化するかどうかを設定します。	P.189
		高音質設定	メディア再生音の高音質化機能を使用するかどうかを設定します。	P.189
	エコモード設定		エコモードに関する設定をします。	P.184

アプリケーション			概要	参照先
設定	位置情報とセキュリティ			
		ワイヤレスネットワーク	現在地情報の検索方法を設定します。	P.191
		GPS機能を使用		
		セキュリティロック	画面ロックや遠隔ロックの設定をします。	P.57
		ロック解除方法選択	セキュリティロックの解除方法を設定します。	P.55
		指の軌跡を線で表示	ロック解除用パターンに関する設定をします。	P.56、P.57
		入力時バイブレーション	パターンや暗証番号、パスワードの入力時に振動するかどうかを設定します。	P.57、P.186
		パターンの変更	ロック解除用パターンを変更します。	P.55
		暗証番号の変更	ロック解除用暗証番号を変更します。	P.56
		パスワードの変更	ロック解除用パスワードを変更します。	P.56
		PINコード設定	PIN1コードの入力要否を設定したり、PIN1コードを変更したりします。	P.59
		パスワードを表示	パスワードを入力するときに最後の文字を表示します。	P.186
		デバイス管理者を選択	デバイス管理者を追加または削除します。	−
		安全な認証情報の使用	認証情報や証明書を保管する認証情報ストレージの有効／無効が表示されます。	P.197
		SDカードからインストール	microSDカードから認証情報や証明書をインストールします。	P.196
		パスワードの設定	パスワードを設定して認証情報ストレージを利用可能にします。	P.196
		ストレージの消去	認証情報ストレージを消去します。	P.197
	アプリケーション			
		提供元不明のアプリ	提供元不明のアプリケーションのインストールを許可します。	P.140
		アプリケーションの管理	インストール済みのアプリケーションの情報を確認したり、アンインストールしたりします。	P.140

アプリケーション			概要	参照先
設定	アプリケーション			
		実行中のサービス	実行中のサービスを表示します。	P.140
		開発	アプリケーションの開発機能を利用します。充電中はバックライトを消さないように設定することもできます。	P.141、P.185
	アカウントと同期		Googleアカウントなどのオンラインサービスのアカウントを管理します。	P.74、P.75、P.98、P.101、P.102
	プライバシー			
		データのバックアップ	IS04の設定や、アプリケーションのデータをGoogleサーバーにバックアップするかどうかを設定します。	P.200
		自動復元	アプリケーション再インストール時に、バックアップ済みの設定やデータを復元するかどうかを設定します。	P.200
		データの初期化	登録データを一括して削除します。	P.182
	SDカードと端末容量		メモリの使用量を確認したり、microSDカードをフォーマットします。	P.181、P.182
	言語とキーボード			
		Select locale	日本語と英語の表示を切り替えます。	P.186
		Androidキーボード	Androidキーボードに関する設定を変更します。	P.70
		ATOK	ATOKに関する設定を変更します。	P.64、P.67
		ユーザー辞書	Androidキーボードでよく使う単語を登録します。	P.71
	音声入出力			
		音声認識装置の設定	Google音声検索の機能を設定します。	P.189
		テキスト読み上げの設定	テキスト読み上げ機能の設定を変更します。	P.189

アプリケーション			概要	参照先
設定	ユーザー補助		ユーザー補助のプラグインを有効にします。	P.141
	日付と時刻		日付と時刻を設定します。	P.188
	au one-ID設定		au one-IDをIS04に設定します。	P.76
	システム設定			
		キー割り当て	を押したときに起動するアプリケーションを設定します。	P.190
		センサー設定	電子コンパスやモーションセンサーを調整します。	P.192
		ケータイアップデート	IS04のソフトウェアを更新します。	P.202
		USB接続モード	東芝microUSB-USB変換ケーブル02を接続したときの転送モードを設定します。	P.190
	端末情報		IS04の電話番号やICCID(au ICカード番号)、ソフトウェアのバージョン情報などを確認します。	P.204
アラーム			特定の曜日と時刻にアラームを設定できます。	P.174
カレンダー			Googleカレンダーに予定を登録します。	P.89
電卓			加算、減算、乗算、除算などを、計算式を入力して計算できます。	P.173
スライドショー			充電を開始したときに、スライドショーを再生できます。	P.188
スターメモ作成			5種類のメモ(テキストメモ、手書きメモ、ボイスメモ、カメラメモ、ビデオメモ)を作成できます。	P.100、P.151
スターメモ			作成したスターメモを確認できます。	P.152
Document Viewer			OfficeファイルとPDFファイルの閲覧ができます。	P.172
ATOK			推測変換の設定やユーザー辞書の単語登録ができます。	P.64、P.67
DiXiM Player			DLNA対応機器のコンテンツをIS04で再生したり、DLNA対応機器にIS04の画像を配信できます。	P.170、P.171
DiXiM Server			DLNAサーバーを起動、設定します。	P.171

アプリケーション	概要	参照先
MyRoom Web	MyRoom Webのサイトにアクセスします。	－
ニュースと天気	気象情報やニュースを確認できます。	P.177
検索	クイック検索ボックスで情報を検索します。	P.52
ナビウォーク	電車、飛行機、バスなどさまざまな交通手段に対応したルートを案内することができます。	P.175
ニュースEX	ニュースEXアプリケーションをインストールします。	P.178
au one	au one ポータルサイトに接続します。	－
Twitter	Twitterのタイムラインを見たり、ツイートできます。	P.101
YouTube	YouTubeの動画が見られます。	P.91
ミュージック	プレイヤー音楽を再生します。	P.168
マップ	現在地の表示や別の場所の検索、ルート検索などを行うことができます。	P.92
トーク	Googleトークを使用してチャットができます。	P.86
Gmail	Googleアカウントのメールを送受信できます。	P.120
メール	パソコンなどで使用しているメールアカウントを設定して、メールの送受信ができます。	P.115
ナビ	目的地への詳しい道案内を取得できます。	P.94
プレイス	近くの場所の詳細情報を検索できます。	P.96
Latitude	Google Latitudeで友人の現在地を確認できます。	P.94
Voice Search	Webページの情報を音声で検索します。	P.53
RZTagler	RZタグラーをインストールします。	P.177
電話※	電話をかけたり、自分の電話番号を確認することができます。	P.53、P.128
Eメール※	auケータイのEメールの送受信ができます。	P.104
ブラウザ※	Webページを閲覧できます。	P.81

※お買い上げ時はクイックメニューに表示されています。

IS04オリジナル画面のメインメニュー

IS04オリジナル画面で をタップすると表示されます。アプリケーションによっては、アプリのダウンロードが必要な場合があります。

アプリケーション	概要	参照先
ATOK	推測変換の設定やユーザー辞書の単語登録ができます。	P.64、P.67
au one	au one ポータルサイトに接続します。	－
au one Market	auがおすすめするAndroidアプリをインストールできます。	P.138
Cメール	Cメールの送受信ができます。	P.122
DiXiM Player	DLNA対応機器のコンテンツをIS04で再生したり、DLNA対応機器にIS04の画像を配信できます。	P.170、P.171
DiXiM Server	DLNAサーバーを起動、設定します。	P.171
Document Viewer	OfficeファイルとPDFファイルの閲覧ができます。	P.172
Eメール	auケータイのEメールの送受信ができます。	P.104
Gmail	Googleアカウントのメールを送受信できます。	P.120
jibe	Twitterやmixiなど、日本で人気のソーシャルサービスを1つにまとめて楽しめる、ソーシャル電話帳アプリです。	P.97
Latitude	Google Latitudeで友人の現在地を確認できます。	P.94
MyRoom Web	MyRoom Webのサイトにアクセスします。	－
RZTagler	RZタグラーをインストールします。	P.177
Skype™	音声通話や、インスタントメッセージ（チャット）ができます。	P.98
Twitter	Twitterのタイムラインを見たり、ツイートできます。	P.101
Voice Search	Webページの情報を音声で検索します。	P.53
YouTube	YouTubeの動画が見られます。	P.91

アプリケーション	概要	参照先
アラーム	特定の曜日と時刻にアラームを設定できます。	P.174
おサイフケータイ	お店などの読み取り機にIS04をかざすだけでお支払いなどができます。	P.141
カメラ	静止画を撮影します。	P.161
カレンダー	Googleカレンダーに予定を登録します。	P.89
スターメモ	作成したスターメモを確認できます。	P.152
スターメモ作成	5種類のメモ（テキストメモ、手書きメモ、ボイスメモ、カメラメモ、ビデオメモ）を作成できます。	P.100、P.151
スライドショー	充電を開始したときに、スライドショーを再生できます。	P.188
テレビ	ワンセグを視聴できます。	P.153
トーク	Googleトークを使用してチャットができます。	P.86
ナビ	目的地への詳しい道案内を取得できます。	P.94
ナビウォーク	電車、飛行機、バスなどさまざまな交通手段に対応したルートを案内することができます。	P.175
ニュースEX	ニュースEXアプリケーションをインストールします。	P.178
ニュースと天気	気象情報やニュースを確認できます。	P.177
ビデオ録画	動画を撮影します。	P.162
ブラウザ	Webページを閲覧できます。	P.81
プレイス	近くの場所の詳細情報を検索できます。	P.96
ホーム画面切替	を押したときに表示される画面を設定します。	P.49
マーケット	Androidマーケットを利用できます。	P.136
マップ	現在地の表示や別の場所の検索、ルート検索などを行うことができます。	P.92
ミュージック	プレイヤー音楽を再生します。	P.168

アプリケーション			概要	参照先
メール			パソコンなどで使用しているメールアカウントを設定して、メールの送受信ができます。	P.115
メディアフォルダ			カメラで撮影したり、Webページからダウンロードして、microSDカードに保存した静止画や動画を表示できます。	P.163
モシモカメラ			モシモカメラで撮影すると、被写体の動きや顔を検知してエフェクトを付けます。	P.175
検索			クイック検索ボックスで情報を検索します。	P.52
赤外線受信			赤外線通信で連絡先を受信できます。	P.149
設定				
	ワイヤレス設定			
		機内モード	通話・通信機能のオン／オフを切り替えます。	P.54
		Wi-Fi	無線LAN機能のオン／オフを切り替えます。	P.193
		Wi-Fi設定	無線LAN機能の設定をします。	P.193、P.194
		赤外線受信	赤外線通信で連絡先を受信できます。	P.150
		Bluetooth	Bluetooth®機能のオン／オフを切り替えます。	P.198
		Bluetooth設定	Bluetooth®機能の設定をします。	P.198、P.199
		VPN設定	VPN（仮想プライベートネットワーク）に接続する設定をします。	P.195
		モバイルネットワーク	パケット通信接続を切断したり、海外利用中のパケット通信を許可したりします。	P.80、P.195、P.200、P.219
		ローミング設定	海外利用に関する設定をします。	P.219
		フィルタリング設定	パケット通信を使用してインターネット接続する際、有害サイトをブロックします。	P.86

アプリケーション			概要	参照先
設定	通話			
		通話時間	通話時間の目安を確認します。	P.187
		留守番電話	お留守番サービスを開始したり停止したりします。	P.207、P.209
		転送電話	着信転送サービスの設定をします。	P.212、P.213
	音			
		マナーモード	マナーモードの設定を変更します。	P.54
		バイブ	電話着信時に振動でお知らせするかどうかを設定します。	P.186
		音量	着信音量と通知音量を調節します。	P.187
		マイク入力	イヤホン接続時に使用するマイクを設定します。	P.187
		着信音	着信音を設定します。	P.186
		通知音	エコモード起動、測位開始などをお知らせする通知音を設定します。	P.186
		タッチ操作音	電話をかけるときにボタン操作音を鳴らすかどうかを設定します。	P.186
		選択時の操作音	メニュー選択時に操作音を鳴らすかどうかを設定します。	P.186
		画面ロックの音	画面ロック設定時および解除時の通知音を鳴らすかどうかを設定します。	P.186
		充電通知バイブ	充電開始時および終了時に振動でお知らせするかどうかを設定します。	P.186
		ロック解除時バイブ	画面ロック解除時に振動でお知らせするかどうかを設定します。	P.186
		入力時バイブレーション	ソフトキー操作や特定の操作をしたときに振動するかどうかを設定します。	P.186
	表示			
		フォトスクリーン	画面ロック中の表示内容を設定します。	P.185
		画面の自動回転	IS04の向きに合わせて縦横表示を切り替えるかどうかを設定します。	P.185
		バックライト設定	バックライトの動作を設定します。	P.185

アプリケーション			概要	参照先
設定	表示			
		フォント設定	表示フォントを設定します。	P.186
		アニメーション表示	画面や項目を表示するときに、アニメーション表示をするかどうかを設定します。	P.186
	マルチメディア設定			
		REGZA設定	ワンセグやYouTubeの映像を自動補正して、高画質化するかどうかを設定します。	P.189
		高音質設定	メディア再生音の高音質化機能を使用するかどうかを設定します。	P.189
	エコモード設定		エコモードに関する設定をします。	P.184
	位置情報とセキュリティ			
		ワイヤレスネットワーク	現在地情報の検索方法を設定します。	P.191
		GPS機能を使用		
		セキュリティロック	画面ロックや遠隔ロックの設定をします。	P.57
		ロック解除方法選択	セキュリティロックの解除方法を設定します。	P.55
		指の軌跡を線で表示	ロック解除用パターンに関する設定をします。	P.56 P.57
		入力時バイブレーション	パターンや暗証番号、パスワードの入力時に振動するかどうかを設定します。	P.57、 P.186
		パターンの変更	ロック解除用パターンを変更します。	P.55
		暗証番号の変更	ロック解除用暗証番号を変更します。	P.56
		パスワードの変更	ロック解除用パスワードを変更します。	P.56
		PINコード設定	PIN1コードの入力要否を設定したり、PIN1コードを変更したりします。	P.59
		パスワードを表示	パスワードを入力するときに最後の文字を表示します。	P.186
		デバイス管理者を選択	デバイス管理者を追加または削除します。	－
		安全な認証情報の使用	認証情報や証明書を保管する認証情報ストレージの有効／無効が表示されます。	P.197

アプリケーション			概要	参照先
設定	位置情報とセキュリティ			
		SDカードからインストール	microSDカードから認証情報や証明書をインストールします。	P.196
		パスワードの設定	パスワードを設定して認証情報ストレージを利用可能にします。	P.196
		ストレージの消去	認証情報ストレージを消去します。	P.197
	アプリケーション			
		提供元不明のアプリ	提供元不明のアプリケーションのインストールを許可します。	P.140
		アプリケーションの管理	インストール済みのアプリケーションの情報を確認したり、アンインストールしたりします。	P.140
		実行中のサービス	実行中のサービスを表示します。	P.140
		開発	アプリケーションの開発機能を利用します。充電中はバックライトを消さないように設定することもできます。	P.141、 P.185
	アカウントと同期		Googleアカウントなどのオンラインサービスのアカウントを管理します。	P.74、 P.75、 P.98、 P.101、 P.102
	プライバシー			
		データのバックアップ	IS04の設定や、アプリケーションのデータをGoogleサーバーにバックアップするかどうかを設定します。	P.200
		自動復元	アプリケーション再インストール時に、バックアップ済みの設定やデータを復元するかどうかを設定します。	P.200
		データの初期化	登録データを一括して削除します。	P.182
	SDカードと端末容量		メモリの使用量を確認したり、microSDカードをフォーマットします。	P.181、 P.182

アプリケーション			概要	参照先
設定	言語とキーボード			
		Select locale	日本語と英語の表示を切り替えたりします。	P.186
		Androidキーボード	Androidキーボードに関する設定を変更します。	P.70
		ATOK	ATOKに関する設定を変更します。	P.64、P.67
		ユーザー辞書	Androidキーボードでよく使う単語を登録します。	P.71
	音声入出力			
		音声認識装置の設定	Google音声検索の機能を設定します。	P.189
		テキスト読み上げの設定	テキスト読み上げ機能の設定を変更します。	P.189
	ユーザー補助		ユーザー補助のプラグインを有効にします。	P.141
	日付と時刻		日付と時刻を設定します。	P.188
	au one-ID設定		au one-IDをIS04に設定します。	P.76
	システム設定			
		キー割り当て	Dを押したときに起動するアプリケーションを設定します。	P.190
		センサー設定	電子コンパスやモーションセンサーを調整します。	P.192
		ケータイアップデート	IS04のソフトウェアを更新します。	P.202
		USB接続モード	東芝microUSB-USB変換ケーブル02を接続したときの転送モードを設定します。	P.190
	端末情報		IS04の電話番号やICCID（au ICカード番号）、ソフトウェアのバージョン情報などを確認します。	P.204
電卓			加算、減算、乗算、除算などを、計算式を入力して計算できます。	P.173
電話			電話をかけることができます。	P.53、P.128
連絡先			電話番号やメールアドレス、Twitterのアカウント情報などを入力でき、連絡先から簡単な操作で連絡できます。	P.146

周辺機器のご紹介

■ 電池パック（TSI04UAA）

■ 東芝microUSB-USB変換ケーブル02（TSI02HUA）

■ 東芝microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル02（02TSIHVA）

■ 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）

共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）
AC Adapter MIDORI （0205PGA）（別売）
AC Adapter AO（0204PLA）（別売）
AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）
AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）
AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）
AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）
AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）
AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）
AC Adapter WORLD OF ALICE（LS1P004A）（別売）
AC Adapter KiiRoll（L01P005A）（別売）

※お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。
※AC Adapter MIDORI、AO、SHIRO、MOMO、CHA、REST、RANGERS、CHARGY、WORLD OF ALICE、KiiRollは、共通ACアダプタ02と共通の仕様です。
※共通ACアダプタ01は国内専用です。海外で充電する際は、必ず共通ACアダプタ02をご使用ください。

■ 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）

■ ポータブル充電器01（0201PDA）（別売）

memo

◎最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ（http://www.au.kddi.com）にてご確認いただくか、お客さまセンターにお問い合わせください。
◎IS04は、ASYNC／FAX通信は非対応です。
◎この周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。ただし、一部の周辺機器は購入できない場合があります。
パソコンから：http://auonlineshop.kddi.com

アフターサービスについて

■修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

◎メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化･消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
◎保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ･全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

■補修用性能部品について

当社はこのIS04本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■安心ケータイサポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています（月額315円、税込）。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、auショップもしくはお客さまセンターへお問い合わせください。

memo

◎ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
◎ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
◎機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
◎au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
◎機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。
◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記お客さまセンターへお問い合わせください。

お客さまセンター（紛失・盗難・故障・操作方法について）

一般電話からは　　0077−7−113（通話料無料）
au電話からは　　局番なしの113（通話料無料）

■auアフターサービスの内容について

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
① 保証サービス 注：保証内の場合、無償修理	5年保証サービス	3年保証サービス
② 修理代金割引サービス 注：水濡れ・全損以外の故障の場合、修理代金を割引	全額割引（無料）	お客様負担額5,250円（税込）
③ 水濡れ・全損時リニューアルサービス 注：水濡れ・全損の故障の場合、リニューアル代金を割引	お客様負担額5,250円（税込）	お客様負担額10,500円（税込）
④ 紛失時あんしんサービス 注：盗難・紛失の場合、解除料の減額もしくは購入代金の割引	**フルサポートコースでご契約のau電話を盗難・紛失した場合**※	
	フルサポート解除料全額免除	フルサポート解除料お客様負担額最大10,500円（税込）まで
	新しいau電話をシンプルコースでご購入される場合	
	新しいau電話購入代金最大18,900円（税込）OFF	新しいau電話購入代金最大6,300円（税込）OFF
⑤ 電池パック無料サービス	同一au電話を1年以上（または3年以上）継続利用することで電池パックを1個プレゼント	なし
⑥ 無事故ポイントバック	同一au電話を継続利用で、1年間無事故の場合、auポイント1000ポイントプレゼント	なし

※「フルサポートコース」の新規受付は2011年9月30日をもって終了します。
なお、現在「フルサポートコース」でauの携帯電話をご利用のお客様におかれましては、引き続き「フルサポートコース」の料金プランでご利用いただけます。

memo

修理代金割引サービス

◎水濡れ･全損はこの対象とはなりません。

◎お客様の故意･改造(分解改造･部品の交換･塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は全額割引の対象となりません。

水濡れ･全損時リニューアルサービス

◎お客様の故意･改造(分解改造･部品の交換･塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

紛失時あんしんサービス

◎「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失･盗難の事由を警察署または消防署など公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となります。警察署または消防署などより届出の信憑書類が交付されない場合は、届出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただきます。

◎お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

電池パック無料サービス

◎ご購入から同一のau電話を1年以上継続利用経過時に1個、3年以上継続利用経過時に1個の電池パックを無料で提供いたします。(合計2回まで)

◎電池パックの提供にあたっては、別途申し込み手続きが必要となります。お申し込み可能な期間は、au電話のご購入後1年～2年までの間、3年～4年までの間の計2回(各1個の提供)となります。

無事故ポイントバック

◎「修理代金割引サービス」「水濡れ･全損時リニューアルサービス」「紛失時あんしんサービス」のご利用がなく、ご購入から1年間同一機種を継続してご利用された場合、「auポイントプログラム」のポイントを1000ポイント進呈します。

※1年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくは事故発生月となります。

主な仕様

品名		IS04
サイズ		高さ約126mm×幅約62mm×厚さ約11.9mm 最厚部約14.7mm
質量		約149g(電池パック装着時)
メモリ		ROM　1024MB RAM　512MB
連続待受時間	国内	約260時間
	海外	約130時間:アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土 約210時間:ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／バングラデシュ／バハマ／香港 約310時間:ニュージーランド／タイ／マカオ／バミューダ諸島／ベネズエラ ※対象国は2011年8月時点
連続通話時間	国内	約300分
	海外	約340分:アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土／ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／ニュージーランド／タイ／マカオ／バングラデシュ／バミューダ諸島／バハマ／ベネズエラ／香港 ※対象国は2011年8月時点
共通ACアダプタ(別売)での充電時間		約200分
共通DCアダプタ(別売)での充電時間		約200分
ディスプレイ	種類	TFT
	サイズ	約4.0inch
	発色数	262,144色
	ドット数	横480ドット×縦854ドット(フルワイドVGA)

撮像素子	種類	CMOS
	サイズ	1/2.5 inch
カメラ有効画素数		約1219万画素
記録画素数		約1200万画素
デジタルズーム		最大約4.0倍(20段階)
無線LAN		IEEE802.11b/g準拠
Bluetooth®機能	対応バージョン	Bluetooth®標準規格Ver.2.1＋EDRに準拠※1
	出力	Bluetooth®標準規格Power Class 1
	見通し通信距離※2	約10m以内
	対応プロファイル※3	HFP(Hands-Free Profile) HSP(Headset Profile) OPP(Object Push Profile) HID(Human Interface Device Profile) A2DP(Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile) PBAP(Phone Book Access Profile) SDP(Service Discovery)

※1 IS04およびすべてのBluetooth®機能搭載機器は、Bluetooth® SIGが定めている方法でBluetooth®標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。
※2 通信機器間の障害物や、電波状況により変化します。
※3 Bluetooth®通信の接続手順を製品の特性ごとに標準化したものです。

- 連続通話時間とは、電波を正常に送受信できる状態で通話に使用できる時間の目安です。
- 連続待受時間とは、電波を正常に受信できる状態での目安です。
  なお、電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境、利用場所の電波状態（電波が届かないか弱い場所）などにより、待受時間は約半分程度になる場合があります。
- インターネット接続を行うと通話（通信）・待受時間は短くなります。また、通話やインターネット接続をしなくてもPCメールを作成したり、アプリケーションを起動すると通話（通信）・待受時間は短くなります。
- 静止時の連続待受時間とは、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。
- 移動時の連続待受時間とは、電波を正常に受信できるエリア内で「静止」「移動」と「圏外」を組み合わせた状態での平均的な利用時間です。
- 充電時間は、IS04の電源を切って、電池パックが空の状態から充電したときの目安です。IS04の電源を入れて充電した場合、充電時間は長くなります。

携帯電話機の比吸収率などについて

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種IS04の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※1ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。
この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.499W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。
この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。KDDI推奨のキャリングケース等のアクセサリを用いて携帯電話機を身体に装着して使用することで、この携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインを満足します※2。
KDDI推奨のキャリングケース等のアクセサリをご使用にならない場合には、身体から1.5センチ以上の距離に携帯電話機を固定でき、金属部分の含まれていない製品をご使用ください。
世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。もし個人的に心配であれば、通話時間を抑えたり、頭部や体から携帯電話機を離して使用することができるハンズフリー用機器を利用しても良いとしています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
(http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm)

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、以降に記載の各ホームページをご参照ください。
総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
一般社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/index02.html
auのホームページ
http://www.au.kddi.com
富士通のホームページ
http://www.fmworld.net/product/phone/au/sar/

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。
※2 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、2010年3月に国際規格（IEC62209-2）が制定されましたが、国の技術基準については、情報通信審議会情報通信技術分科会に設置された電波利用環境委員会にて審議している段階です。（2011年3月現在）

FCC notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.
However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Warning

The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.

FCC RF exposure information

This model phone is a radio transmitter and receiver.
It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g., at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.
The SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 0.718 W/kg and when worn on the body, as described in this user guide, is 0.63 W/kg.

Body-worn operation

This phone was tested for typical body–worn operations with the back of the phone kept at a distance of 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between your body and the back of the phone. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.
The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset

with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/ea/fccid/ after searching on FCC ID YUW–TSI04.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at http://www.phonefacts.net.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合には、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

■商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth® SIG. Inc.が所有する登録商標であり、富士通株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

- Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

- 本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Playerを搭載しています。Adobe Flash Player Copyright (C)1996-2011 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
  Adobe、FlashおよびFlash Logoは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- Excel®、PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft® Wordは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- Powered by emblend(TM) Copyright 2009-2010 Aplix Corporation. All rights reserved.
  emblendは、日本および他の国における株式会社アプリックスの商標です。
- 音楽認識テクノロジーおよび関連データはGracenote®によって提供されます。
  Gracenoteは音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。
  詳細については、www.gracenote.comをご覧ください。
  Gracenote, Inc.提供のCDおよび音楽関連データ:
  copyright © 2000 to present Gracenote. Gracenote Software, copyright © 2000 to present Gracenote.
  本製品およびサービスには、Gracenoteが所有する1つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な一部のGracenote特許の一覧については、GracenoteのWebサイトをご覧ください。
  Gracenote、CDDB、MusicID、MediaVOCS, Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および "Powered by Gracenote" ロゴは、米国および/またはその他の国におけるGracenoteの登録商標または商標です。

- 「うたとも®」は株式会社レーベルゲートの登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront BrowserおよびNetFront Document Viewerを搭載しています。
  ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国またはその他の国における登録商標または商標です。
  (c)2010 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
  本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

- 「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
  「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、その他権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

- ArcSoft and the ArcSoft logo are registered trademarks of ArcSoft, Inc. in the United States, P. R. China, EU, and Japan.

- REGZA、REGZA Phone、Mobile REGZA Engineおよびレグザリンクは、株式会社東芝の登録商標又は商標です。

- Qosmioは株式会社東芝の登録商標又は商標です。
- SPB is a trademark of SPB Software Inc.
- 「おサイフケータイ®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。
- FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
  FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
- は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- 「モシモカメラ®」は、アイティア株式会社の登録商標です。

- Copyright(C) 2010 DigiOn, Inc. All rights reserved.
  デジオン、DigiOn、DiXiMは、株式会社デジオンの登録商標です。

- StationMobile®は株式会社ピクセラの登録商標です。
- TwitterおよびTwitterロゴはTwitter, Inc.の商標または登録商標です。
- FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。
- FlickrはYahoo, Inc.の登録商標です。
- 「mixi」「マイミク」は、株式会社ミクシィの登録商標です。
- 「Google」、「Google」 ロゴ、「Android」、「Android」 ロゴ、「Android マーケット」、「Android マーケット」ロゴ、「Gmail」、「Google Apps」、「Google Calendar」、「Google Checkout」、「Google Earth」、「Google Latitude」、「Google Maps」、「Google Talk」、「Picasa」、および「YouTube」 は、Google Inc.の商標です。
- Skype、関連商標およびロゴ、「S」記号はSkype Limited社の商標です。
- 「jibe」は、Jibe Mobile株式会社が提供するソーシャルアプリです。
  「jibe mobile」はJibe Mobile株式会社の商標です。
- 本製品には株式会社モリサワの書体、新ゴRを搭載しています。
  ※新ゴは株式会社モリサワの登録商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

■その他

本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。

- MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画(以下、MPEG-4 Video)を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
- MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA. LLCにお問い合わせください。

- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)AVC規格準拠のビデオ(以下「AVCビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および／または(ii)AVCビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。HTTP://WWW.MPEGLA.COM をご参照ください。

- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)VC-1規格準拠のビデオ(以下「VC-1ビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および／または(ii)VC-1ビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および／またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。HTTP://WWW.MPEGLA.COM をご参照ください。

■Windowsの表記について

本書では各OS(日本語版)を以下のように略して表記しています。

- Windows 7は、Microsoft® Windows® 7(Starter、Home Basic、Home Premium、Professional、Enterprise、Ultimate)の略です。
- Windows Vistaは、Microsoft® Windows Vista®(Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate)の略です。
- Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。

■ ArcSoftエンドユーザライセンス契約

本エンドユーザライセンス契約は、ソフトウェアのエンドユーザであるお客様とArcSoft, Incとの間に締結される法的なソフトウェアライセンス契約です。本ArcSoftソフトウェア(以下「本ソフトウェア」と称します)を使用する前に、本契約をよくお読みください。携帯機器に本ソフトウェアをインストールして使用すると、本契約を読んだ上で契約条件に同意したものとみなされます。

1. ライセンスの許諾　本ライセンスにより、お客様は、本パッケージまたは製品に含まれる本ソフトウェアを1台の携帯機器で使用することができます。ソフトウェアの被許諾者はそれぞれ、プログラムを一度に1台の携帯機器でのみ「使用」することができます。本ソフトウェアは、RAMに読み込まれたとき、または携帯機器のメモリーカードもしくはその他の固定記憶装置にインストールされたときに「使用」されたものとみなされます。お客様は、改変、変換、リバースアセンブル、逆コンパイル、逆アセンブルを行ってはならず、(i)本ソフトウェアのソフトウェア保護メカニズム(本ソフトウェアの機能を制限もしくは制御するために使用されるメカニズムを含みますがこれに限定されません)の無効化、迂回、除去、解除もしくは回避、または、(ii)本ソフトウェアのソースコードもしくは基本となるアイデア、アルゴリズム、構造もしくは構成の抽出を試みてはならないものとします(適用法により当該行動を禁止できない場合は除きます)。

2. 著作権　本パッケージまたはデバイスに含まれるソフトウェアは、米国著作権法、国際協定の各規定、および適用される他のあらゆる国内法によって保護されています。本ソフトウェアについては、他のあらゆる著作物(書籍、音楽録音など)と同様に扱う必要があります。本ライセンスは本ソフトウェアの貸与または賃貸を許可するものではなく、また、本ソフトウェアに添付資料がある場合にはその資料のコピーは禁止されています。

3. 所有権　本ソフトウェアおよび添付ドキュメンテーションならびに上記のコピーに関する権利、所有権、およびあらゆる知的財産権は、ArcSoftまたはその第三許諾者にのみ帰属するものとします。お客様は、著作権法その他あらゆる準拠法に従うことに同意するものとします。お客様は、本ソフトウェアに、ArcSoftまたはその第三許諾者の貴重な機密情報およびトレードシークレットが含まれていることを認めるものとします。

4. ソフトウェアのアップデート　本ソフトウェアは、ArcSoftのサーバと同期化して、バグ修正、パッチ、拡張機能、補足プラグイン、新規バージョンなど、本ソフトウェアで利用可能なアップデート(以下「アップデート」と総称します)がないかどうかを確認することがあります。本ソフトウェアから、本ソフトウェアの最新版に関する情報のリクエストがArcSoftのサーバに送信されます。アップデートが利用可能な場合は、お客様はダウンロードするかどうかを選択することができます。アップデートをダウンロードする前に、本ソフトウェアがお客様の許諾を求めます。本ソフトウェアをインストールし、アップデートの自動確認を無効にしない場合は、ArcSoftのサーバにリクエストを自動送信してアップデートを受信することに同意したものとみなされます。

5. 保証の否認　ArcSoftは、商品性および特定目的適合性に関する黙示保証、知的財産の非侵害に関する保証などを含め(これに限定されません)、明示、黙示を問わず、本ソフトウェアについて一切の保証を行わず、本契約に明記されていないすべての保証を明示的に否認します。お客様は、本ソフトウェアの品質および性能に関する全リスクを負担するものとします。本ソフトウェアに欠陥があることが判明した場合、必要なサービス、修理または修正の全費用を負担するのは、ArcSoftまたは指定再販業者ではなく、お客様です。但し、ArcSoftに故意または重過失がある場合を除きます。

6. 限定責任　お客様の唯一の救済手段として、ArcSoftおよびそのライセンサがお客様に保証する責任範囲は、第5条に定める内容に限定されます。本ソフトウェアの使用または使用不能から生じる結果的もしくは付随的損害、出費、利益もしくは財産の逸失、またはその他の損害に関しては、たとえArcSoftまたはそのライセンサが損害の可能性を予見していた場合にも、ArcSoftおよびそのライセンサがお客様や第三者に対して責任を負うことはありません。法域によっては結果的または付随的損害に対する免責や責任制限を認めていないため、上記の制限がお客様に適用されない場合があります。

7. 輸出　お客様は、米国またはその他の国の政府から適切な許可を得ることなく、本ソフトウェアを組み込んだ製品を輸出または再輸出しないこととします。

8. 米国政府の権利の制限　お客様が米国政府の部署または機関である場合、本ソフトウェアおよび関連ドキュメンテーションはそれぞれ、適宜、DFAR Section 227.7202およびFAR Section 12.212(b)に定められた「商用コンピュータソフトウェア」「商用コンピュータソフトウェアドキュメンテーション」とみなされます。米国政府による本ソフトウェアまたは関連ドキュメンテーションの使用、改変、複製、発表、実行、表示または開示については、本契約の諸条件のみが適用されるものとし、本契約の条件によって明示的に許可されていない限り、禁止されるものとします。提供された技術データのうち、上記の規定が適用されないものについては、DFAR Section 227.7015(a)に定められた「技術データ商用品目」とみなされます。当該技術データの使用、改変、複製、発表、実行、表示または開示には、DFAR Section 227.7015(b)の条件が適用されるものとします。

9. 高リスク行為　本ソフトウェアはフォールトトレラントではなく、フェールセーフ機能を必要とする危険な環境下における使用には適していません。また、本ソフトウェアの障害が、死亡、傷害または深刻な物的損害にただちにつながる恐れがある他の用途（以下「高リスク行為」と総称します）にも適していません。ArcSoftは、高リスク行為への適用性に関する明示または黙示の保証を明確に否認します。

10. プライバシーポリシー　本ソフトウェアの登録およびアクティベーションのプロセスにおいて、お客様の氏名、電話番号、住所、Eメールアドレスなどの個人情報の提供をお願いすることがあります。ArcSoftは、お求めの製品をお届けするために必要な場合を除いては、お客様の個人情報をいかなる第三者とも共有することはなく、また、いかなる第三者に売却することもありません。

11. 使用状況の追跡　ArcSoftは、製品の使いやすさを高めるために、特定の製品機能の使用状況に関する情報を記録することがあります。匿名性を維持するため、収集する使用状況の情報には、対応する個人情報は一切含まれません。

12. ライセンスの終了　お客様が本ソフトウェアを無断で複製した場合、または本ライセンス契約の条件に従わなかった場合には、お客様の本ソフトウェアに関する権利は、直ちに、または30日以内の通知をもって終了します。本ライセンスが終了した場合、お客様は、本ソフトウェアのすべてのコピーを本ソフトウェアの入手先へ返却しなければなりません。

13. 準拠法　本製品を米国内で購入された場合は、本契約はカリフォルニア州法に準拠します。それ以外の場合は、お客様が本製品を購入された各国法または各地域法に準拠します。

■ Aplixエンドユーザライセンス契約

ソフトウェアについて
この携帯電話機には当社以外の第三者が所有するソフトウェアが含まれています。ご利用のお客様には、この携帯電話機を使用する限りにおいて、インストールされているソフトウェアの非独占的で譲渡を禁止した使用権が許諾されています。この使用権の許諾をもって、お客様へのソフトウェアの販売と解釈されるものではありません。お客様はソフトウェアの一部または全部の複製･変更･頒布･公衆送信可能化･模倣･改変･リバースエンジニアリングをしたり、ソースコードを明らかにしてはいけません。ソフトウェアの所有者である第三者は、唯一独占的にソフトウェアを所有し、全ての権利を保持しており、利益を享受します。
この携帯電話機にインストールされているソフトウェアは、現状有姿でお客様に使用権を許諾されています。明示･黙示を問わず、すべてのソフトウェアに関して第三者知的財産権の不侵害、商品性、特定目的への適合性等は何ら保証するものではありません。更に、ソフトウェアが連続的に正しく動作することも保証するものではありません。黙示の保証の排除を許さない法域では、黙示の保証は排除されず限定されます。

■Adobe® Flash® Playerエンドユーザ･ライセンス契約

(i) a prohibition against distribution and copying, (ii) a prohibition against modifications and derivative works, (iii) a prohibition against decompiling, reverse engineering, disassembling, and otherwise reducing the software to a human-perceivable form, (iv) a provision indicating ownership of software by this device manufacturer and its suppliers, (v) a disclaimer of indirect, special, incidental, punitive, and consequential damages, and (vi) other industry standard disclaimers and limitations, including, as applicable: a disclaimer of all applicable statutory warranties, to the full extent allowed by law, a limitation of liability not to exceed the price of this product, and/or a provision that the end user's sole remedy shall be a right of return and refund, if any, from this device manufacturer.

■オープンソースソフトウェアについて

本製品には、Google社が開発したAndroidのソフトウェア、及びApache License, Version 2.0（http://www.apache.org/licenses/）に基づいた下記のオープンソースソフトウェアが含まれています。

- httpmime-4.0.1.jar
- httpmime-4.1-alpha2.jar
- apache-mime4j-0.6.jar
- signpost-commonshttp4-1.2.1.1.jar
- signpost-core-1.2.1.1.jar

本製品にはGNU General Public License(GPL)、GNU Lesser General Public License(LGPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。詳細については、以下のサイトの本製品に関する情報をご覧ください。
http://www.fmworld.net/product/phone/sp/android/develop/

Gracenote®エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウエア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市のGracenote, Inc.(以下「Gracenote」とする)から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウエア製品または本電器製品は、Gracenote社のソフトウェア(以下「Gracenoteソフトウェア」とする)を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報(以下「Gracenoteデータ」とする)などの音楽関連情報をオンラインサーバー或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenoteサーバー」とする)から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウエア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenoteデータを使用することはできません。

お客様は、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、Gracenote ソフトウェアやGracenoteデータを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。**お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、またはGracenoteサーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。**

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様はGracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。

Gracenoteは、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenoteは、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc.が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenoteのサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenoteサービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、Gracenoteのサービスに関するGracenoteプライバシーポリシーを参照してください。

Gracenoteソフトウェア とGracenoteデータの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenoteは、Gracenoteサーバーにおける全てのGracenoteデータの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenoteは、妥当な理由があると判断した場合、Gracenoteサーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenoteソフトウェアまたは Gracenote サーバーにエラー、障害のないことや、或いはGracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenoteは、将来Gracenoteが提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenoteは、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

- **Gracenoteは、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenoteは、お客様によるGracenoteソフトウェアまたは任意のGracenoteサーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenoteは結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。**

RSS利用規約

■「ニュースRSSリーダ」パレットについて

- 「ニュースRSSリーダ」パレットは、以下のRSS提供各社が提供するRSS(Rich Site Summary)を利用しています。
- 「ニュースRSSリーダ」パレットで配信されるRSSは、以下のRSS提供会社の利用規約に基づき運営されています。
- 各社のRSS配信は、当社が保証するものではありません。
- 各社のRSS配信は、以下のRSS提供会社の都合により、予告なく休止･終了されることがあります。
- 各社のRSS配信のご利用条件は、以下のRSS提供会社の都合により、予告なく変更されることがあります。
- RSS提供各社の利用規約･ご利用条件は以下の各社のWebページよりご確認ください。

■RSS提供会社および利用規約

- ITmedia＋D(アイティメディア株式会社)
  http://www.itmedia.co.jp/info/rule/
- 朝日新聞社
  http://mini.asahi.com/rssinfo.html
- ケータイ Watch(株式会社 Impress Watch)
  http://k-tai.impress.co.jp/cda/rss/ktai.rdf

- CNET Japan総合
  http://japan.cnet.com/info/feed/

- nikkei BPnet
  http://www.nikkeibp.co.jp/info/rss/

- Yahoo!ニュース･トピックス
  http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/

索引

数字／アルファベット

あ

か

付録／索引

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

English Simple Manual（簡易英語版）

IS04 au by KDDI

* For waterproof use, close rear cover and microUSB cover tightly.

Turning Power On and Off

● **Turning Power On**

Hold down ⏻ for at least a few seconds.

● **Turning Power Off**

Hold down ⏻ for at least a few seconds. ▶ Tap “Power off”(電源を切る).

Switching the Screen to English

Tap ⊞. ▶ Tap “設定” (Settings). ▶ “言語とキーボード” (Language & keyboard) ▶ “Select locale” ▶ “English”.

Checking Your Own Phone Number

Tap 📞 (Phone). ▶ “Owner info”.

Making and Answering a Call

- **Making a Call**
  Tap (Phone). ▶ Enter the phone number you want to call.
  ▶ Tap "SEND".
  To end a call: Tap "End".
- **Answering a Call**
  When the phone starts ringing, press , tap (Answer), or drag (Answer) to the right.
  To adjust the earpiece volume during a call: Use / .

Storing and Recalling Address Book Entries

- **Storing an Entry**
  Tap . ▶ Tap "Contacts". ▶ Press MENU. ▶ Tap "Create new".
  ▶ Enter the data. ▶ Tap "Save".
- **Recalling an Entry**
  Tap . ▶ Tap "Contacts". ▶ Tap the entry you want to view the detail.

Using the Camera (Movie and Snapshot)

- **Recording a Movie Clip**
  Tap . ▶ Tap "Camcorder". ▶ Tap to start recording.
  ▶ Tap to stop recording.
- **Taking a Snapshot**
  Tap . ▶ Tap "Camera". ▶ Tap to take a snapshot.

Making an International Call

Ex: To call 212-123-△△△△ in the USA

▶「1」「2」「3」▶ △△△△ ▶Tap "SEND".

Number you want to call

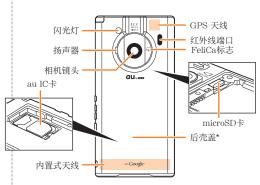
Other Handy Features

- **Setting the Manner Mode**
  Hold down for at least one second.
  Repeat the above operation to disable the Manner Mode.

For inquiries, please contact
Customer Service Center (General Information)
- If you are calling from a landline phone: 0077-7-111 (toll free)
- If you are calling from an au mobile phone: 157 (toll free)

簡易英語

中文简易说明书（簡易中国語版）

IS04 au by KDDI

* 在潮湿的环境下使用时，请关紧后壳盖和microUSB接口盖。

开启或切断电源

● **开启电源**

按住⏻几秒钟。

● **切断电源**

按住⏻几秒钟。▶轻按 “Power off”（关闭电源）。

切换为英文萤幕

轻按 ▦ 。▶轻按 “設定”（设定）。▶“言語とキーボード”（语言和键盘）。▶“Select locale”（选择地区）▶“English”。

检查您自己的电话号码

轻按 📞（电话）。▶“Owner info”（所有者信息）。

拨打和接听电话

● **拨打电话**

轻按 (电话)▶输入您想要拨打的电话号码。
▶轻按"SEND"(发送)。
结束通话:轻按"End"(结束)。

● **接听电话**

在电话铃声响起时,按 ,轻按 (Answer)或将 (Answer)拖曳到右侧。
调整听筒音量:使用 / 。

保存和查看电话簿的名单

● **保存名单**

轻按 。▶轻按"Contacts"(联系人)。▶按 MENU 。
▶轻按"Create new"(新联系人)▶输入数据。▶轻按"Save"(保存)。

● **查看名單**

轻按 。▶轻按"Contacts"(联络人)。轻按名单查看详细内容。

使用照相机(动画和快照)

● **拍摄动画**

轻按 。▶轻按"Camcorder"(动画)。▶轻按 开始拍摄。
▶轻按 停止拍摄。

● **拍摄快照**

轻按 。▶轻按"Camera"(照片)。▶轻按 拍摄快照。

拨打国际长途电话

举例:想要拨打美国长途电话 212-123-△△△△

其他手机功能

● **设置静音模式**

按住 一秒钟以上。
想要取消静音模式,则重复上述步骤。

如需咨询,请联系
客户服务中心(综合信息)
● 从座机上请拨打电话: 0077-7-111(免费)
● 从au手机上请拨打电话:157(免费)

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

大切な地球のために、
一人ひとりができること。

それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。
取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。

使い終わったケータイに入ったデータは、バックアップや消去がしっかりとできるので安心です。

ご不要になったケータイや取扱説明書は
お近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/notice/recycle/index.html

＜おもな改善内容について＞

ソフトウェアのアップデートで、つぎの項目が改善されました。

変更点	タイトル	記載ページ
E メールで使用するアドレスの情報はすべて連絡先のデータになりました。 受信したメールのアドレスを連絡先に登録することもできます。	メールを作成して送信する	105
	受信したメールのアドレスを連絡先に登録する	108
	E メールアドレス帳を利用する E メールアドレス帳の個人データを連絡先にコピーする	109
E メール送信時の送信確認画面が表示できるようになりました。	送信・作成に関する設定について 送信前に確認する	110
受信したメールのアドレスを連絡先に登録することができるようになりました。	受信したメールのアドレスを連絡先に登録する	108
E メールの操作で操作が分からないときのためにヘルプ機能が付きました。	ヘルプを利用する	109
メール本文のコピーができるようになりました。	送受信したメールを確認する ■ メール本文のテキストをコピーする	107
連絡先に登録されている人ごとにメール着信音が個別設定できるようになりました。	メール受信時の動作の設定について ■ メール着信音を連絡先ごとに設定する	114

お問い合わせ先番号 お客さまセンター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは	au電話からは
0077-7-111	局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について
（通話料無料）

一般電話からは	au電話からは
0077-7-113	局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。
（無料）

0120-977-033（沖縄を除く地域）
0120-977-699（沖縄）

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。
このマークのあるお店で回収し、循環再生紙として再利用します。お近くのauショップへお持ちください。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2011年9月第2版
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：富士通東芝モバイルコミュニケーションズ株式会社